

モクレポ



○アシストスーツの導入による原木しいたけ栽培の労働負担軽減実証（宮崎県：杉本商店）

令和4年7月

No.10

特集

- 主要特用林産物の国内生産量（令和3年第1報）
- 第72回全国植樹祭（滋賀県甲賀市）
- 「森林×脱炭素チャレンジ2022」表彰式
- カーボンニュートラルの実現等に資する森林等への投資に係るガイドライン

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

林野庁

CONTENTS

令和4年7月号

特集

- 1 主要特用林産物の国内生産量（令和3年第1報）
- 2 第72回全国植樹祭（滋賀県甲賀市）
- 3 「森林×脱炭素チャレンジ2022」表彰式
- 4 カーボンニュートラルの実現等に資する森林等への投資に係るガイドライン

特集1

特集2

特集3

特集4

01 基礎的指標

- 1 新設住宅着工戸数
- 2 新設住宅着工床面積 ＜参考＞非居住用建築物着工床面積
- 3 木材産業の業況
- 4 USドル及びユーロ為替相場
- 5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃
- 6 中国の木材輸入量、EUにおける建設活動水準

基礎1

基礎4

基礎8

基礎9

基礎10

基礎11

02 木材価格情報

- 1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格
- 2 木材価格、製品価格 ＜参考＞都道府県別データ

価格1

価格3

03 木材需給情報

- 1 需要量、供給量、自給率の動向
- 2 地域の木材需給動向（各森林管理局からの報告）
- 3 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向
- 4 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向
- 5 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向
- 6 間伐材等由来の木質バイオマス燃料利用量、紙品種別生産高
- 7 素材生産量
- 8 木材生産の産出額

需給1

需給4

需給5

需給6

需給7

需給8

需給9

需給10

04 林産物輸出入情報

- 1 林産物輸出額
- 2 木材輸出額
- 3 木材輸入額
- 4 木材輸入量
- 5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価

輸出入1

輸出入2

輸出入3

輸出入4

輸出入10

05 特用林産情報

- 1 特用林産物の国内生産量
- 2 特用林産物の産出額
- 3 特用林産物の輸出入量
- 4 特用林産物の輸出額
- 5 きのこと類の卸売量・価格

特産1

特産2

特産3

特産4

特産7

06 セミナー・イベント情報

- 7月中旬以降の開催情報

イベント1

- 農林水産省は、令和4年6月30日に、令和3年特用林産物生産統計調査結果の第1報（速報値）を公表。
- きのこ類の生産量は、前年比99.9%で46万2,018 t。このうち、乾しいたけは前年比96.3%で15,513 t（生換算）となった一方、生しいたけは前年比101.1%で71,057 t。
- たけのこの生産量は、前年比75.3%で1万9,917t。
- 木炭の生産量は、前年比91.1%で1万1,795 t。

区 分	令和2年	令和3年	対前年差	対前年比
	t	t	t	%
食 用 き の こ 類 計	462,277	462,018	△ 259	99.9
し い た け 計	86,394	86,571	177	100.2
乾 し い た け （ 生 換 算 値 ）	2,302 (16,115)	2,216 (15,513)	△ 86	96.3
生 し い た け	70,280	71,057	777	101.1
原 木 栽 培	5,396	5,076	△ 320	94.1
菌 床 栽 培	64,884	65,981	1,097	101.7
な め こ	22,835	24,063	1,228	105.4
え の き た け	127,914	129,587	1,673	101.3
ひ ら た け	3,824	4,463	639	116.7
ぶ な し め じ	122,802	119,545	△ 3,257	97.3
ま い た け	54,993	54,522	△ 471	99.1
エ リ ン ギ	38,500	38,344	△ 156	99.6
ま つ た け	32	39	7	121.9
き く ら げ 類 計	3,132	3,031	△ 101	96.8
乾 き く ら げ 類 （ 生 換 算 値 ）	142 (1,423)	148 (1,476)	6	104.2
生 き く ら げ 類	1,709	1,555	△ 154	91.0
そ の 他 き の こ	1,851	1,852	1	100.1
た け の こ	26,449	19,917	△ 6,532	75.3
木 炭 計	12,945	11,795	△ 1,150	91.1
白 炭	2,948	2,860	△ 88	97.0
黒 炭	4,878	4,353	△ 525	89.2
粉 炭	5,119	4,582	△ 537	89.5
竹 炭	451	459	8	101.8
オ ガ 炭	6,363	5,157	△ 1,206	81.0

注：食用きのこ類計、しいたけ計及びきくらげ類計は生換算値を用いて算出。

本件に関する情報や資料は、次のURLをご覧ください。確報値は8月末に公表予定です。

農林水産省HP： https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tokuyo_rinsan/

林野庁HP： <http://www.rinya.maff.go.jp/j/tokuyou/tokusan/index.html>

特集-2 第72回全国植樹祭（滋賀県甲賀市）

- 令和4年6月5日に滋賀県甲賀市にある「^{かふか}鹿深夢の森」にて、第72回全国植樹祭を開催。
- 当日は、天皇皇后両陛下によるお手植え、お手播きの他、各種表彰や緑の少年団による苗木の贈呈を実施。

■ 全国植樹祭とは

豊かな国土の基盤である森林・緑に対する理解を深めることを目的として、天皇皇后両陛下のご臨席のもと、公益社団法人国土緑化推進機構と都道府県の共催によって、毎年春季に開催。

第1回は、昭和25年4月に山梨県甲府市において開催。

■ 第72回全国植樹祭

「第72回全国植樹祭」は、天皇皇后両陛下のオンラインでの御臨席のもと、令和4年6月5日（日）に滋賀県甲賀市「鹿深夢の森」で「木を植えよう びわ湖も緑のしずくから」をテーマに開催。

式典では、天皇陛下から「自然の恵みに感謝するとともに、これからも健全な森林を育み、木々を木材として循環利用しながら、次の世代、またその次の世代へと引き継いでいくことは、私たちの果たすべき大切な使命」とのおことばを賜った。

皇居において、天皇陛下がスギ、トチノキ、アカガシの苗木を、皇后陛下がヒノキ、イロハモミジ、エドヒガンの苗木をそれぞれお手植えされた。

また、天皇陛下はクロマツとコウヤマキ、皇后陛下はウツクシマツとホンシャクナゲの種子をお手播きされた。

このほか式典では、細田博之国土緑化推進機構会長（衆議院議長）及び三日月大造滋賀県知事が挨拶。

また、全国の緑化功労者や各種コンクールの表彰、緑の少年団の苗木の贈呈、金子原二郎農林水産大臣などによる記念植樹を実施。

最後に、国土緑化推進機構の浜田純一理事長が大会宣言を行い、三日月滋賀県知事から来年全国植樹祭が開催される岩手県の達増拓也知事に、全国植樹祭のシンボルであるモニュメント（※）をリレーして閉幕。

※第52回全国植樹祭から開催県に引き継がれている「木製地球儀」



天皇陛下のお手植えの様子



皇后陛下のお手播きの様子



緑の少年団から金子大臣への苗木の贈呈

過去の全国植樹祭については、次のURLをご覧ください
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/ryokka/syokuju/>

特集-3 「森林×脱炭素チャレンジ2022」表彰式

- 林野庁が今年新たに創設した「森林×脱炭素チャレンジ2022」(※)について、6月22日に農林水産省講堂において、グランプリ(農林水産大臣賞)・優秀賞(林野庁長官賞)の受賞者参加の下、表彰式を開催。
- 受賞者には、木製の表彰状と楯を贈呈。また、表彰式後には、受賞者名と二酸化炭素吸収量を記載した木製銘板を、受賞者とともに林野庁長官室前(農林水産省7階)に設置。
- 引き続き同取組等により、企業など多様な主体による森林づくりの推進に取り組む。

(※) 企業等による森林づくりを「脱炭素」という視点から顕彰する取組。

- 表彰式当日は、受賞企業等の代表者や社員の方々、報道機関など総勢60名が参加。農林水産省からは、武部農林水産副大臣が出席。
- グランプリを受賞したアサヒグループジャパンの濱田賢司代表取締役社長からは「今回の顕彰の取組は、森林の脱炭素機能発揮等における森林整備の重要性を世の中に広く周知する契機となる」とのお言葉。



祝辞を述べる
武部農林水産副大臣



グランプリを受賞した
アサヒグループジャパンの
濱田代表取締役社長



木製表彰状



木製楯

<森林×脱炭素チャレンジ2022受賞者>

🏆 グランプリ(農林水産大臣賞)

- アサヒグループジャパン株式会社(東京都)

🏆 優秀賞(林野庁長官賞)

「伐って、使って、植える」森林の循環利用への貢献

- コクヨ株式会社(大阪府)
- 越井木材工業株式会社(大阪府)
- 一般社団法人TOKYO WOOD普及協会(東京都)

山村地域への貢献

- NPO法人環境リレーションズ研究所(東京都)
- 株式会社山陰合同銀行(島根県)
- 北海道池田町(北海道)

森林の有する公益的機能発揮への貢献

- 住友林業株式会社(東京都)
- ピジョン株式会社(東京都)
- 公益財団法人ニッセイ緑の財団(東京都)



木製銘板を持つ受賞者の皆様。

胸章には、宮崎県の福祉施設がスギのカナナくずで製作したものを着用

企業による森林づくりの取組を普及

受賞者の取組内容やその背景等を伝える "受賞者レポート"

「森林×脱炭素チャレンジ2022」受賞者による森林づくりの取組内容やその背景について、分かりやすく説明した「受賞者レポート」を林野庁ウェブサイトで公開。



森林づくりを通じて脱炭素に貢献する "グリーンパートナー2022"

「森林×脱炭素チャレンジ2022」に応募いただいた企業等の皆様については、森林整備を通じて脱炭素に貢献する「グリーンパートナー2022」として、林野庁ウェブサイトで応募者名及びCO₂吸収量を公表。



「グリーンパートナー2022」が森林整備に係る取組のPRIに活用可能なグリーンパートナーマーク

受賞者レポートなど「森林×脱炭素チャレンジ2022」の概要については、次のURLをご覧ください

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/forest_co2_challenge.html



- 林野庁では、カーボンニュートラルの実現に向け、民間資金を活用した森林づくりを推進し、「伐って、使って、植える」循環利用を加速化させるため、森林等への投資に関する検討会を開催。「カーボンニュートラルへの貢献度」及び「生物多様性の確保等への貢献度」により投資案件を簡便に評価する方法等をガイドラインとしてとりまとめ、令和4年6月に公表。
- 国内の森林等への投資環境の整備が進む中で、本ガイドライン策定にあたっての考え方や、活用の方の周知等を通じて、森林等への投資の拡大を後押し。

「カーボンニュートラルの実現等に資する森林等への投資に係るガイドライン 中間とりまとめ」で示した評価手法の概要

1. カーボンニュートラルへの貢献度評価

①主伐及び主伐後の措置に伴うCO₂排出量の評価 と、②伐採木材の活用用途に伴うCO₂貯蔵・排出削減量の評価 を個別又は合算して総合的に評価。

① 主伐及び主伐後の措置に伴うCO₂排出量の評価

収穫予想表を基に幹材積量を推定し、林地面積、容積密度、バイオマス拡大係数、地上部・地下部比率、炭素含有率、CO₂換算係数を乗じて吸収量及び排出量を計算。

② 伐採木材の活用用途に伴うCO₂貯蔵・排出削減量の評価

(ア) 木材利用によるCO₂貯蔵量

製材等向け供給計画材積を基に、歩留まりを乗じて製品量を計算し、容積密度、炭素含有率、CO₂換算係数を乗じて計算。

(イ) 燃料利用(化石燃料代替)等によるCO₂排出削減量

チップ等向け供給計画材積に、容積密度、木材1t当たりの化石燃料代替効果、CO₂換算係数を乗じて計算。

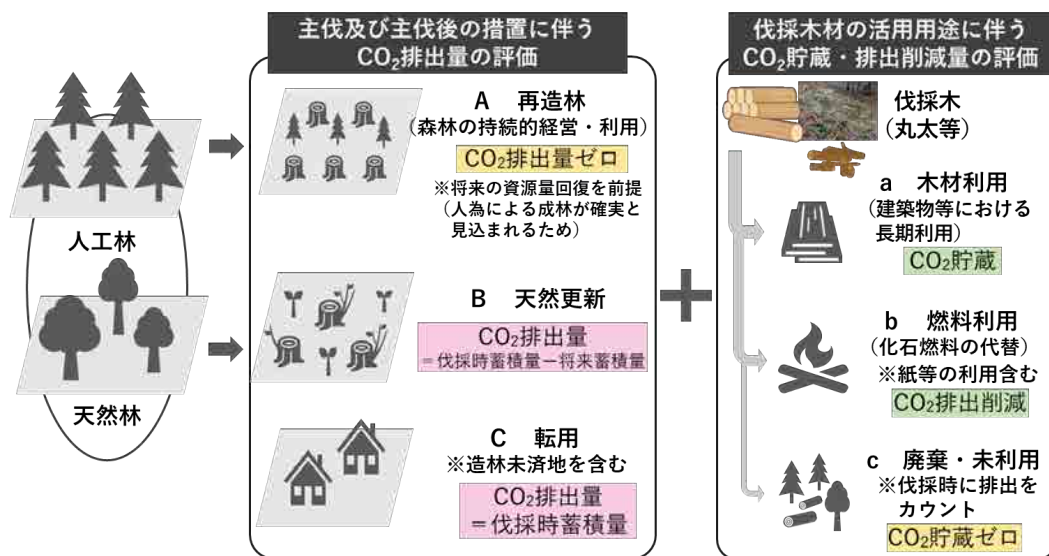


図 CO₂吸収量・排出量を推計する対象範囲

2. 生物多様性の確保等への貢献度評価

森林・林業基本計画で定める「森林の有する公益的機能の発揮」、「林業の持続的かつ健全な発展」の施策の方向に合致しているかどうかを定性的に確認。

① 森林の公益的機能の維持・発揮に直接つながる事項

主伐箇所以外を含む投資プロジェクト全体の適切な森林施業の実施、森林認証制度の取得状況等、合法伐採木材等(クリーンウッド法) 等を確認。

② 森林・林業・木材産業に関する投資プロジェクトの特性を踏まえた事業の安定性確保の確認に資する事項

森林経営計画の作成、造林の省力化・低コスト化、労働安全、地域貢献 等を確認。

本中間とりまとめの詳細や、過去の「森林・林業・木材産業への投資のあり方に関する検討会」の概要等は、次のURLをご覧ください。

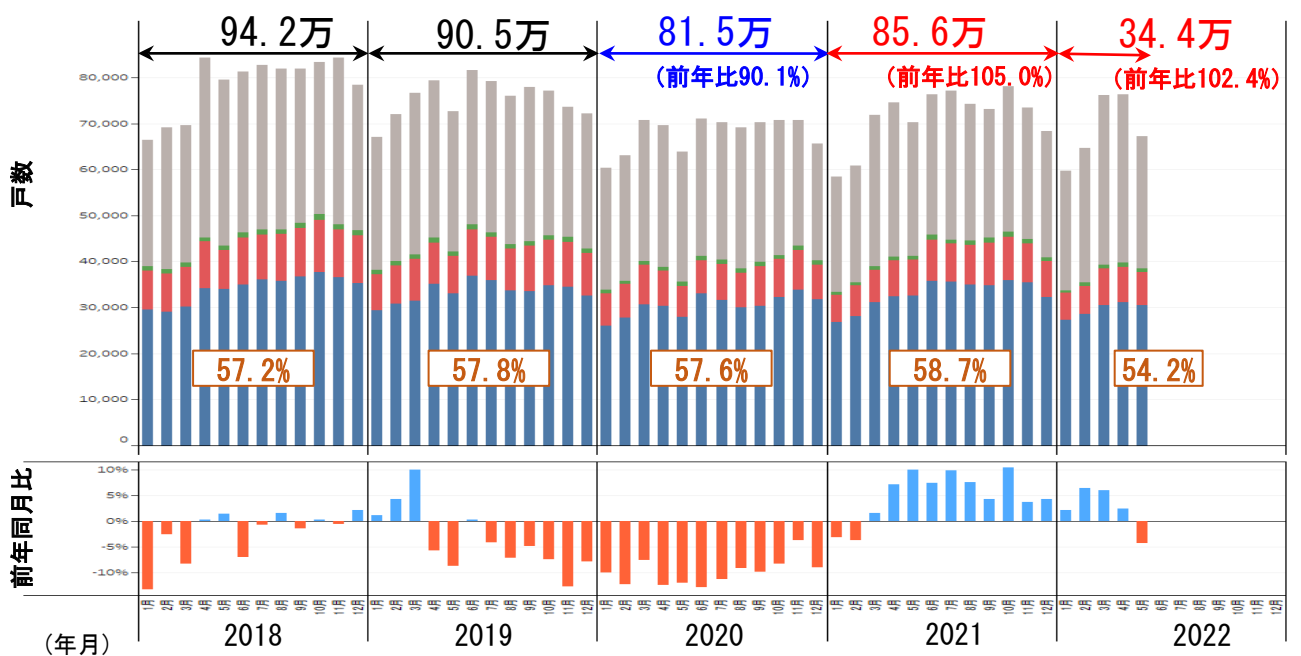
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/toushikentoukai.html>



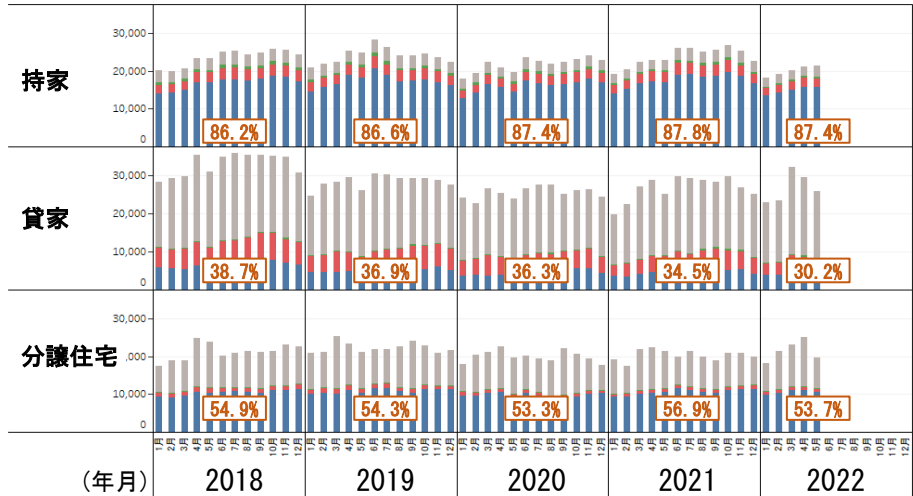
基礎的指標- 1

新設住宅着工戸数

- 2021年の新設住宅着工戸数は、85.6万戸（前年比105.0%）、このうち木造住宅は50.2万戸（同107.0%）
- 2022年 1～5月の新設住宅着工戸数は、34.4万戸（前年同期比102.4%）、このうち木造住宅は18.6万戸（同98.1%）。



構造別の着工戸数	2022年 1～5月	前年 同期	前年 同期比	前々年 同期	前々年 同期比
合計	343,911	335,698	102.4%	327,582	105.0%
■ 非木造	157,457	145,630	108.1%	143,287	109.9%
木造	186,454	190,068	98.1%	184,295	101.2%
■ 木造プレハブ	3,570	3,693	96.7%	4,174	85.5%
■ 2×4	34,811	35,234	98.8%	37,461	92.9%
■ 在来軸組	148,073	151,141	98.0%	142,660	103.8%
□ 木造率	54.2%	56.6%		56.3%	



資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工戸数（構造別）

（単位：千戸、％）

年・月		合計		木造								非木造		木造率	戸数	
				計		在来軸組		2×4		フレハブ					年率	季節調整値
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		
2018年	1	66	87	39	100	29	99	8.6	103	0.9	86	27	73	58.7	856	86
	2	69	97	38	97	29	97	8.3	97	1.0	96	31	98	55.5	926	99
	3	70	92	40	96	30	96	8.7	96	0.9	96	30	87	57.1	895	91
	4	84	100	45	100	34	100	10.2	101	0.9	82	39	101	53.7	992	99
	5	80	101	43	97	34	100	8.5	88	0.9	82	36	107	54.6	996	100
	6	81	93	46	97	35	98	10.1	93	1.2	93	35	88	56.9	915	91
	7	83	99	47	98	36	99	9.8	95	1.1	104	36	100	56.8	958	98
	8	82	102	47	100	36	100	10.2	101	1.0	99	35	104	57.4	957	102
	9	82	99	48	100	37	102	10.6	95	1.1	93	33	96	59.1	943	99
	10	83	100	50	102	38	103	11.3	100	1.3	108	33	97	60.3	950	100
	11	84	99	48	96	37	96	10.3	96	1.1	94	36	104	57.1	957	100
	12	78	102	47	103	35	103	10.4	104	1.1	98	32	101	59.7	961	103
2019年	1	67	101	38	98	29	99	7.9	91	1.0	105	29	106	56.8	872	102
	2	72	104	40	104	31	106	8.3	100	0.9	85	32	104	55.6	967	104
	3	77	110	41	104	31	104	9.1	105	0.9	95	35	118	54.1	989	110
	4	79	94	45	100	35	103	9.0	88	1.1	120	34	88	56.9	931	94
	5	73	91	42	97	33	97	8.2	97	1.0	115	30	84	58.2	900	90
	6	82	100	48	104	37	105	10.0	99	1.2	104	33	96	59.0	922	101
	7	79	96	46	99	36	100	9.4	96	1.1	95	33	92	58.5	910	95
	8	76	93	44	93	34	94	9.0	88	1.0	92	32	93	57.4	891	93
	9	78	95	44	92	34	91	9.9	93	1.0	95	33	100	57.0	897	95
	10	77	93	46	91	35	92	9.9	87	1.1	82	31	95	59.3	879	93
	11	74	87	45	94	34	94	9.8	95	1.1	93	28	78	61.6	834	87
	12	72	92	43	91	33	92	9.2	89	1.0	89	29	93	59.3	852	89
2020年	1	60	90	34	89	26	89	7.0	89	0.8	82	26	91	56.1	813	93
	2	63	88	36	90	28	90	7.3	88	0.8	88	27	85	56.8	871	90
	3	71	92	40	97	31	97	8.7	95	0.9	102	31	87	56.8	905	92
	4	70	88	39	86	30	86	7.7	86	0.8	75	31	90	55.8	801	86
	5	64	88	36	84	28	85	6.8	83	0.9	96	28	93	55.8	809	90
	6	71	87	41	86	33	90	7.3	73	1.0	79	30	89	58.0	790	86
	7	70	89	40	87	32	88	7.8	84	0.9	89	30	91	57.6	828	91
	8	69	91	38	88	30	89	7.5	83	1.0	102	31	95	55.6	819	92
	9	70	90	40	90	30	91	8.6	87	1.0	92	30	90	56.9	815	91
	10	71	92	41	91	32	93	8.2	84	0.9	89	29	93	58.6	802	91
	11	71	96	43	96	34	98	8.6	87	1.0	92	27	97	61.3	820	98
	12	66	91	40	94	32	97	7.6	82	0.9	92	25	87	61.3	784	92
2021年	1	58	97	33	99	27	103	5.9	85	0.6	82	25	95	57.1	801	99
	2	61	96	35	99	28	101	6.6	90	0.7	93	25	93	58.3	808	93
	3	72	101	39	97	31	102	7.0	81	0.8	93	33	107	54.3	880	97
	4	75	107	41	106	32	107	7.8	101	0.8	96	33	109	55.1	883	110
	5	70	110	41	115	33	116	7.9	116	0.8	80	29	103	58.6	875	108
	6	76	107	46	111	36	109	8.9	122	1.1	111	31	102	60.0	866	110
	7	77	110	45	110	36	112	8.3	106	0.8	86	33	109	57.9	926	112
	8	74	108	45	116	35	117	8.7	116	1.0	98	30	97	60.0	855	104
	9	73	104	45	113	35	115	9.2	108	1.1	117	28	93	61.7	845	104
	10	78	110	46	112	36	112	9.4	114	1.1	114	32	108	59.5	892	111
	11	73	104	45	103	35	104	8.5	100	1.0	101	29	104	61.1	848	103
	12	68	104	41	102	32	102	7.8	103	0.8	91	28	108	59.7	838	107
2022年	1	60	102	34	101	27	102	5.9	99	0.6	87	26	104	56.5	820	102
	2	65	106	35	100	29	101	6.2	94	0.7	100	29	115	54.8	872	108
	3	76	106	39	101	31	98	7.9	113	0.8	95	37	113	51.5	927	105
	4	76	102	40	97	31	96	7.6	98	0.8	107	37	109	52.0	885	100
	5	67	96	38	93	31	94	7.2	91	0.7	93	29	99	57.2	828	95
2018年計		942	98	539	99	410	99	117	97	13	94	403	96	57.2	942	97
2019年計		905	96	523	97	402	98	110	94	12	97	382	95	57.8	904	96
2020年計		815	90	469	90	365	91	93	85	11	89	346	91	57.6	821	91
2021年計		856	105	502	107	396	108	96	103	11	97	354	102	58.7	860	105
2018年	第1四半期	205	92	117	97	89	97	26	99	2.8	93	88	85	57.1	892	92
	第2四半期	245	98	135	98	103	100	29	94	2.9	86	110	98	55.1	968	97
	第3四半期	246	100	142	100	108	100	31	97	3.3	98	104	100	57.8	953	100
	第4四半期	246	101	145	100	110	101	32	100	3.5	100	101	101	59.0	956	101
2019年	第1四半期	216	105	120	102	92	103	25	99	2.7	94	96	109	55.4	942	106
	第2四半期	234	95	135	100	105	102	27	95	3.3	112	98	89	58.0	918	95
	第3四半期	233	95	134	94	103	95	28	92	3.1	94	99	95	57.7	899	94
	第4四半期	223	91	134	92	102	93	29	90	3.1	88	89	88	60.1	855	89
2020年	第1四半期	194	90	110	92	84	92	23	91	2.4	90	84	88	56.6	863	92
	第2四半期	205	88	116	85	91	87	22	80	2.7	83	89	91	56.6	800	87
	第3四半期	210	90	119	88	92	89	24	85	2.9	94	91	92	56.7	821	91
	第4四半期	207	93	125	93	98	96	24	84	2.8	91	82	92	60.4	802	94
2021年	第1四半期	191	98	108	98	86	102	20	85	2.2	89	83	99	56.5	830	96
	第2四半期	221	108	128	111	101	110	25	113	2.6	95	93	105	57.9	875	109
	第3四半期	225	107	134	113	105	114	26	110	2.9	100	90	99	59.8	876	107
	第4四半期	220	106	132	106	104	106	26	105	2.9	102	88	107	60.1	859	107
2022年 第1四半期		200	105	108	100	86	100	20	102	2.0	94	92	111	54.1	873	105

資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工戸数（利用関係別・資金別）

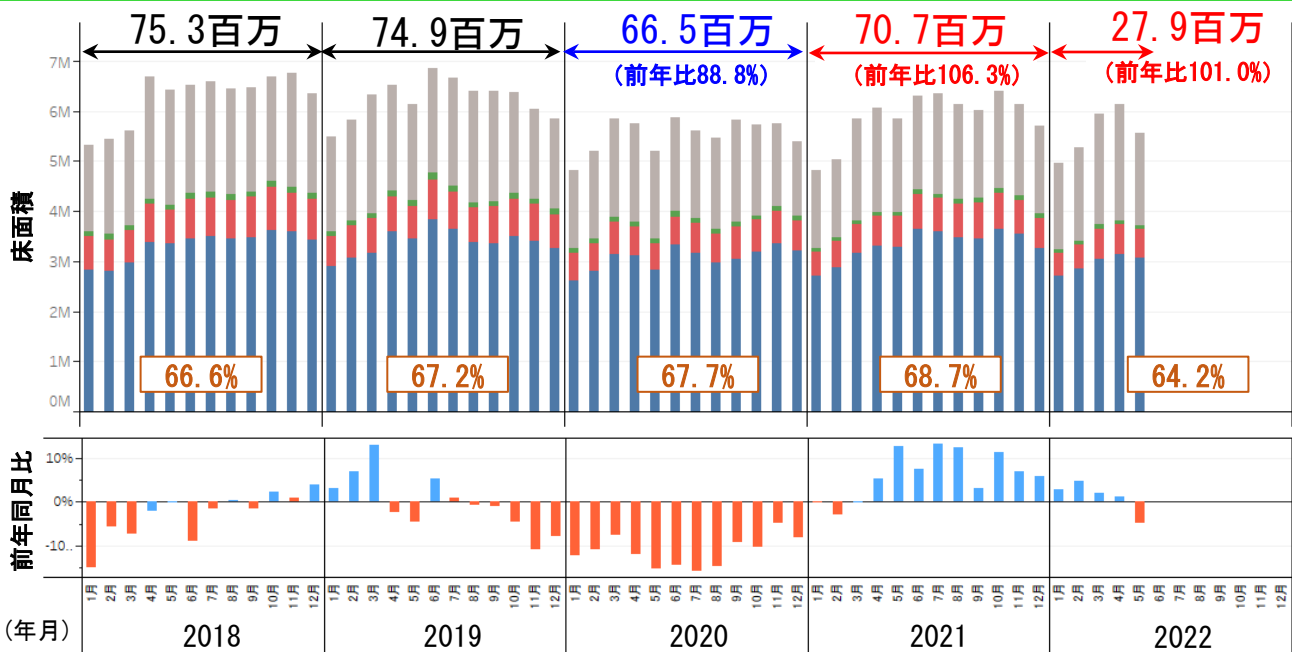
（単位：千戸、％）

年・月		合計		利用関係別												資金別					
				持家		貸家		給与		分譲		一戸建				共同住宅		民間		公的	
												前年比		前年比							
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		
2018年	1	66	87	20	100	28	89	0.4	78	17	73	11	99	7	51	59	85	7	99		
	2	69	97	20	94	29	95	0.6	176	19	103	11	99	8	109	62	98	8	94		
	3	70	92	21	96	30	88	0.3	36	19	96	11	99	8	93	63	92	7	89		
	4	84	100	23	98	35	98	0.6	180	25	105	12	107	13	103	75	99	9	108		
	5	80	101	23	98	31	94	1.2	359	24	112	12	106	12	121	72	102	7	95		
	6	81	93	25	97	35	97	1.0	202	20	81	12	101	8	64	72	93	9	93		
	7	83	99	25	100	36	99	0.4	94	21	99	12	103	9	95	73	98	9	109		
	8	82	102	24	100	35	101	0.7	135	21	103	12	104	9	101	73	101	9	111		
	9	82	99	25	100	35	94	0.6	118	21	104	12	105	9	104	74	98	8	105		
	10	83	100	26	105	35	93	0.8	118	21	109	13	106	9	114	74	100	9	101		
	11	84	99	26	103	35	93	0.6	138	23	106	13	100	11	114	75	98	9	109		
	12	78	102	24	105	31	92	0.4	83	23	116	13	108	10	129	70	101	8	114		
2019年	1	67	101	21	103	25	88	0.5	118	21	120	11	104	10	145	60	102	7	95		
	2	72	104	22	110	28	95	0.9	140	21	111	12	112	9	110	64	104	8	105		
	3	77	110	22	109	28	96	0.4	162	25	133	12	107	14	169	69	110	8	110		
	4	79	94	25	109	30	83	1.0	176	23	94	13	103	11	85	71	95	8	88		
	5	73	91	25	106	26	84	0.4	31	21	89	12	100	9	77	64	89	8	112		
	6	82	100	28	113	31	88	0.6	66	22	108	13	110	9	105	73	102	8	91		
	7	79	96	26	103	30	85	0.6	143	22	105	13	109	9	100	71	97	8	86		
	8	76	93	24	98	29	83	0.2	36	23	106	12	102	10	110	68	93	8	91		
	9	78	95	24	97	29	83	0.5	75	24	114	12	100	12	133	70	95	8	97		
	10	77	93	24	94	29	84	0.3	41	23	107	13	101	10	116	69	93	8	90		
	11	74	87	24	93	29	82	0.3	48	21	90	13	101	8	76	65	87	8	93		
	12	72	92	22	91	28	90	0.7	167	22	95	12	96	9	94	65	92	8	90		
2020年	1	60	90	18	86	24	97	0.3	63	18	85	11	97	7	72	54	89	7	98		
	2	63	88	20	89	23	81	0.5	63	20	96	11	92	9	102	56	88	7	86		
	3	71	92	22	100	27	93	0.6	145	21	84	12	99	10	71	63	91	8	105		
	4	70	88	21	83	25	86	0.6	60	23	96	12	92	11	102	62	88	7	86		
	5	64	88	20	79	24	92	0.3	92	20	93	10	87	9	101	58	90	6	70		
	6	71	87	24	83	27	87	0.6	94	20	92	12	89	8	97	64	88	7	82		
	7	70	89	23	86	28	91	0.5	77	19	88	11	83	8	96	63	89	7	88		
	8	69	91	22	91	28	95	0.6	248	19	84	9	77	9	92	63	92	6	81		
	9	70	90	22	93	25	85	0.6	137	22	92	10	84	12	100	64	92	6	73		
	10	71	92	23	94	26	89	0.9	293	21	90	11	84	10	98	64	93	6	78		
	11	71	96	24	102	26	92	0.8	292	20	94	11	90	8	101	64	98	7	83		
	12	66	91	23	102	24	88	0.8	115	18	82	11	91	6	69	59	91	7	87		
2021年	1	58	97	19	106	20	82	0.4	121	19	107	10	94	9	128	53	99	5	80		
	2	61	96	20	104	23	100	0.4	77	17	85	10	96	7	73	55	97	6	88		
	3	72	101	22	100	27	103	0.4	59	22	103	11	97	10	110	65	104	7	81		
	4	75	107	23	109	29	114	0.3	55	22	100	12	99	11	100	68	109	7	93		
	5	70	110	23	116	25	104	0.8	230	21	108	12	114	10	103	63	109	7	119		
	6	76	107	26	111	30	112	0.5	81	20	98	13	109	7	84	70	109	7	96		
	7	77	110	26	115	29	106	0.4	83	21	111	12	113	9	108	70	111	7	96		
	8	74	108	25	115	29	104	0.5	92	20	105	12	125	8	86	67	107	7	113		
	9	73	104	26	115	28	113	0.4	64	19	85	12	115	7	61	67	104	6	104		
	10	78	110	27	117	30	115	0.5	55	21	101	12	115	9	85	71	110	7	112		
	11	73	104	25	105	27	101	0.5	57	21	106	13	110	8	102	67	105	6	91		
	12	68	104	23	100	25	103	0.5	66	20	113	13	112	7	114	63	106	6	88		
2022年	1	60	102	18	94	23	117	0.3	88	18	95	11	108	7	80	55	103	5	92		
	2	65	106	19	94	24	105	0.3	76	21	123	12	111	10	142	59	108	5	87		
	3	76	106	20	91	32	119	0.4	112	23	106	12	110	11	102	70	107	7	100		
	4	76	102	21	92	30	102	0.5	155	25	112	12	107	13	117	70	104	6	88		
	5	67	96	21	93	26	103	0.3	44	20	91	12	101	8	80	62	98	6	79		
2018年計		942	98	283	100	396	95	7.5	129	255	100	142	103	112	96	842	97	100	102		
2019年計		905	96	289	102	342	86	6.4	86	268	105	148	104	119	106	810	96	95	95		
2020年計		815	90	261	90	307	90	7.2	113	240	90	131	89	109	91	735	91	80	84		
2021年計		856	105	286	109	321	105	5.6	77	244	102	141	108	102	94	779	106	77	96		
2018年	第1四半期	205	92	61	97	87	91	1.3	79	55	89	32	99	23	78	183	92	22	94		
	第2四半期	245	98	72	97	101	96	2.7	242	69	99	36	105	33	93	219	98	26	98		
	第3四半期	246	100	75	100	107	98	1.7	116	63	102	36	104	27	100	220	99	26	109		
	第4四半期	246	101	76	104	101	93	1.7	112	67	110	38	105	29	119	220	100	26	108		
2019年	第1四半期	216	105	65	107	81	93	1.8	138	67	121	35	108	32	140	193	105	23	104		
	第2四半期	234	95	79	110	86	85	2.0	74	66	96	38	104	29	87	209	95	25	96		
	第3四半期	233	95	74	99	89	83	1.3	77	68	108	37	104	31	114	209	95	24	91		
	第4四半期	223	91	70	93	86	85	1.3	73	65	97	38	99	27	94	199	91	24	91		
2020年	第1四半期	194	90	60	92	73	90	1.5	84	59	88	33	96	26	80	172	89	22	96		
	第2四半期	205	88	64	82	76	88	1.6	76	63	94	34	89	29	100	185	89	20	79		
	第3四半期	210	90	67	90	80	90	1.7	128	60	88	30	81	30	96	190	91	19	80		
	第4四半期	207	93	70	99	77	90	2.5	198	58	89	33	88	24	89	187	94	20	83		
2021年	第1四半期	191	98	62	103	70	95	1.2	78	58	98	32	96	26	101	173	100	18	83		
	第2四半期	221	108	72	112	84	110	1.6	104	64	102	36	107	28	96	201	109	20	102		
	第3四半期	225	107	77	115	86	107	1.3	79	60	100	36	117	25	82	205	108	20	104		
	第4四半期	220	106	75	107	82	106	1.5	59	62	106	38	113	24	98	201	107	19	97		
2022年	第1四半期	200	105	58	93	79	113	1.1	92	63	108	35	109	28	105	184	106	17	93		

資料：国土交通省「住宅着工統計」

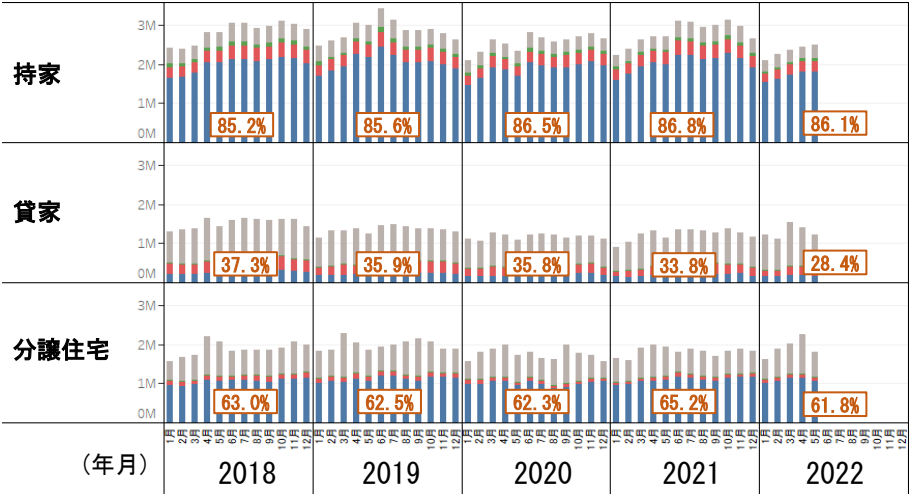
基礎的指標- 2 新設住宅着工床面積

- 2021年の新設住宅着工床面積は、70.7百万m2（前年比106.3%）、このうち木造住宅は48.6百万m2（同107.9%）。
- 2022年1～5月の新設住宅着工床面積は、27.9百万m2（前年同期比101.0%）、このうち木造住宅は17.9百万m2（同96.6%）。



(単位：千m2)					
構造別の着工床面積	2022年 1～5月	前年 同期	前年 同期比	前々年 同期	前々年 同期比
合計	27,901	27,624	101.0%	26,817	104.0%
■ 非木造	10,002	9,094	110.0%	9,021	110.9%
木造	17,899	18,531	96.6%	17,796	100.6%
■ 木造プレハブ	367	385	95.5%	431	85.2%
■ 2×4	2,710	2,805	96.6%	2,863	94.6%
■ 在来軸組	14,821	15,341	96.6%	14,502	102.2%
□ 木造率	64.2%	67.1%		66.4%	

(参考) 利用関係別の着工床面積（ただし、「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工床面積（構造別）

（単位：千㎡、％）

年・月		合計		木造								非木造		木造率	木造1戸 当りの 床面積 (㎡/戸)
				計	前年 比	在来軸組	前年 比	2×4	前年 比	プレハブ	前年 比				
2018年	1	5,325	85	3,594	99	2,833	99	660	104	101	89	1,731	66	67.5	92.2
	2	5,444	94	3,542	96	2,809	95	624	98	110	93	1,903	92	65.1	92.4
	3	5,600	93	3,718	96	2,968	95	652	97	99	95	1,882	88	66.4	93.6
	4	6,696	98	4,240	101	3,373	101	766	102	101	92	2,456	94	63.3	93.8
	5	6,415	100	4,122	99	3,347	101	677	91	98	86	2,292	103	64.3	95.0
	6	6,510	91	4,362	97	3,463	98	774	94	125	93	2,147	81	67.0	94.3
	7	6,590	98	4,379	99	3,497	100	759	95	123	102	2,211	97	66.4	93.3
	8	6,450	101	4,338	101	3,443	101	781	103	114	100	2,113	100	67.2	92.3
	9	6,478	98	4,397	100	3,481	100	799	99	117	96	2,080	96	67.9	90.8
	10	6,690	102	4,607	103	3,624	103	852	103	131	109	2,083	100	68.9	91.8
	11	6,768	101	4,491	100	3,584	100	790	98	117	95	2,277	103	66.4	93.4
	12	6,343	104	4,353	104	3,438	104	795	105	120	102	1,990	103	68.6	93.0
2019年	1	5,484	103	3,607	100	2,892	102	611	93	105	104	1,877	108	65.8	94.6
	2	5,828	107	3,818	108	3,077	110	645	103	95	87	2,011	106	65.5	95.4
	3	6,320	113	3,954	106	3,169	107	690	106	95	96	2,366	126	62.6	95.4
	4	6,532	98	4,413	104	3,592	106	708	92	112	112	2,119	86	67.6	97.7
	5	6,126	95	4,210	102	3,441	103	666	98	103	105	1,916	84	68.7	99.7
	6	6,849	105	4,760	109	3,840	111	787	102	133	106	2,089	97	69.5	99.0
	7	6,656	101	4,508	103	3,652	104	738	97	118	95	2,148	97	67.7	97.3
	8	6,397	99	4,175	96	3,378	98	696	89	102	89	2,221	105	65.3	95.6
	9	6,412	99	4,204	96	3,359	96	740	93	104	89	2,208	106	65.6	92.6
	10	6,386	95	4,357	95	3,505	97	743	87	109	83	2,030	97	68.2	93.2
	11	6,036	89	4,253	95	3,411	95	735	93	108	92	1,783	78	70.5	93.8
	12	5,850	92	4,040	93	3,258	95	683	86	99	83	1,810	91	69.1	94.3
2020年	1	4,821	88	3,249	90	2,620	91	547	90	81	78	1,572	84	67.4	96.0
	2	5,194	89	3,442	90	2,796	91	563	87	83	87	1,752	87	66.3	96.1
	3	5,848	93	3,886	98	3,142	99	653	95	92	96	1,962	83	66.4	96.8
	4	5,758	88	3,779	86	3,111	87	584	82	83	74	1,980	93	65.6	97.3
	5	5,195	85	3,441	82	2,833	82	516	77	92	89	1,754	92	66.2	96.6
	6	5,861	86	3,997	84	3,325	87	569	72	104	78	1,864	89	68.2	97.0
	7	5,616	84	3,857	86	3,153	86	606	82	97	83	1,760	82	68.7	95.3
	8	5,466	85	3,643	87	2,982	88	567	81	94	93	1,823	82	66.6	94.8
	9	5,825	91	3,784	90	3,040	90	647	87	97	93	2,040	92	65.0	94.8
	10	5,735	90	3,919	90	3,200	91	627	84	92	85	1,816	89	68.3	94.6
	11	5,750	95	4,097	96	3,351	98	645	88	101	94	1,653	93	71.3	94.4
	12	5,385	92	3,899	96	3,218	99	588	86	93	93	1,486	82	72.4	97.0
2021年	1	4,825	100	3,266	101	2,705	103	492	90	69	85	1,559	99	67.7	97.8
	2	5,045	97	3,473	101	2,881	103	522	93	70	84	1,572	90	68.8	98.0
	3	5,838	100	3,818	98	3,176	101	558	85	85	93	2,020	103	65.4	97.9
	4	6,064	105	3,990	106	3,297	106	610	104	83	100	2,074	105	65.8	97.2
	5	5,852	113	3,983	116	3,282	116	623	121	78	85	1,869	107	68.1	96.8
	6	6,295	107	4,445	111	3,635	109	703	124	107	103	1,849	99	70.6	97.2
	7	6,352	113	4,344	113	3,603	114	656	108	85	87	2,008	114	68.4	97.3
	8	6,147	112	4,251	117	3,476	117	675	119	100	106	1,897	104	69.1	95.3
	9	6,012	103	4,267	113	3,463	114	700	108	104	107	1,746	86	71.0	94.6
	10	6,390	111	4,464	114	3,641	114	716	114	108	116	1,925	106	69.9	96.2
	11	6,143	107	4,310	105	3,556	106	656	102	98	97	1,833	111	70.2	96.0
	12	5,702	106	3,953	101	3,258	101	611	104	84	91	1,749	118	69.3	96.7
2022年	1	4,968	103	3,232	99	2,710	100	464	94	58	84	1,736	111	65.1	95.9
	2	5,282	105	3,416	98	2,851	99	493	94	72	103	1,867	119	64.7	96.5
	3	5,953	102	3,728	98	3,053	96	595	107	80	94	2,225	110	62.6	95.0
	4	6,133	101	3,811	96	3,133	95	595	98	83	100	2,322	112	62.1	96.0
	5	5,564	95	3,712	93	3,074	94	563	90	75	96	1,852	99	66.7	96.6
2018年計		75,309	97	50,144	100	39,860	100	8,929	99	1,356	96	25,165	93	66.6	93.0
2019年計		74,876	99	50,298	100	40,571	102	8,443	95	1,284	95	24,578	98	67.2	95.7
2020年計		66,454	89	44,991	89	36,770	91	7,111	84	1,110	86	21,463	87	67.7	95.9
2021年計		70,666	106	48,564	108	39,972	109	7,523	106	1,070	96	22,102	103	68.7	96.7
2018年	第1四半期	16,369	91	10,854	97	8,609	96	1,935	100	309	92	5,515	80	66.3	92.7
	第2四半期	19,621	96	12,725	99	10,184	100	2,217	96	324	90	6,896	92	64.9	94.3
	第3四半期	19,518	99	13,114	100	10,421	100	2,339	99	354	100	6,404	97	67.2	92.1
	第4四半期	19,802	102	13,452	102	10,646	103	2,438	102	368	102	6,350	102	67.9	92.7
2019年	第1四半期	17,632	108	11,378	105	9,137	106	1,947	101	295	95	6,254	113	64.5	95.2
	第2四半期	19,507	99	13,383	105	10,873	107	2,161	97	349	108	6,124	89	68.6	98.8
	第3四半期	19,465	100	12,887	98	10,388	100	2,175	93	324	91	6,578	103	66.2	95.2
	第4四半期	18,272	92	12,650	94	10,173	96	2,161	89	316	86	5,622	89	69.2	93.8
2020年	第1四半期	15,863	90	10,577	93	8,558	94	1,763	91	256	87	5,286	85	66.7	96.3
	第2四半期	16,815	86	11,216	84	9,269	85	1,669	77	279	80	5,598	91	66.7	96.9
	第3四半期	16,907	87	11,283	88	9,175	88	1,820	84	289	89	5,623	85	66.7	95.0
	第4四半期	16,870	92	11,915	94	9,769	96	1,859	86	286	91	4,955	88	70.6	95.3
2021年	第1四半期	15,708	99	10,557	100	8,761	102	1,572	89	224	87	5,152	97	67.2	97.9
	第2四半期	18,211	108	12,419	111	10,215	110	1,936	116	268	96	5,792	103	68.2	97.1
	第3四半期	18,512	109	12,862	114	10,541	115	2,031	112	289	100	5,651	100	69.5	95.7
	第4四半期	18,235	108	12,727	107	10,454	107	1,983	107	289	101	5,508	111	69.8	96.3
2022年 第1四半期		16,203	103	10,375	98	8,614	98	1,552	99	209	94	5,828	113	64.0	95.8

資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工床面積（利用關係別・資金別）

（単位：千 m^2 、％）

年・月		合計		利用関係別										資金別			
				持家		貸家		給与		分譲		一戸建		民間		公的	
												前年 比	前年 比				
2018年	1	5,325	85	2,412	100	1,304	87	35	103	1,573	68	1,111	98	4,684	84	640	95
	2	5,444	94	2,387	93	1,343	92	53	163	1,662	97	1,096	98	4,757	95	687	91
	3	5,600	93	2,475	94	1,386	87	21	60	1,717	96	1,129	98	4,970	94	630	86
	4	6,696	98	2,821	97	1,635	95	35	134	2,205	100	1,273	106	5,905	98	791	100
	5	6,415	100	2,824	97	1,435	94	81	360	2,075	106	1,230	105	5,724	101	691	95
	6	6,510	91	3,042	96	1,603	95	45	138	1,821	80	1,230	100	5,722	91	788	90
	7	6,590	98	3,063	100	1,642	97	24	68	1,860	98	1,239	102	5,783	97	807	106
	8	6,450	101	2,934	100	1,617	101	38	116	1,862	101	1,239	104	5,729	100	721	103
	9	6,478	98	2,980	99	1,597	90	34	80	1,867	106	1,228	105	5,754	98	723	100
	10	6,690	102	3,098	104	1,630	93	51	128	1,911	109	1,295	105	5,895	102	795	103
	11	6,768	101	3,041	102	1,629	95	37	133	2,061	104	1,299	100	6,000	100	768	106
	12	6,343	104	2,889	104	1,424	93	25	79	2,005	114	1,346	108	5,601	103	742	110
2019年	1	5,484	103	2,477	103	1,144	88	32	92	1,831	116	1,154	104	4,871	104	613	96
	2	5,828	107	2,603	109	1,317	98	53	100	1,855	112	1,229	112	5,139	108	689	100
	3	6,320	113	2,675	108	1,326	96	29	135	2,290	133	1,218	108	5,629	113	692	110
	4	6,532	98	3,052	108	1,392	85	48	140	2,040	93	1,316	103	5,799	98	733	93
	5	6,126	95	2,991	106	1,255	87	32	40	1,848	89	1,238	101	5,392	94	734	106
	6	6,849	105	3,415	112	1,458	91	43	95	1,934	106	1,359	111	6,084	106	765	97
	7	6,656	101	3,147	103	1,482	90	39	162	1,988	107	1,356	110	5,884	102	772	96
	8	6,397	99	2,868	98	1,447	89	20	53	2,062	111	1,271	103	5,691	99	706	98
	9	6,412	99	2,857	96	1,377	86	32	95	2,146	115	1,237	101	5,690	99	722	100
	10	6,386	95	2,894	93	1,385	85	23	46	2,084	109	1,331	103	5,657	96	729	92
	11	6,036	89	2,791	92	1,349	83	23	61	1,873	91	1,323	102	5,331	89	705	92
	12	5,850	92	2,619	91	1,295	91	46	183	1,889	94	1,296	96	5,179	92	671	90
2020年	1	4,821	88	2,110	85	1,127	99	17	52	1,567	86	1,135	98	4,254	87	566	92
	2	5,194	89	2,299	88	1,057	80	31	58	1,807	97	1,133	92	4,601	90	593	86
	3	5,848	93	2,640	99	1,276	96	54	187	1,878	82	1,207	99	5,135	91	714	103
	4	5,758	88	2,512	82	1,214	87	34	70	1,998	98	1,210	92	5,108	88	650	89
	5	5,195	85	2,343	78	1,092	87	29	91	1,732	94	1,082	87	4,644	86	551	75
	6	5,861	86	2,816	82	1,212	83	36	84	1,797	93	1,208	89	5,239	86	622	81
	7	5,616	84	2,694	86	1,253	85	28	71	1,642	83	1,121	83	5,005	85	611	79
	8	5,466	85	2,589	90	1,220	84	33	166	1,624	79	984	77	4,911	86	555	79
	9	5,825	91	2,631	92	1,152	84	50	154	1,992	93	1,042	84	5,288	93	537	74
	10	5,735	90	2,707	94	1,189	86	48	207	1,791	86	1,104	83	5,160	91	575	79
	11	5,750	95	2,801	100	1,198	89	36	160	1,715	92	1,180	89	5,159	97	591	84
	12	5,385	92	2,661	102	1,111	86	39	85	1,574	83	1,180	91	4,811	93	574	86
2021年	1	4,825	100	2,234	106	911	81	23	136	1,656	106	1,064	94	4,332	102	493	87
	2	5,045	97	2,388	104	1,031	97	29	94	1,598	88	1,089	96	4,467	97	579	98
	3	5,838	100	2,634	100	1,261	99	26	49	1,917	102	1,177	97	5,241	102	597	84
	4	6,064	105	2,709	108	1,339	110	24	70	1,992	100	1,202	99	5,477	107	587	90
	5	5,852	113	2,714	116	1,151	105	37	128	1,950	113	1,224	113	5,249	113	603	110
	6	6,295	107	3,104	110	1,351	111	31	88	1,808	101	1,317	109	5,687	109	608	98
	7	6,352	113	3,082	114	1,358	108	25	89	1,888	115	1,275	114	5,748	115	604	99
	8	6,147	112	2,941	114	1,323	108	38	114	1,846	114	1,228	125	5,518	112	629	113
	9	6,012	103	3,000	114	1,285	112	32	65	1,695	85	1,197	115	5,454	103	558	104
	10	6,390	111	3,141	116	1,384	116	35	72	1,829	102	1,278	116	5,763	112	627	109
	11	6,143	107	2,965	106	1,269	106	28	79	1,881	110	1,298	110	5,565	108	578	98
	12	5,702	106	2,647	99	1,175	106	36	92	1,844	117	1,316	112	5,177	108	525	91
2022年	1	4,968	103	2,108	94	1,216	133	23	101	1,620	98	1,135	107	4,513	104	454	92
	2	5,282	105	2,250	94	1,115	108	26	90	1,892	118	1,200	110	4,801	107	481	83
	3	5,953	102	2,371	90	1,531	121	28	108	2,023	106	1,285	109	5,403	103	550	92
	4	6,133	101	2,455	91	1,399	104	32	133	2,248	113	1,286	107	5,617	103	517	88
	5	5,564	95	2,504	92	1,227	107	30	81	1,804	92	1,230	100	5,059	96	506	84
2018年計		75,309	97	33,967	99	18,245	93	477	122	22,619	97	14,714	103	66,523	97	8,786	98
2019年計		74,876	99	34,388	101	16,228	89	420	88	23,840	105	15,329	104	66,346	100	8,530	97
2020年計		66,454	89	30,803	90	14,101	87	434	103	21,116	89	13,585	89	59,315	89	7,139	84
2021年計		70,666	106	33,558	109	14,839	105	364	84	21,906	104	14,664	108	63,679	107	6,988	98
2018年	第1四半期	16,369	91	7,275	96	4,033	89	109	107	4,952	85	3,336	98	14,411	91	1,958	91
	第2四半期	19,621	96	8,687	97	4,673	95	160	198	6,101	95	3,732	104	17,351	96	2,270	95
	第3四半期	19,518	99	8,977	100	4,856	96	95	87	5,589	101	3,705	104	17,266	99	2,252	103
	第4四半期	19,802	102	9,028	103	4,683	94	113	114	5,977	109	3,940	104	17,496	102	2,306	106
2019年	第1四半期	17,632	108	7,756	107	3,787	94	114	104	5,976	121	3,602	108	15,638	109	1,994	102
	第2四半期	19,507	99	9,457	109	4,104	88	123	77	5,822	95	3,913	105	17,275	100	2,232	98
	第3四半期	19,465	100	8,872	99	4,306	89	91	96	6,196	111	3,865	104	17,266	100	2,199	98
	第4四半期	18,272	92	8,304	92	4,030	86	92	81	5,846	98	3,950	100	16,166	92	2,106	91
2020年	第1四半期	15,863	90	7,049	91	3,460	91	102	89	5,252	88	3,476	96	13,990	89	1,873	94
	第2四半期	16,815	86	7,671	81	3,518	86	99	80	5,527	95	3,499	89	14,992	87	1,823	82
	第3四半期	16,907	87	7,914	89	3,625	84	110	121	5,258	85	3,147	81	15,204	88	1,703	77
	第4四半期	16,870	92	8,169	98	3,498	87	123	135	5,080	87	3,463	88	15,130	94	1,740	83
2021年	第1四半期	15,708	99	7,256	103	3,204	93	78	77	5,171	98	3,330	96	14,040	100	1,668	89
	第2四半期	18,211	108	8,526	111	3,841	109	93	94	5,751	104	3,743	107	16,413	109	1,798	99
	第3四半期	18,512	109	9,023	114	3,966	109	95	86	5,429	103	3,700	118	16,720	110	1,792	105
	第4四半期	18,235	108	8,753	107	3,828	109	99	80	5,554	109	3,891	112	16,505	109	1,730	99
2022年	第1四半期	16,203	103	6,730	93	3,861	121	77	99	5,535	107	3,620					

<参考> 非居住用建築物着工床面積

(単位: 千m²、%)

年次	月	合計		構造別			
				木造		非木造	
			前年比		前年比		前年比
2019年	1	3,970	101	259	84	3,711	102
	2	3,700	85	243	96	3,457	84
	3	3,334	81	294	105	3,040	79
	4	4,440	96	354	105	4,085	95
	5	4,170	99	327	103	3,844	99
	6	4,641	102	377	102	4,264	102
	7	4,980	100	452	122	4,527	99
	8	3,987	95	479	131	3,508	91
	9	3,609	82	431	96	3,179	80
	10	3,922	85	409	99	3,513	84
	11	3,750	90	386	102	3,364	89
	12	4,184	97	330	92	3,854	98
2020年	1	2,973	75	228	88	2,745	74
	2	3,605	97	230	95	3,374	98
	3	3,718	112	280	95	3,437	113
	4	4,086	92	312	88	3,774	92
	5	4,078	98	259	79	3,818	99
	6	3,798	82	347	92	3,451	81
	7	3,855	77	323	71	3,532	78
	8	3,662	92	371	77	3,291	94
	9	3,891	108	416	97	3,476	109
	10	3,635	93	400	98	3,235	92
	11	3,371	90	346	90	3,025	90
	12	3,565	85	308	93	3,257	85
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,919	92	318	104	3,601	91
2019年計		48,687	93	4,341	103	44,346	92
2020年計		44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2019年	第1四半期	11,004	89	796	94	10,208	88
	第2四半期	13,251	99	1,058	103	12,193	99
	第3四半期	12,576	93	1,362	115	11,214	90
	第4四半期	11,856	91	1,125	98	10,731	90
2020年	第1四半期	10,296	94	738	93	9,556	94
	第2四半期	11,962	90	918	87	11,043	91
	第3四半期	11,408	91	1,110	81	10,299	92
	第4四半期	10,571	89	1,054	94	9,517	89
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

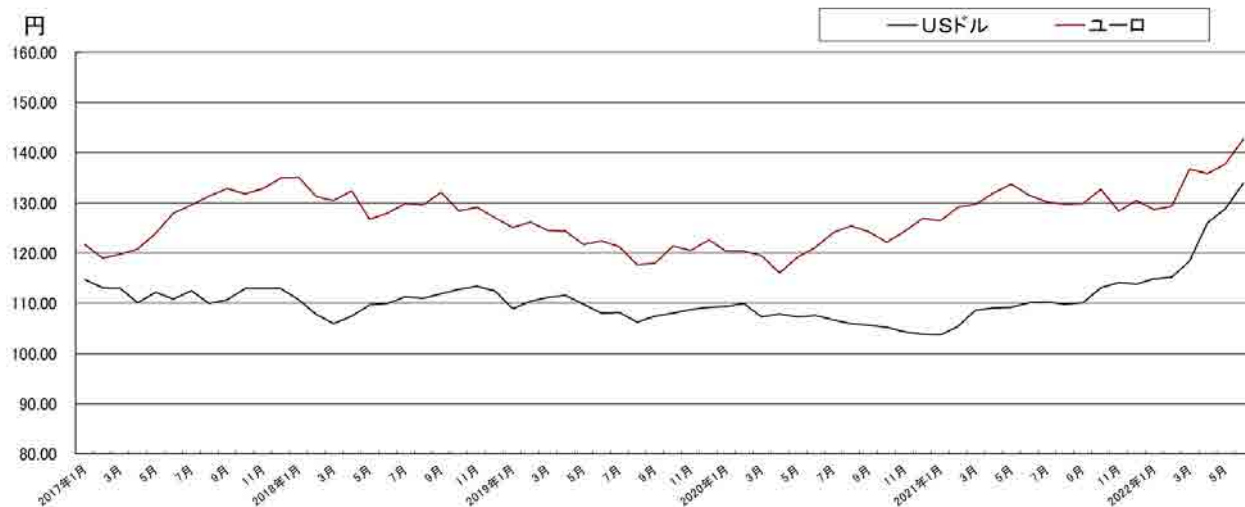
- 2021年は、木材産業の倒産件数が19件（前年比70.3%）、負債金額が4,313百万円（同112.0%）。
- 2022年1～5月は、木材産業の倒産件数が8件（前年同期比80.0%）、負債金額が5,103百万円（同753.8%）。

年・月		企業倒産状況							
		全 企 業				木材・木製品業			
		件数		負債金額		件数		負債金額	
		(件)	前年 比(%)	(百万円)	前年 比(%)	(件)	前年 比(%)	(百万円)	前年 比(%)
2019年	1	666	105	168,374	161	0	—	0	—
	2	589	95	195,534	217	1	100	10	2
	3	662	84	97,114	73	1	33	532	51
	4	645	99	106,916	112	2	50	797	111
	5	695	91	107,465	103	3	100	795	313
	6	734	106	86,957	40	1	25	59	8
	7	802	114	93,400	83	5	500	347	694
	8	678	98	87,149	72	3	300	278	150
	9	702	113	112,985	61	6	300	959	3,197
	10	780	107	88,578	75	2	100	91	1
	11	727	101	122,452	101	2	200	470	904
	12	704	113	156,864	192	4	200	543	32
2020年	1	773	116	124,734	74	0	—	0	—
	2	651	111	71,283	36	0	—	0	—
	3	740	112	105,949	109	1	100	300	56
	4	743	115	144,990	136	10	500	1,280	161
	5	314	45	81,336	76	2	67	320	40
	6	780	106	128,816	148	4	400	444	753
	7	789	98	100,821	108	1	20	89	26
	8	667	98	72,416	83	2	67	150	54
	9	565	80	70,740	63	1	17	637	66
	10	624	80	78,342	88	2	100	57	63
	11	569	78	102,101	83	3	150	550	117
	12	558	79	138,518	88	1	25	25	5
2021年	1	474	61	81,388	65	2	—	180	—
	2	446	69	67,490	95	0	—	0	—
	3	634	86	141,453	134	3	300	327	109
	4	477	64	84,098	58	4	40	50	4
	5	472	150	168,664	207	1	50	120	38
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742
	7	476	60	71,465	71	0	—	0	—
	8	466	70	90,973	126	1	50	10	7
	9	505	89	90,860	128	2	200	230	36
	10	525	84	98,464	126	0	—	0	—
	11	510	90	94,101	92	0	—	0	—
	12	504	90	93,181	67	1	100	100	400
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	—	0	—
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
2019年計		8,384	102	1,423,788	96	30	115	4,881	40
2020年計		7,773	93	1,220,046	86	27	90	3,852	79
2021年計		6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313	112
2019年	第1四半期	1,917	94	461,022	141	2	33	542	33
	第2四半期	2,074	98	301,338	72	6	55	1,651	99
	第3四半期	2,182	108	293,534	70	14	350	1,584	598
	第4四半期	2,211	107	367,894	115	8	160	1,104	13
2020年	第1四半期	2,164	113	301,966	65	1	50	300	55
	第2四半期	1,837	89	355,142	118	16	267	2,044	124
	第3四半期	2,021	93	243,977	83	4	29	876	55
	第4四半期	1,751	79	318,961	87	6	75	632	57
2021年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507	169
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170
	第3四半期	1,447	72	253,298	104	3	75	240	27
	第4四半期	1,539	88	285,746	90	1	17	100	16
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

基礎的指標-4 USドル及びユーロ為替相場

- 2022年6月の為替相場は、1ドル133.86円、1ユーロ142.67円。



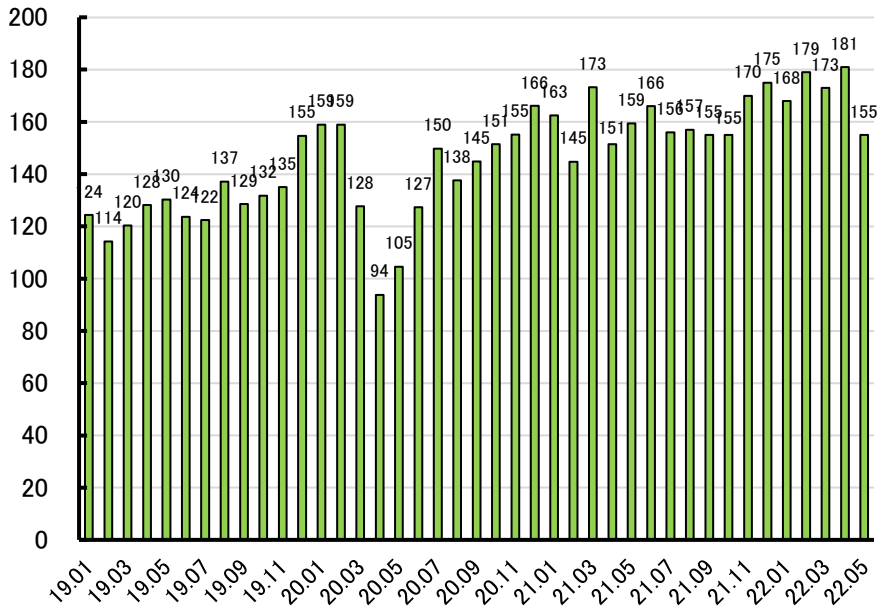
年月	USD	ユーロ
2017年1月	114.73	121.75
2月	113.06	118.98
3月	113.01	119.79
4月	110.06	120.85
5月	112.21	123.95
6月	110.91	127.97
7月	112.44	129.65
8月	109.91	131.34
9月	110.68	132.85
10月	112.96	131.76
11月	112.92	132.81
12月	112.97	134.94
2018年1月	110.77	135.08
2月	107.82	131.28
3月	106.00	130.52
4月	107.43	132.39
5月	109.69	126.73
6月	110.03	127.91
7月	111.37	129.93
8月	111.06	129.56
9月	111.89	132.14
10月	112.78	128.43
11月	113.37	129.19
12月	112.45	127.00
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54

年月	USD	ユーロ
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

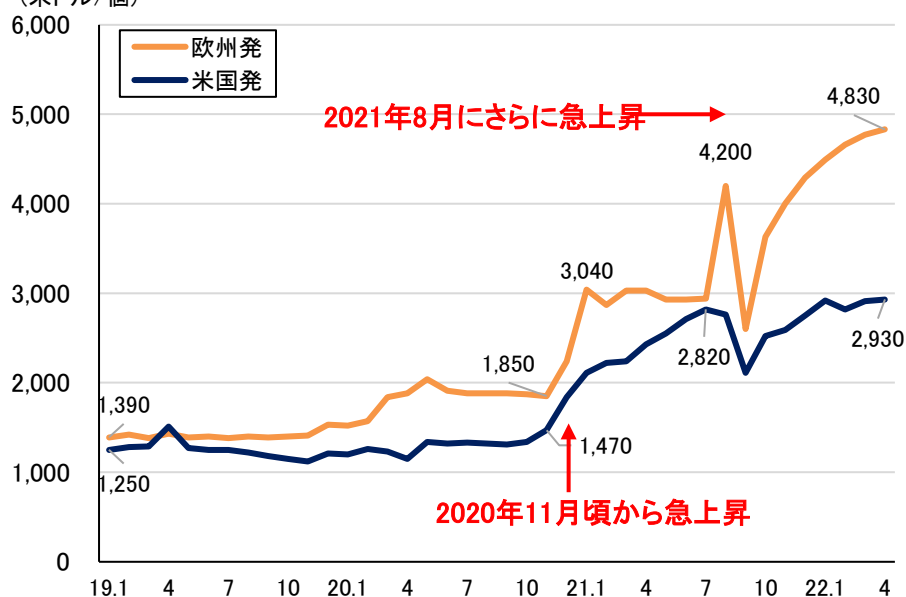
- 米国の住宅着工戸数（戸建て計）は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落した。その後、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利により、2020年5月から増加傾向が続き、2022年4月には181万戸（年率換算）を記録。2022年5月は、住宅ローン金利が急騰したことにより、前月比86%の155万戸と下落した。
- 世界的なコンテナ不足により、海上輸送運賃が急激に上昇。日本向けコンテナ運賃は、2021年9月に一時大きく下落したものの、同年10月以降は欧州発、米国発ともに再度上昇傾向。

○米国における住宅着工戸数
(万戸)



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移
(米ドル/個)



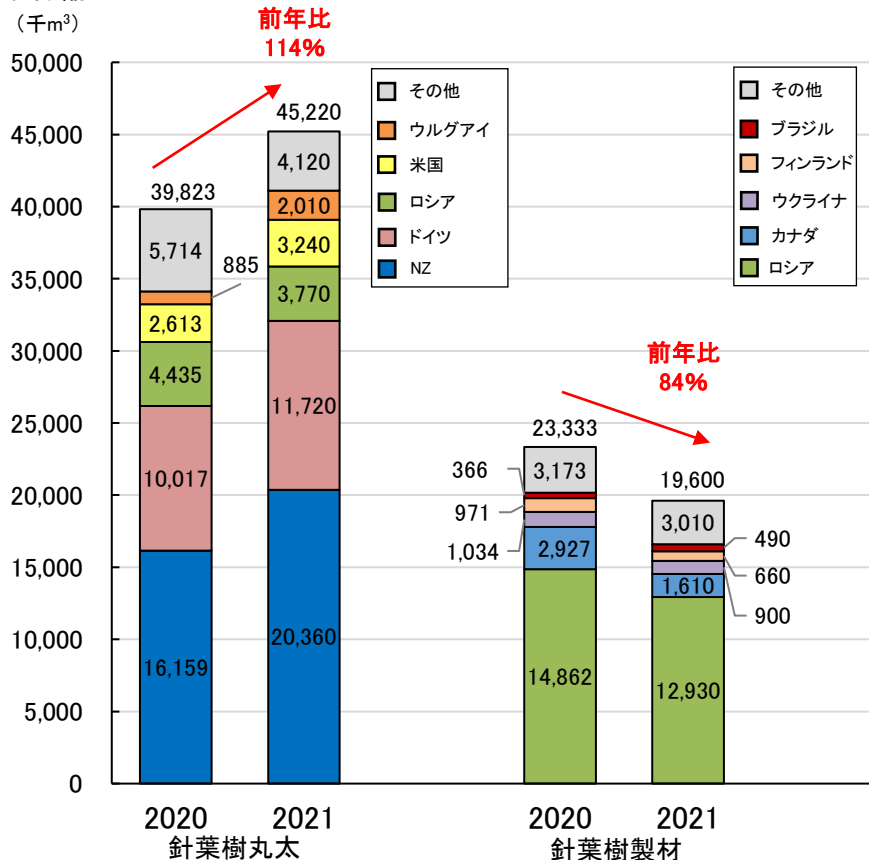
資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

(注) 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

(出典) Drewry「Container Freight Rate Insight」

- 中国では、木材需要が継続して増加。2021年の針葉樹丸太輸入量は、前年同期比114%の4,522万m³。一方、針葉樹製材輸入量は、前年同期比84%の1,960万m³。木材輸入の形態が製材から丸太へシフト。
- EUでは、コロナ禍により、一昨年春に建設活動が急激に低下したが、同年夏以降は回復して、以後、堅調に推移。

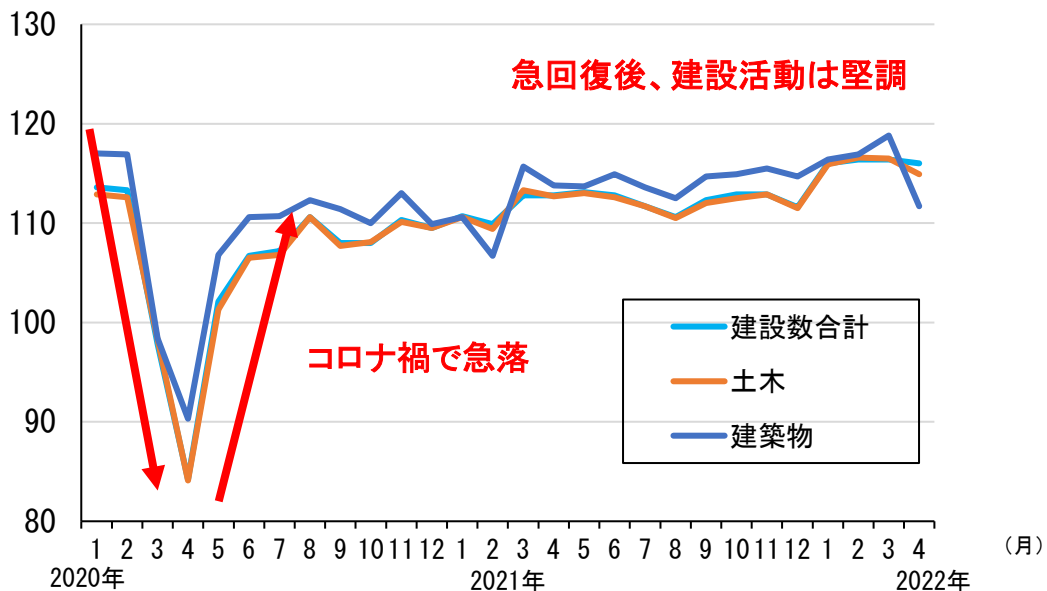
○中国の木材輸入量



資料: ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5))

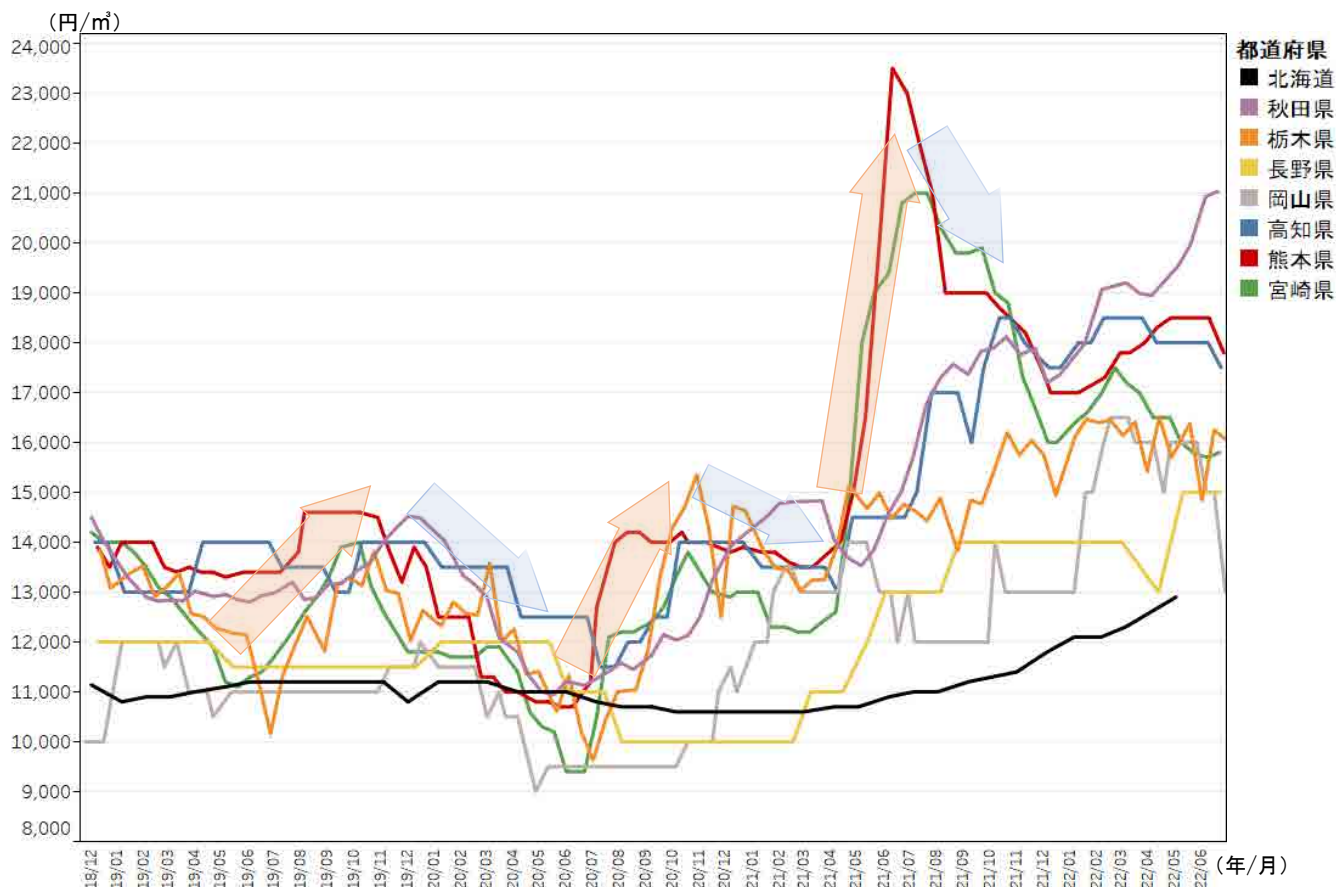
○EUにおける建設活動水準 (2015年比)

2015年=100



資料: Eurostat (Production in construction - monthly data)

- 2021年4月以降、いわゆるウッドショックにより価格が大きく上昇し、その後一部の地域で下落したが、全般的には、2021年3月以前と比較すると高い水準で推移。
- 直近のスギ原木価格は、13,000円～21,030円となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円)

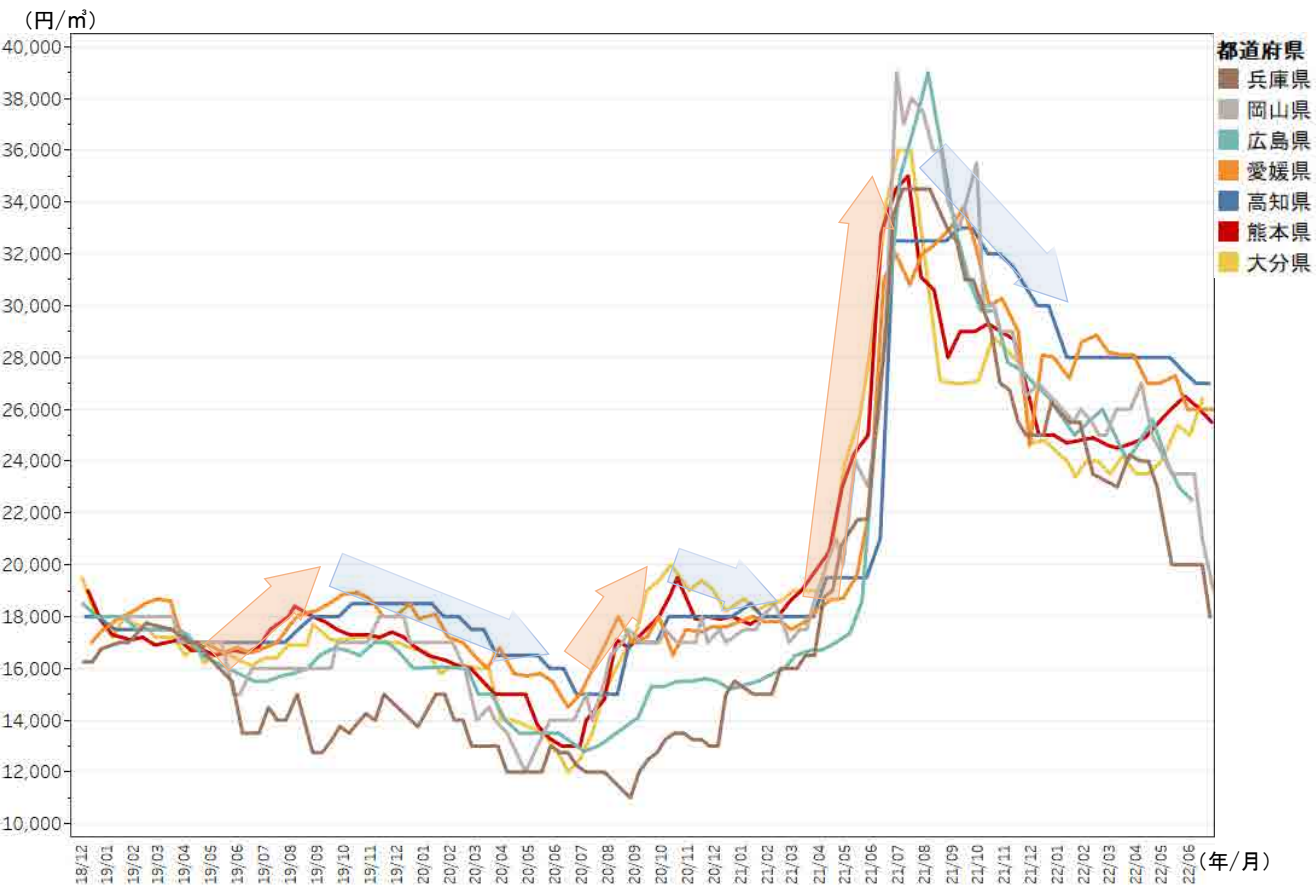
都道府県	2022年 直近※	前年 同期	前年 同期比
■ 北海道	12,900	10,700	121%
■ 秋田県	21,030	15,000	140%
■ 新潟県	16,060	14,760	109%
■ 長野県	15,000	13,000	115%
■ 岡山県	13,000	13,000	100%
■ 高知県	17,500	14,500	121%
■ 熊本県	17,800	23,000	77%
■ 宮崎県	15,800	20,800	76%

※北海道については5月、秋田県、新潟県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については6月の値を使用。

木材価格情報- 1

ヒノキ原木の主要市場価格

- ヒノキにおいてもスギと同様に、2021年4月以降、価格が大きく上昇。その後一般的に下落傾向に転じているが、2021年3月以前と比較すると高い水準で推移。
- 直近のヒノキ原木価格は、18,000円～27,000円となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）
注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円)

都道府県	2022年直近※	前年同期	前年同期比
兵庫県	18,000	33,500	54%
岡山県	19,000	39,000	49%
広島県	22,500	25,000	90%
愛媛県	26,000	32,000	81%
高知県	27,000	32,500	83%
熊本県	25,500	34,500	74%
大分県	26,400	34,000	78%

※各県6月の値を使用。

- 2021年3月頃から世界的な木材需要の高まりやコンテナ不足等による国際的な需給の逼迫により、木材の輸入量が減少し、輸入木材や国産材の製品価格が高騰。
- 2022年に入ってから木材価格は高止まり傾向が継続。

年次	月	丸太										製材品										合板	
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		米ツガ		針葉樹合板			
		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		丸太(合板用)		正角		正角(乾燥材)		正角		正角(乾燥材)		正角(防湿処理材)		1.2×91.0cm			
		14-22cm 3.65-4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	14-22cm 3.65-4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	14-28cm 3.65-4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	18cm上 対前年 比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	4.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	1.82m (円/枚)	対前 年比 (%)	
2019年	1	14,100	100	19,000	109	12,100	105	11,300	104	61,600	101	67,000	101	76,500	100	85,700	100			1,290	102		
	2	13,900	101	18,800	106	12,100	105	11,300	104	61,600	101	67,000	101	76,500	100	85,700	100			1,290	102		
	3	13,700	101	18,600	101	12,400	108	11,300	103	61,600	101	66,400	100	76,500	100	85,700	100			1,290	100		
	4	13,400	102	18,200	99	12,100	104	11,300	103	61,600	101	66,400	100	76,500	100	85,700	100			1,290	100		
	5	13,200	102	17,800	97	12,200	103	11,300	103	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,500	100			1,280	99		
	6	12,900	100	17,400	97	12,300	104	11,300	104	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100			1,290	100		
	7	12,900	98	17,500	97	12,300	104	11,200	102	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100			1,290	100		
	8	13,200	99	17,400	96	12,600	107	11,200	102	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100			1,290	100		
	9	13,400	98	17,500	95	12,600	107	11,200	102	61,600	101	66,300	99	76,500	100	85,400	100			1,290	100		
	10	13,700	98	18,100	95	12,800	108	11,400	103	62,700	103	67,500	101	77,900	102	87,000	102			1,310	102		
	11	13,600	96	18,700	96	12,800	106	11,400	103	62,700	102	67,500	101	78,100	102	87,000	102			1,310	102		
	12	13,500	96	18,700	96	12,800	106	11,400	101	62,700	102	67,500	101	78,100	102	87,000	102			1,310	102		
2020年	1	13,000	92	18,700	98	12,700	105	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,900		1,310	102		
	2	13,100	94	18,500	98	12,800	106	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,800		1,310	102		
	3	12,800	93	17,800	96	12,700	102	11,300	100	62,700	102	67,500	102	79,000	103	86,800	101	79,800		1,300	101		
	4	12,300	92	16,800	92	12,700	105	11,200	99	62,700	102	67,400	102	77,400	101	86,600	101	79,800		1,280	99		
	5	12,000	91	16,200	91	12,600	103	11,200	99	62,500	101	67,300	102	77,400	101	86,100	101	79,700		1,280	100		
	6	11,600	90	15,900	91	12,500	102	11,100	98	62,500	101	67,300	102	78,600	103	85,900	101	79,600		1,260	98		
	7	11,900	92	15,400	88	12,400	101	11,000	98	62,200	101	66,700	101	77,200	101	84,400	99	79,500		1,220	95		
	8	12,800	97	16,000	92	12,400	98	10,800	96	62,200	101	66,700	101	76,700	100	84,400	99	79,500		1,220	95		
	9	12,800	96	17,000	97	12,500	99	10,700	96	62,200	101	65,100	98	76,700	100	84,000	98	79,300		1,200	93		
	10	13,100	96	17,500	97	12,400	97	10,800	95	62,200	99	65,500	97	76,700	98	84,300	97	79,300		1,200	92		
	11	13,400	99	18,200	97	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,700	98	84,400	97	79,300		1,210	92		
	12	13,400	99	18,300	98	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	77,200	99	84,500	97	79,300		1,220	93		
2021年	1	13,500	104	18,100	97	12,400	98	10,900	96	62,200	99	65,800	97	77,400	98	85,100	98	79,600	100	1,230	94		
	2	13,300	102	18,700	101	12,500	98	11,000	96	62,200	99	65,900	97	77,400	98	85,100	98	79,800	100	1,230	94		
	3	13,400	105	18,900	106	12,400	98	11,100	98	62,500	100	66,700	99	79,200	100	86,300	99	81,300	102	1,230	95		
	4	13,600	111	19,800	118	12,400	98	11,300	101	64,500	103	75,300	112	79,400	103	93,500	108	87,500	110	1,250	98		
	5	15,500	129	21,400	132	12,500	99	11,400	102	65,400	105	86,600	129	83,700	108	101,800	118	94,300	118	1,270	99		
	6	17,500	151	25,200	158	13,100	105	11,900	107	70,100	112	111,800	166	87,900	112	126,100	147	103,600	130	1,290	102		
	7	17,800	150	30,100	195	13,400	108	12,000	109	71,400	115	126,700	190	98,000	127	151,200	179	118,200	149	1,330	109		
	8	18,100	141	32,100	201	13,500	109	12,300	114	68,900	-	130,600	196	93,700	-	162,300	192	126,700	159	1,360	111		
	9	18,100	141	32,300	190	13,800	110	12,400	116	68,900	-	133,500	205	99,700	-	172,000	205	135,300	171	1,410	118		
	10	18,000	137	33,000	189	13,900	112	12,700	118	69,000	-	135,500	207	96,200	-	175,700	208	136,600	172	1,490	124		
	11	17,500	131	32,000	176	14,000	113	13,400	123	68,900	-	135,300	206	96,200	-	179,000	212	136,100	172	1,540	127		
	12	17,200	128	29,100	159	14,000	113	13,900	128	67,800	-	134,900	206	95,500	-	172,300	204	136,100	172	1,730	142		
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	-	131,000	199	94,800	-	168,000	197	139,200	175	1,890	154		
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	139,300	175	1,980	161		
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	139,300	171	2,070	168		
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	141,400	162	2,170	174		
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	142,100	151	2,210	174		
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	143,100	138	2,300	178		
2019年	13,500	99	18,100	98	12,400	105	11,300	103	61,900	101	66,700	100	76,900	100	85,900	100			1,290	100			
2020年	12,700	94	17,200	95	12,500	101	11,100	98	62,400	101	66,700	100	77,600	101	85,500	100	79,600		1,250	97			
2021年	16,100	127	25,900	151	13,200	106	12,000	108	67,600	-	105,700	158	94,800	-	132,500	155	109,600	138	1,360	109			
2019年	第1四半期	13,900	101	18,800	105	12,200	106	11,300	104	61,600	101	66,800	101	76,500	101	85,700	100			1,290	101		
	第2四半期	13,200	102	17,800	98	12,200	104	11,300	103	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,500	100			1,290	100		
	第3四半期	13,200	99	17,500	96	12,500	106	11,200	102	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100			1,290	100		
	第4四半期	13,600	96	18,500	96	12,800	107	11,400	102	62,700	102	67,500	101	78,000	102	87,000	102			1,310	102		
2020年	第1四半期	13,000	94	18,300	97	12,700	104	11,400	101	62,700	102	67,600	101	79,000	103	86,900	101	79,800		1,310	102		
	第2四半期	12,000	91	16,300	92	12,600	103	11,200	99	62,600	102	67,300	102	77,800	102	86,200	101	79,700		1,270	98		
	第3四半期	12,500	95	16,100	92	12,400	99	10,800	96	62,200	101	66,200	100	76,900	101	84,300	99	79,400		1,210	94		
	第4四半期	13,300	98	18,000	97	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,900	99	84,400	97	79,300		1,210	92		
2021年	第1四半期	13,400	103	18,600	102	12,400	98	11,000	96	62,300	99	66,100	98	78,000	99	85,500	98	80,200	101	1,230	94		
	第2四半期	15,500	129	22,100	136	12,700	101	11,500	103	66,700	107	91,200	136	83,700	108	107,100	124	95,100	119	1,270	100		
	第3四半期	18,000	144	31,500	196	13,600	110	12,200	113	-	-	130,300	197	-	-	161,800	192	126,700	160	1,370	113		
	第4四半期	17,600	132	31,400	174	14,000	113	13,300	122	68,600	-	135,200	206	96,000	-	175,700	208	136,300	172	1,590	131		
2022年	第1四半期	17,400	130	2																			

年次	月	構造用集成材						チップ							
		スギ集成管柱			ホワイトウッド集成管柱			チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		国産、無化粧		対前 年比 (%)	国産、無化粧		対前 年比 (%)	針葉樹		広葉樹		針葉樹		広葉樹	
		10.5角×2.98～3m JAS (円/m³)	(円/本)		10.5角×2.98～3m JAS (円/m³)	(円/本)		(円/m³)	対前 年比 (%)	(円/m³)	対前 年比 (%)	(円/t)	対前 年比 (%)	(円/t)	対前 年比 (%)
2019年	1							6,200	103	9,200	101	14,200	102	19,000	102
	2							6,200	103	9,300	101	14,200	102	19,000	102
	3							6,200	102	9,300	101	14,200	101	19,000	102
	4							6,200	103	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	5							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	6							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	7							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	8							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	9							6,300	103	9,300	101	14,500	103	19,000	101
	10							6,400	103	9,500	103	14,700	104	19,300	103
	11							6,500	105	9,500	103	14,800	104	19,300	102
	12							6,500	105	9,500	102	14,800	103	19,300	102
2020年	1	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	2	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	3	63,492	2,100		60,469	2,000		6,500	105	9,400	101	14,900	105	19,400	102
	4	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	105	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	5	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	6	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	7	63,492	2,100		60,469	2,000		6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	8	63,492	2,100		60,469	2,000		6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	9	63,492	2,100		60,469	2,000		6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	10	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	102	9,500	100	14,800	101	19,300	100
	11	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
	12	60,469	2,000		57,445	1,900		6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	1	63,492	2,100	105	57,445	1,900	95	6,500	100	9,500	100	14,800	99	19,400	100
	2	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	3	60,469	2,000	95	60,469	2,000	100	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
	4	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	5	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	6	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	7	75,586	2,500	119	96,750	3,200	160	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	8	90,703	3,000	143	117,914	3,900	195	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	9	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	10	105,820	3,500	175	154,195	5,100	255	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
	11	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	101
	12	111,867	3,700	185	154,195	5,100	268	6,700	103	9,500	100	14,600	99	19,400	101
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
2019年								6,300	103	9,300	101	14,500	103	19,100	102
2020年		60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
2021年		81,633	2,700	135	102,797	3,400	170	6,600	102	9,500	100	14,700	99	19,300	99
2019年	第1四半期							6,200	103	9,300	101	14,200	102	19,000	102
	第2四半期							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	第3四半期							6,300	105	9,300	101	14,500	103	19,000	101
	第4四半期							6,500	105	9,500	103	14,800	104	19,300	102
2020年	第1四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	第2四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	第3四半期	63,492	2,100		60,469	2,000		6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	第4四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	第1四半期	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	6,500	100	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	第2四半期	66,515	2,200	110	75,586	2,500	125	6,600	102	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	第3四半期	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	第4四半期	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注：1 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。
- 2 構造用集成材のm3当たりの価格は、1本を0.033075m3に換算して算出した。
- 3 2022年は「木材価格」に拠る速報値、2021年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。
(速報値は今後修正される可能性がある)

<参考>都道府県別データ ※農林水産省統計部による調査結果

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青 森	10,500	10,500	10,500	10,500	11,600	11,600	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
岩 手	11,800	11,700	11,800	12,600	13,000	13,400	13,800	13,800	14,100	14,400	14,800	15,100
宮 城	11,300	11,500	11,700	11,900	12,100	12,700	12,700	12,300	12,400	12,400	13,400	14,100
秋 田	11,100	11,400	11,500	11,500	11,600	11,700	11,900	12,800	13,100	13,600	13,500	13,500
山 形	11,200	11,200	11,200	11,500	11,900	11,900	14,200	14,300	14,400	16,300	16,300	16,300
福 島	12,800	12,100	12,100	11,400	12,600	12,700	13,000	12,400	13,000	13,000	13,600	14,200
栃 木	13,800	13,800	13,800	13,800	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	16,500
岐 阜	13,300	13,300	13,300	13,300	13,300	15,000	15,000	16,100	16,100	16,600	16,600	16,600
静 岡	13,600	13,600	13,800	14,100	14,700	16,100	17,200	17,500	17,900	17,900	18,300	18,000
三 重	12,700	12,500	12,900	13,300	14,300	15,300	15,800	16,100	17,100	17,100	17,200	17,200
奈 良	11,600	12,600	12,600	13,100	13,200	15,200	15,200	15,200	15,200	15,300	15,300	15,300
岡 山	11,100	11,500	12,100	13,200	13,200	13,700	14,300	14,300	13,900	13,900	13,900	14,300
徳 島	14,500	14,500	14,500	14,800	14,800	16,600	16,600	17,200	17,200	17,600	17,600	17,600
愛 媛	15,900	15,900	15,400	15,900	15,900	18,100	19,900	20,000	20,000	19,900	19,800	18,600
佐 賀	13,800	14,100	14,100	14,600	15,400	17,600	23,100	23,100	21,400	19,800	19,200	17,600
熊 本	14,900	14,900	14,900	14,900	18,300	21,900	18,000	21,800	21,700	21,700	21,400	21,000
大 分	15,000	14,400	14,400	14,900	16,000	20,700	21,800	19,900	18,700	18,300	18,500	18,800
宮 崎	14,000	13,600	13,700	13,800	17,400	19,800	20,600	20,500	20,900	20,600	18,700	17,900
鹿 児 島	13,900	13,600	13,400	13,900	18,700	21,200	22,200	22,200	21,500	21,500	21,000	19,900

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
青 森	12,100	12,100	14,300	14,400	14,400	14,400
岩 手	15,400	16,100	16,400	16,700	17,400	17,900
宮 城	15,400	15,600	16,200	17,000	17,000	15,900
秋 田	13,500	14,600	14,700	14,900	15,100	15,100
山 形	17,100	17,200	17,200	18,100	18,400	18,400
福 島	14,600	14,600	14,600	13,400	13,200	13,500
栃 木	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	15,400
岐 阜	16,600	16,600	16,600	17,700	18,300	18,300
静 岡	18,200	18,500	18,800	18,900	19,300	19,300
三 重	17,100	17,300	17,400	18,100	18,600	18,200
奈 良	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900
岡 山	13,800	13,800	13,800	13,800	15,300	15,300
徳 島	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
愛 媛	18,600	20,800	22,900	23,000	22,900	22,900
佐 賀	17,000	17,000	17,600	17,600	17,600	17,600
熊 本	19,400	21,400	21,400	19,000	21,300	21,700
大 分	18,800	19,500	18,600	17,800	18,000	17,700
宮 崎	17,200	17,800	18,000	17,700	17,700	17,700
鹿 児 島	18,800	18,300	18,300	18,300	18,800	18,700

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
福 島	22,900	20,500	20,800	26,000	30,200	30,600	30,900	30,900	31,300	33,000	34,800	35,800
茨 城	21,200	20,400	20,400	21,700	25,600	26,100	26,500	26,500	27,300	29,000	29,600	29,600
栃 木	20,100	20,100	20,000	20,300	24,700	28,900	28,900	28,800	28,800	28,900	29,100	30,100
岐 阜	17,700	17,700	18,100	17,700	18,400	27,000	27,900	30,800	31,200	31,700	32,600	29,100
静 岡	20,000	19,900	20,300	21,000	21,600	27,000	31,500	36,700	38,600	40,800	40,300	39,300
三 重	13,700	13,900	14,100	14,500	15,800	20,600	21,800	25,200	26,500	27,200	25,500	24,800
兵 庫	20,700	20,700	22,900	24,000	24,100	30,700	35,500	33,100	32,900	32,900	33,000	33,000
奈 良	14,700	15,800	15,800	16,400	16,400	20,000	20,000	22,000	27,000	30,000	30,000	28,800
和 歌 山	15,900	15,900	15,900	16,800	19,600	21,600	21,600	21,900	21,900	27,000	27,700	27,700
岡 山	21,400	21,500	21,700	22,600	23,500	24,500	31,700	30,800	30,600	30,100	29,600	27,200
愛 媛	21,100	21,100	21,100	21,900	22,400	26,100	39,100	42,700	44,300	45,700	39,700	31,400
高 知	17,500	19,100	19,000	19,100	20,400	21,900	26,200	33,800	31,600	31,300	32,700	28,800
熊 本	20,800	21,100	21,100	21,900	27,300	33,500	37,500	36,700	33,000	33,600	35,700	28,700
大 分	12,100	14,300	15,300	17,200	17,900	24,400	29,200	30,800	30,600	29,200	28,900	28,600
宮 崎	19,300	19,100	18,600	19,800	22,000	27,500	31,900	37,300	34,100	34,100	33,200	32,400

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
福 島	35,500	34,900	34,400	32,800	32,800	30,600
茨 城	29,400	28,300	28,000	28,000	27,800	26,800
栃 木	31,100	31,000	30,000	29,700	29,700	28,700
岐 阜	30,500	28,900	28,900	28,900	27,600	27,000
静 岡	33,300	31,000	29,400	29,400	28,900	28,500
三 重	25,600	26,900	27,000	27,200	26,200	24,500
兵 庫	33,000	32,900	30,700	30,600	30,600	30,500
奈 良	29,900	29,900	30,000	28,900	27,800	26,800
和 歌 山	25,900	25,900	25,900	25,900	25,500	25,500
岡 山	22,300	22,000	26,200	27,900	24,900	24,400
広 島	35,900	28,900	28,600	28,200	27,300	26,700
愛 媛	30,100	29,000	28,200	27,200	28,100	28,200
高 知	29,900	29,100	27,200	27,400	27,200	26,400
熊 本	30,300	27,600	27,500	27,100	28,100	28,200
大 分	27,300	25,100	23,400	19,800	17,600	15,400
宮 崎	31,200	30,100	27,500	25,300	24,800	25,000

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「X」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	11,900	12,000	11,900	11,900	11,900	12,500	12,700	12,800	13,100	13,200	13,300	13,300
岩手	17,600	17,600	17,600	17,700	18,300	18,800	20,100	20,100	20,800	20,900	21,000	21,100

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
北海道	13,700	13,600	13,800	14,000	14,500	15,800
岩手	21,200	23,900	25,300	25,500	31,500	32,000

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岩手	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,900	10,600	11,300	11,700	12,400
宮城	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900	11,100	11,100	11,100	11,600	11,900	13,300	14,400
秋田	10,300	10,300	10,300	10,600	10,500	10,600	10,600	11,200	11,400	11,500	12,900	13,300
島根	11,900	12,700	12,800	12,800	12,900	13,000	13,200	13,800	14,300	14,800	14,900	14,900

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
岩手	12,600	13,300	14,100	14,100	14,100	15,100
宮城	15,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
秋田	14,100	16,700	17,200	17,900	17,800	17,800
島根	14,300	14,900	15,000	15,300	15,600	15,500

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉	52,900	52,900	52,900	66,800	72,000	98,700	98,700	98,700	98,700	98,700	98,500	88,000
東京	x	x	x	x	66,000	66,000	66,000	61,200	61,200	61,200	61,200	61,200
大阪	55,000	55,000	58,100	61,900	65,000	80,500	92,900	105,800	105,800	105,800	105,800	105,800
福岡	38,900	38,900	38,900	41,800	44,000	53,600	56,900	57,200	57,200	59,300	58,600	58,600

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
千葉			88,000			88,000
東京			58,800			58,800
大阪			103,100			103,100
福岡			58,600			60,500

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。次回公表は10月。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	60,900	61,000	64,100	86,000	97,800	132,500	137,600	138,800	143,200	143,000	142,700	142,300
千葉	69,100	69,400	70,100	86,300	99,000	125,500	147,100	152,300	153,100	153,100	146,900	142,900
東京	71,400	71,400	71,400	71,500	85,900	115,400	142,600	142,900	148,300	148,300	148,300	148,300
神奈川	66,300	68,100	68,500	77,400	79,400	111,200	131,700	152,000	153,000	153,100	153,100	153,100
愛知	71,300	71,300	71,300	80,700	89,100	107,500	121,800	121,800	121,800	121,800	121,600	116,100
大阪	70,600	70,600	70,900	76,800	82,500	99,000	111,200	111,200	111,200	112,500	112,500	112,500
兵庫	70,200	70,200	71,500	79,300	91,500	113,300	128,000	142,700	142,700	142,700	142,700	142,700
福岡	62,000	62,000	62,000	67,400	77,800	93,100	103,900	112,900	113,600	120,400	120,400	120,400

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
埼玉	125,700	125,200	125,200	125,500	125,500	124,400
千葉	146,100	146,100	146,100	140,800	140,800	140,800
東京	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900
神奈川	153,100	153,000	153,000	153,000	153,000	152,300
愛知	116,100	116,100	114,800	114,800	120,100	120,100
大阪	111,900	111,900	111,900	112,500	122,300	121,700
兵庫	142,900	142,900	142,900	142,900	146,000	143,700
福岡	120,400	120,400	120,400	120,400	120,400	120,300

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2021年8月より、東京都の調査対象が変更になったことから、2021年7月及び8月の東京都のスギ正角の数値は接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「X」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注4：スギ正角の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千 葉	71,900	71,900	71,900	73,900	84,800	86,000	98,200	98,200	98,200	98,200	98,200	98,200
東 京	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
愛 知	85,400	85,400	85,400	86,700	88,000	92,500	96,100	96,100	96,100	96,100	96,100	96,100
大 阪	62,400	62,400	71,300	67,900	72,000	83,200	108,700	118,200	145,700	129,000	129,000	125,800
兵 庫	66,800	66,800	67,200	69,500	76,400	79,600	87,400	99,300	120,700	120,400	120,400	116,100
福 岡	50,300	50,300	50,300	50,300	55,800	66,000	82,500	82,500	82,500	82,500	82,500	82,500

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
千 葉			98,200			98,100
東 京			x			x
愛 知			94,800			94,800
大 阪			119,700			112,100
兵 庫			116,300			114,300
福 岡			82,500			86,600

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。次回公表は10月。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼 玉	78,200	78,200	79,000	91,400	100,900	138,900	147,000	148,000	164,300	168,700	167,900	160,200
千 葉	94,000	94,900	95,800	105,500	114,200	131,500	149,300	161,300	161,300	165,900	163,800	164,900
東 京	98,900	98,900	98,900	98,900	104,500	121,000	142,900	143,100	159,500	175,800	175,800	175,800
神 奈 川	78,700	79,000	84,100	94,800	110,500	146,200	178,800	184,700	186,300	187,400	187,400	187,400
愛 知	94,700	94,700	94,700	97,500	102,900	113,500	128,100	129,400	142,400	142,900	165,700	161,900
大 阪	80,100	80,100	82,800	90,600	98,000	128,900	169,100	192,900	193,800	193,800	193,800	181,100
兵 庫	78,900	78,900	79,700	88,600	101,800	113,800	152,600	179,600	188,800	188,400	188,400	180,800

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
埼 玉	145,600	142,500	142,500	142,500	142,500	141,800
千 葉	171,400	169,100	169,100	164,800	164,800	164,800
東 京	175,500	175,400	175,400	175,500	175,500	175,500
神 奈 川	187,400	185,300	185,300	185,300	185,300	181,900
愛 知	159,400	159,400	151,900	149,700	149,700	149,700
大 阪	176,400	169,900	163,600	162,600	161,700	159,800
兵 庫	184,800	178,400	173,900	168,100	168,100	161,200

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、2級）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼 玉	78,900	78,900	79,900	85,600	98,600	104,600	116,100	129,300	139,300	139,300	141,300	141,300
千 葉	78,200	78,500	78,500	85,600	91,900	100,300	119,100	129,800	139,400	139,400	139,400	138,500
神 奈 川	81,000	82,000	84,500	86,500	95,700	105,600	117,700	133,300	137,400	139,700	139,700	142,200
愛 知	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	145,500	136,900
大 阪	79,200	79,200	84,200	93,500	96,200	104,500	121,000	121,000	121,000	121,000	121,000	121,000
兵 庫	79,200	79,200	80,500	88,000	93,500	103,300	107,700	114,300	121,000	121,000	121,000	121,000

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
北 海 道			135,700			138,000
埼 玉			144,700			148,800
千 葉			139,800			142,400
東 京			154,400			154,400
神 奈 川			142,200			143,100
愛 知			158,300			158,300
大 阪			121,000			132,000
兵 庫			138,500			141,800

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。次回公表は10月。

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2021年

単位：円／枚

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼 玉	1,180	1,180	1,190	1,190	1,260	1,320	1,360	1,390	1,510	1,520	1,590	1,760
東 京	1,360	1,360	1,360	1,360	1,390	1,410	1,440	1,460	1,510	1,580	1,640	1,760
大 阪	1,030	1,030	1,030	1,030	1,060	1,060	1,110	1,150	1,170	1,290	1,330	1,660

・2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
埼 玉			2,220			2,420
東 京			2,140			2,420
大 阪			1,840			1,990

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。次回公表は10月。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材及び針葉樹合板の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・ 2021年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
宮 崎	1,800	1,900	1,900	2,000	2,200	2,700	2,900	3,000	3,200	3,800	4,400	4,400

・ 2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
秋 田	x	4,700	4,400	4,400	4,300	4,200
宮 崎	4,200	4,300	4,300	4,300	4,300	4,400

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・ 2021年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岡 山	2,000	2,000	2,100	2,300	2,300	2,800	2,900	3,500	4,400	5,100	5,100	5,100

・ 2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
岡 山	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100

資料：農林水産省「木材価格」
注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注2：年間を通じて価格を「X」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（針葉樹）

・ 2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000
青森	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400
岩手	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100
宮城	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600
秋田	6,600	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	6,700	6,900	6,700	6,500	6,200	6,000	6,100	6,100	6,200	5,900	6,100	5,900
栃木	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
山梨	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,700	5,700	5,700	5,900	6,400	6,500
長野	6,000	6,000	6,000	6,000	6,100	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400	6,500	6,800
京都	7,900	8,000	8,000	8,000	8,100	8,300	8,300	8,400	8,400	8,600	8,600	8,600
兵庫	6,300	6,300	6,800	6,800	6,300	6,400	6,500	6,500	6,500	6,600	6,600	6,600
島根	9,200	8,000	9,200	9,300	9,700	9,700	9,700	9,500	9,900	9,600	9,900	9,200
広島	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500
高知	5,600	5,700	5,500	5,500	5,700	5,800	5,900	5,600	5,500	5,400	5,300	5,500
熊本	6,200	6,800	6,400	6,300	6,600	6,300	6,600	6,400	7,200	6,500	6,600	6,900
宮崎	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	8,000	7,900	7,800	7,700
鹿児島	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700

・ 2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
北海道	7,000	7,000	7,000	7,100	7,100	7,300
青森	6,500	6,500	6,500	6,800	6,800	6,800
岩手	7,100	7,100	7,100	7,100	7,300	7,300
宮城	5,600	5,600	5,600	5,700	5,800	5,800
秋田	6,700	6,700	6,700	7,000	7,000	7,000
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	5,400	5,400	6,100	6,200	6,200	6,100
栃木	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
山梨	6,800	6,600	7,000	7,100	6,900	7,200
長野	6,800	6,700	6,700	6,700	6,800	6,800
京都	8,600	8,600	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600
島根	9,700	9,200	9,200	9,700	9,600	9,700
広島	5,000	5,000	5,000	5,600	6,000	6,300
高知	5,400	5,600	5,500	5,700	5,800	5,400
熊本	7,300	7,100	7,000	7,000	7,000	7,800
宮崎	7,400	7,400	7,700	7,700	7,700	7,700
鹿児島	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700

○チップ用丸太（広葉樹）

・ 2021年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
青森	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600
岩手	10,700	10,700	10,500	10,600	10,700	10,700	10,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
宮城	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700
秋田	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,900	8,900	8,800	8,900	8,900	8,900	8,800	8,900	8,800	8,800	8,800	8,900
山梨	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	6,000	6,000	6,000	6,200	6,400	6,500
島根	10,600	10,400	10,500	10,500	10,700	10,600	10,500	10,400	10,400	10,300	10,200	10,400
広島	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900
熊本	8,000	8,400	8,300	8,300	8,600	8,800	8,700	8,600	8,700	8,300	8,500	8,300
宮崎	8,600	8,300	8,600	8,400	8,400	8,400	8,500	8,600	8,500	8,400	8,400	8,200
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・ 2022年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
北海道	9,600	9,600	9,600	9,700	9,700	9,900
青森	11,600	11,600	11,600	11,900	11,900	11,900
岩手	11,000	11,000	11,000	11,100	11,200	11,200
宮城	8,700	8,700	8,700	8,700	8,900	8,900
秋田	11,800	11,800	11,800	12,000	12,000	12,400
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,700	8,900	8,900	8,900	8,800	8,800
山梨	6,600	6,600	6,500	6,500	6,800	6,800
島根	10,500	10,300	10,400	10,600	10,600	10,500
広島	6,000	6,100	6,100	6,100	6,200	6,200
熊本	8,200	8,500	8,400	8,800	9,100	9,000
宮崎	8,200	8,200	8,200	8,100	8,500	8,500
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「X」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2021年												単位：円／t
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	14,700	14,900	14,900	14,900	14,900	15,000	15,000	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900
青森	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600
岩手	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800
宮城	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
秋田	16,100	15,900	16,000	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900	16,200	16,200	15,900	15,900
福島	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,100
茨城	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
栃木	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
富山	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	24,600	22,400	20,900	20,900	20,900
静岡	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900
京都	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	18,100	18,100	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200
兵庫	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100
岡山	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
広島	13,400	11,500	11,400	11,500	11,500	11,600	11,600	11,600	11,700	11,700	11,600	11,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
高知	19,100	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300
熊本	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
大分	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100

・2022年						
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
北海道	14,900	14,900	14,900	14,900	15,000	15,000
青森	15,600	15,600	15,600	16,200	16,300	16,300
岩手	15,800	15,800	15,800	15,900	16,200	16,200
宮城	18,600	18,600	18,600	18,800	19,000	19,000
秋田	15,900	16,400	16,400	16,500	16,700	16,800
福島	18,100	18,100	18,100	18,100	18,400	18,400
茨城	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500
栃木	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100
静岡	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900
京都	19,200	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700
兵庫	17,100	17,100	17,100	18,700	18,800	18,800
岡山	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,500
広島	15,300	15,300	15,600	15,600	15,600	15,800
徳島	20,900	20,900	20,900	20,900	21,300	21,300
愛媛	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
高知	19,300	19,300	19,300	19,200	19,500	19,500
熊本	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
大分	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100
鹿児島	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000

○木材チップ（広葉樹）

・2021年												単位：円／t
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400
青森	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
宮城	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
秋田	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,700	20,700	20,700	20,300	20,300
福島	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,100
栃木	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
山梨	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
島根	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800
広島	20,800	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500
熊本	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
宮崎	19,700	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2022年						
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
北海道	20,400	20,400	20,400	20,700	20,700	20,700
青森	18,500	18,500	18,500	18,800	18,800	18,800
岩手	18,600	18,600	18,600	18,700	19,000	19,000
宮城	19,600	19,600	19,600	19,600	19,800	19,800
秋田	20,300	20,300	20,300	22,000	22,000	22,000
福島	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100
栃木	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
山梨	15,200	15,600	15,600	15,600	15,900	15,900
島根	20,800	20,800	20,800	21,700	22,400	22,400
広島	19,700	19,800	19,800	19,700	19,700	19,700
熊本	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300
宮崎	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「X」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

木材需給情報- 1

木材需要の動向（2020年木材需給表）

- 木材の総需要量は、74,439千m³で前年に比べ7,466千m³（9.1%）減少。用材は、61,392千m³で前年に比べ9,877千m³（13.9%）減少。しいたけ原木も242千m³で前年に比べ9千m³（3.6%）減少。燃料材は、12,805千m³で前年に比べ2,419千m³（23.3%）増加。
- 国内消費量は、71,430千m³で前年に比べ7,760千m³（9.8%）減少。この中で、前年に比べて増加したのは、燃料材の2,418千m³（23.3%）であり、その他は減少。
- 輸出量は、3,009千m³で前年に比べ294千m³（10.8%）増加。この中で、前年に比べて増加したのは、丸太の254千m³（22.5%）、製材品の39千m³（16.5%）、木材パルプ・チップ等（用材）の18千m³（1.6%）、燃料材の1千m³（25.0%）。

木 材 需 要 の 動 向

区 分			2020年		2019年		対前年 増減量 (千m ³)	対前年 増減率 (%)
			数量 (千m ³)	構成比 (%)	数量 (千m ³)	構成比 (%)		
総 需 要 量	用 材	製 材 用 材	24,597	33.0	27,619	33.7	△ 3,022	△ 10.9
		パルプ・チップ用材	26,064	35.0	31,579	38.6	△ 5,515	△ 17.5
		合 板 用 材	8,919	12.0	10,474	12.8	△ 1,555	△ 14.8
		そ の 他 用 材	1,812	2.4	1,597	1.9	215	13.5
		小 計	61,392	82.5	71,269	87.0	△ 9,877	△ 13.9
	しいたけ原木		242	0.3	251	0.3	△ 9	△ 3.6
	燃 料 材		12,805	17.2	10,386	12.7	2,419	23.3
	計		74,439	100.0	81,905	100.0	△ 7,466	△ 9.1
国 内 消 費	用 材	製 材 用 材	24,321	34.0	27,383	34.6	△ 3,062	△ 11.2
		パルプ・チップ用材	24,900	34.9	30,433	38.4	△ 5,533	△ 18.2
		合 板 用 材	8,741	12.2	10,280	13.0	△ 1,539	△ 15.0
		そ の 他 用 材	426	0.6	462	0.6	△ 36	△ 7.8
		小 計	58,387	81.7	68,558	86.6	△ 10,171	△ 14.8
	しいたけ原木		242	0.3	251	0.3	△ 9	△ 3.6
	燃 料 材		12,800	17.9	10,382	13.1	2,418	23.3
	計		71,430	100.0	79,190	100.0	△ 7,760	△ 9.8
輸 出	用 材	丸 太	1,384	46.0	1,130	41.6	254	22.5
		製 材 品 等	275	9.2	236	8.7	39	16.5
		木材パルプ・チップ等	1,164	38.7	1,146	42.2	18	1.6
		合 板 等	179	5.9	194	7.2	△ 15	△ 7.7
		そ の 他	3	0.1	4	0.2	△ 1	△ 25.0
		小 計	3,005	99.8	2,711	99.8	294	10.8
	燃 料 材		5	0.2	4	0.2	1	25.0
	計		3,009	100.0	2,715	100.0	294	10.8

資料：林野庁「木材需給表」

- 注：1）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。
2）輸出の用材の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。
3）輸出の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。
4）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

※ 2020年から、「用材」の内訳について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」（輸出は「製材品等」）に、再生木材の数量は「パルプ・チップ用材」（輸出は「木材パルプ・チップ等」）に計上することとした。なお、比較のため2019年の数値についても同様の再集計を行った（従来はいずれも「その他用材」（輸出は「その他」に計上））。

木材需給情報- 1

木材供給の動向（2020年木材需給表）

- 木材の総供給量は、74,439千m³で前年に比べ7,466千m³（9.1%）減少。用材は61,392千m³となり、前年に比べ9,877千m³（13.9%）減少。しいたけ原木も242千m³で前年に比べ9千m³（3.6%）減少。燃料材は12,805千m³となり、前年に比べ2,419千m³（23.3%）増加。
- 国内生産量は、31,149千m³で前年に比べ161千m³（0.5%）増加。この中で、前年に比べて増加したのは、燃料材の1,995千m³（28.8%）であり、その他は減少。
- 輸入量は、43,290千m³で前年に比べ7,627千m³（15.0%）減少。この中で、前年に比べ増加量が最も大きかったものは燃料材の424千m³（12.3%）。

木 材 供 給 の 動 向

区 分			2020年		2019年		対前年 増減量 (千m ³)	対前年 増減率 (%)
			数量 (千m ³)	構成比 (%)	数量 (千m ³)	構成比 (%)		
総供給量	用材	丸太	25,180	33.8	27,804	33.9	△ 2,624	△ 9.4
		林地残材	106	0.1	119	0.1	△ 13	△ 10.9
		輸入木材製品	36,106	48.5	43,346	52.9	△ 7,240	△ 16.7
		小計	61,392	82.5	71,269	87.0	△ 9,877	△ 13.9
		しいたけ原木	242	0.3	251	0.3	△ 9	△ 3.6
		燃料材	12,805	17.2	10,386	12.7	2,419	23.3
	計		74,439	100.0	81,905	100.0	△ 7,466	△ 9.1
国内生産	用材	丸太	21,874	70.2	23,686	76.4	△ 1,812	△ 7.7
		林地残材	106	0.3	119	0.4	△ 13	△ 10.9
		小計	21,980	70.6	23,805	76.8	△ 1,825	△ 7.7
	しいたけ原木		242	0.8	251	0.8	△ 9	△ 3.6
	燃料材		8,927	28.7	6,932	22.4	1,995	28.8
	計		31,149	100.0	30,988	100.0	161	0.5
輸入	用材	丸太	3,306	7.6	4,118	8.1	△ 812	△ 19.7
		製材品等	10,121	23.4	11,345	22.3	△ 1,224	△ 10.8
		木材パルプ	4,997	11.5	5,580	11.0	△ 583	△ 10.4
		木材チップ等	16,646	38.5	21,347	41.9	△ 4,701	△ 22.0
		合板等	4,293	9.9	5,026	9.9	△ 733	△ 14.6
		その他	49	0.1	47	0.1	2	4.3
		細計	36,106	83.4	43,346	85.1	△ 7,240	△ 16.7
	小計		39,412	91.0	47,464	93.2	△ 8,052	△ 17.0
	燃料材		3,878	9.0	3,454	6.8	424	12.3
	計		43,290	100.0	50,917	100.0	△ 7,627	△ 15.0

資料：林野庁「木材需給表」
注：1）林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたものである。
2）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。
3）輸入の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。
4）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。
※ 2020年から、輸入の「木材製品」について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材品等」に、再生木材の数量は「木材チップ等」に計上することとした。なお、比較のため2019年の数値についても同様の再集計を行った（従来はいずれも「その他」に計上）。

- 用材の自給率は、35.8%で前年に比べて2.4ポイント上昇し、2011年から10年連続の上昇。
- 用材にしいたけ原木及び燃料材を加えた総量の自給率は、41.8%で前年に比べて4.0ポイント上昇し、2011年から10年連続の上昇。1972年の42.7%以来、48年ぶりに40%台に回復。

【参考】木材自給率（％）＝ 国内生産量÷総需要量（※）×100

※「総需要量」は「国内消費量」に「輸出货量」を加えたもの。

木 材 自 給 率 の 動 向

区 分			2020年	2019年	対前年 増減量 (千m ³)	対前年 増減率 (%)	
			数 量 (千m ³)	数 量 (千m ³)			
建築用材等			国 内 生 産	15,810	17,620	△ 1,810	△ 10.3
			輸 入	17,706	20,473	△ 2,767	△ 13.5
			総 需 要 量	33,516	38,093	△ 4,577	△ 12.0
			自 給 率	47.2%	46.3%	0.9ポイント	
用材	製 材 用 材	国 内 生 産	11,615	12,875	△ 1,260	△ 9.8	
		輸 入	12,982	14,744	△ 1,762	△ 12.0	
		総 需 要 量	24,597	27,619	△ 3,022	△ 10.9	
		自 給 率	47.2%	46.6%	0.6ポイント		
	合 板 用 材	国 内 生 産	4,195	4,745	△ 550	△ 11.6	
		輸 入	4,724	5,729	△ 1,005	△ 17.5	
		総 需 要 量	8,919	10,474	△ 1,555	△ 14.8	
		自 給 率	47.0%	45.3%	1.7ポイント		
非建築用材等			国 内 生 産	15,339	13,368	1,971	14.7
			輸 入	25,584	30,444	△ 4,860	△ 16.0
			総 需 要 量	40,923	43,812	△ 2,889	△ 6.6
			自 給 率	37.5%	30.5%	7.0ポイント	
用材	パ ル プ ・ チ ッ プ 用 材	国 内 生 産	4,420	4,651	△ 231	△ 5.0	
		輸 入	21,644	26,927	△ 5,283	△ 19.6	
		総 需 要 量	26,064	31,579	△ 5,515	△ 17.5	
		自 給 率	17.0%	14.7%	2.3ポイント		
	そ の 他 用 材	国 内 生 産	1,750	1,534	216	14.1	
		輸 入	62	63	△ 1	△ 1.6	
		総 需 要 量	1,812	1,597	215	13.5	
		自 給 率	96.6%	96.0%	0.6ポイント		
しいたけ 原 木			国 内 生 産	242	251	△ 9	△ 3.6
			輸 入	-	-	-	-
			総 需 要 量	242	251	△ 9	△ 3.6
			自 給 率	100.0%	100.0%	0.0ポイント	
燃料材			国 内 生 産	8,927	6,932	1,995	28.8
			輸 入	3,878	3,454	424	12.3
			総 需 要 量	12,805	10,386	2,419	23.3
			自 給 率	69.7%	66.7%	3.0ポイント	
総 数			国 内 生 産	31,149	30,988	161	0.5
			輸 入	43,290	50,917	△ 7,627	△ 15.0
			総 需 要 量	74,439	81,905	△ 7,466	△ 9.1
			自 給 率	41.8%	37.8%	4.0ポイント	
うち 用材の計			国 内 生 産	21,980	23,805	△ 1,825	△ 7.7
			輸 入	39,412	47,464	△ 8,052	△ 17.0
			総 需 要 量	61,392	71,269	△ 9,877	△ 13.9
			自 給 率	35.8%	33.4%	2.4ポイント	

資料：林野庁「木材需給表」

注）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

※ 2020年から、「用材」の内訳について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」に、再生木材の数量は「パルプ・チップ用材」に計上することとした。なお、比較のため2019年の数値についても同様に再集計を行った（従来はいずれも「その他用材」に計上）。

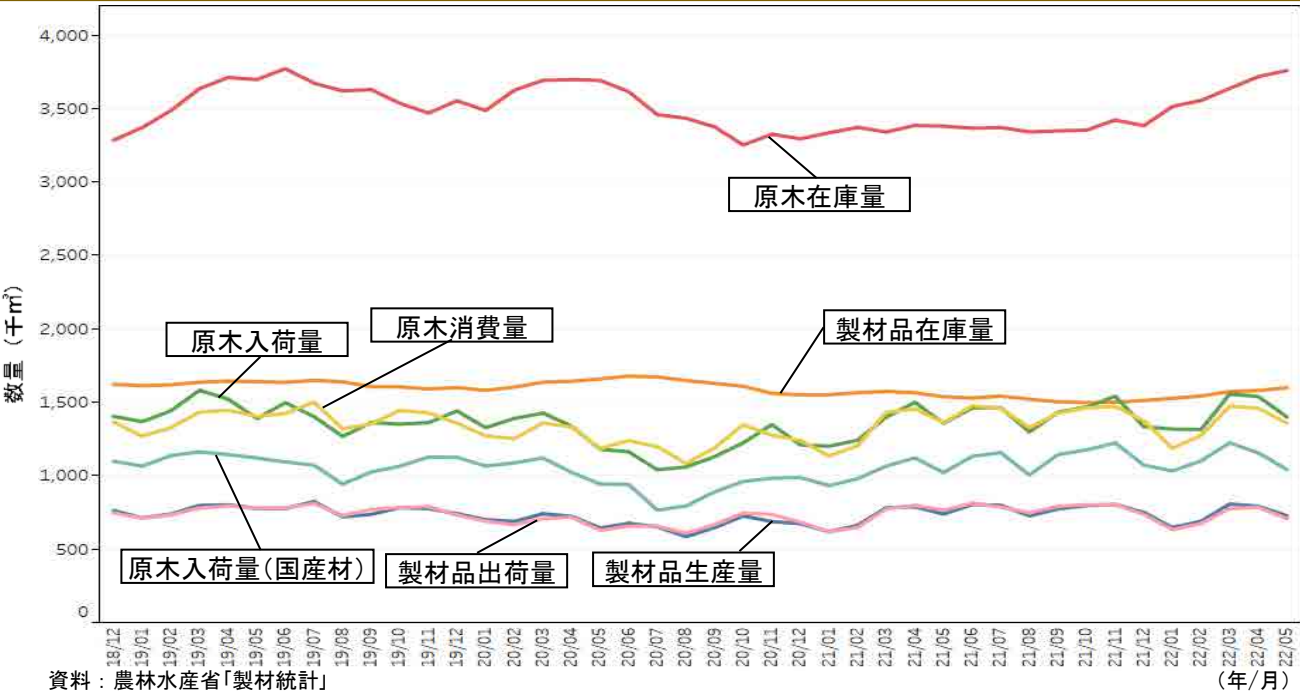
局	概 況	主な地区の原木価格・出入荷量の動向					
北海道	・カラマツについては、製品販売が好調であり、合板向け原木需要が依然として旺盛なため、製材工場や梱包材工場の仕入れ環境は厳しく、慢性的な原木不足となっている。 ・トドマツについては、カラマツの代用として使われていることもあり、特に建築材、産業資材の引き合いが強いが、トドマツ製品の動きは若干鈍っている。 ・6月期の国有林材の販売におけるトドマツ及びカラマツの単価は高値を維持している。	原木価格	樹種	価格 (円/㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			カラマツ(北海道) (14～28cm)	15,800	109%	126%	132%
		出入荷量	区分	材積 (千㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			素材入荷量(北海道)	140	95%	123%	141%
			製品出荷量(北海道)	81	101%	117%	159%
東北	・スギは、集成材工場や合板工場の在庫確保が一段落したことで引き合いが落ち着いてきたが、地場の製材工場では在庫不足が続いている状況も一部見られる。そのため、一般材では中目材を中心に引き合いが強く、価格は保合～強含みで推移している。一方で、合板用原木の価格は保合～弱含み傾向にあり、宮城及び山形では劣材割引が見られるようになっている。 ・カラマツは、輸入材の代替として、合板用、製材用とも不足感があり、引き合いが強い状況が続いている。需要に対する供給量が不足している状況で、原木価格はピーク時に比べるとやや落ち着いてきたものの依然として高値で推移している。 ・広葉樹は、出材量が減少しており、外材の代替として需要がある材については引き合いが強く、特にナラ、クリ等は尺上材を中心に高値での取引が続いている。 ・低質材は、バイオマス向けの需要は安定しており、価格も横ばい等で推移している。また、製紙用の需要が増加傾向にあるが、広葉樹低質材の出材量が少ない状況が続いており、在庫が少ない。 ・高品質材は、出材量が少なく、季節的な要因もあり需給は一般している。価格も高値で手当てされるものは少ない。	原木価格	樹種	価格 (円/㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			スギ(秋田県) (14～22cm)	15,100	100%	129%	139%
			カラマツ(岩手県) (14～28cm)	32,000	102%	170%	179%
		出入荷量	区分	材積 (千㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			素材入荷量(秋田県)	34	89%	81%	81%
関東	・スギ材、ヒノキ材は、製材工場の原木手当が進んだ影響と虫害の忌避から取引が鈍り、価格についてもスギ材、ヒノキ材とも先月に比べ若干下がっている。 ・カラマツ材の価格についても引き合いの一般感があり、製材用、合板用ともに横ばいとなっている。	原木価格	樹種	価格 (円/㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			スギ(栃木県) (14～22cm)	15,400	93%	100%	127%
			ヒノキ(栃木県) (14～22cm)	28,700	97%	99%	183%
		出入荷量	区分	材積 (千㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			素材入荷量(栃木県)	42	89%	108%	108%
中部	・原木価格は、ヒノキが若干値を下げつつも高止まりの傾向で推移している。来月以降も大きな下落はないものと推察するが、原木がダブついている状況も見え始め、価格の推移に注視が必要なる状況である。スギ、カラマツは、合板用材の需要増加等の影響もあり、前月と同じく高値での取引となっている。 ・製品価格はスギで高値を維持している。ヒノキは若干値を下げつつも前月と同程度で推移している。	原木価格	樹種	価格 (円/㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			スギ(岐阜県) (14～22cm)	18,300	100%	122%	138%
			ヒノキ(岐阜県) (14～22cm)	27,000	98%	100%	168%
		出入荷量	区分	材積 (千㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			素材入荷量(岐阜県)	24	92%	100%	114%
近畿中国	・北陸・京滋ブロック(石川、福井、滋賀、京都、大阪) スギ、ヒノキ丸太ともに価格は前月より下落している。 ・紀伊ブロック(三重、奈良、和歌山) スギ丸太の価格は奈良県で前月の水準を維持、その他の県で前月より下落している。 ヒノキ丸太の価格は三重県で前月の水準を維持、その他の県で前月より下落している。 ・瀬戸内ブロック(兵庫、岡山、広島、山口) スギ丸太の価格は広島県で前月より上昇、山口県で前月の水準を維持、その他の県では前月より下落している。 ヒノキ丸太の価格は広島県の合板用材のみ前月より上昇、その他は前月より下落している。 ・山陰ブロック(鳥取、島根) スギ、ヒノキ丸太ともに価格は前月より下落している。 ・製品の市況動向については、スギ、ヒノキ製品ともに山陰ブロックでは前月の水準を維持、その他で前月よりやや下落している。	原木価格	樹種	価格 (円/㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			スギ(岡山県) (14～22cm)	15,300	100%	112%	146%
			ヒノキ(岡山県) (14～22cm)	24,400	98%	100%	123%
		出入荷量	区分	材積 (千㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			素材入荷量(岡山県)	24	89%	100%	109%
四国	・スギは、大きな変動もなく3㎡材を中心に引き合いも強く買い気旺盛で好調に推移している。 ・ヒノキは全体に下落傾向で荷動きも悪い状況となっているが、一部では3㎡材が品薄により引き合いが強く見られている。	原木価格	樹種	価格 (円/㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			スギ(愛媛県) (14～22cm)	22,900	100%	127%	196%
			ヒノキ(高知県) (14～22cm)	26,400	97%	121%	163%
		出入荷量	区分	材積 (千㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			素材入荷量(高知県)	22	48%	76%	76%
九州	・九州の木材需給動向については、原木は一部の地域で民有林からの出材が少し落ちてきているとの情報もあるが、全体的には量、価格ともに大きな変化はない。原木市場の市況平均価格は下げ傾向。 ・製材品については、5月以降は荷動きが鈍く価格も下げ傾向となっている。市場関係者からは、製品価格を維持したいものの、足元の住宅着工が鈍く特に国産材の需要先である小規模な工務店はほとんど受注がとれていない状況にあり、さらに、下半期には外材の入荷も増えることが予想され、厳しくなるのではとの見通し。 ・原木輸出については、中国のロックダウンの影響で低調な状況が続いている。価格については、在庫量が多いことに加え、例年6月～8月に需要が減退することもあり、下げの圧力が強い状況である。	原木価格	樹種	価格 (円/㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			スギ(※1)	18,317	100%	84%	173%
			ヒノキ(※1)	24,117	101%	85%	213%
		出入荷量	区分	材積 (千㎡)	前月比 (%)	前年比 (%)	前前年比 (%)
			素材入荷量(※2)	307	86%	100%	101%
			製品出荷量(※2)	164	85%	92%	104%

資料：農林水産省「木材価格」「製材統計」
※1 九州地区のスギ及びヒノキの原木価格は、九州管内6市場の3㎡16～18cm直材及び4㎡18～22cm直材の平均単価。
※2 九州地区の素材入荷量及び製品出荷量は、福岡県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の合計。

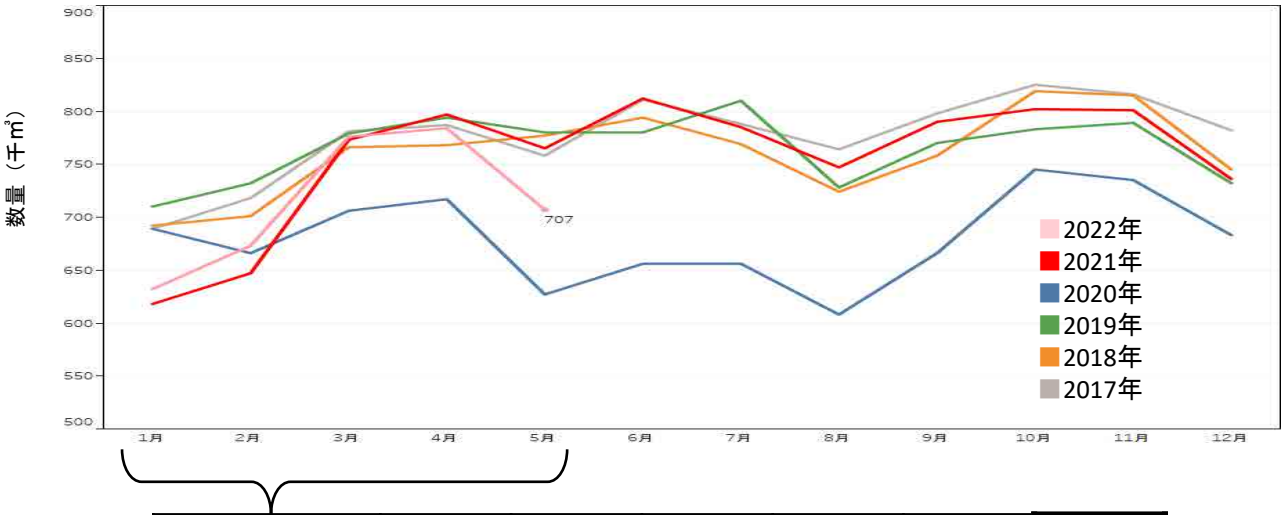
木材需給情報-3

製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2022年 1～5月の原木の入荷量は7,122千m³（2019年比98%）。
- 同様に製材品の出荷量は3,572千m³（2019年比94%）。



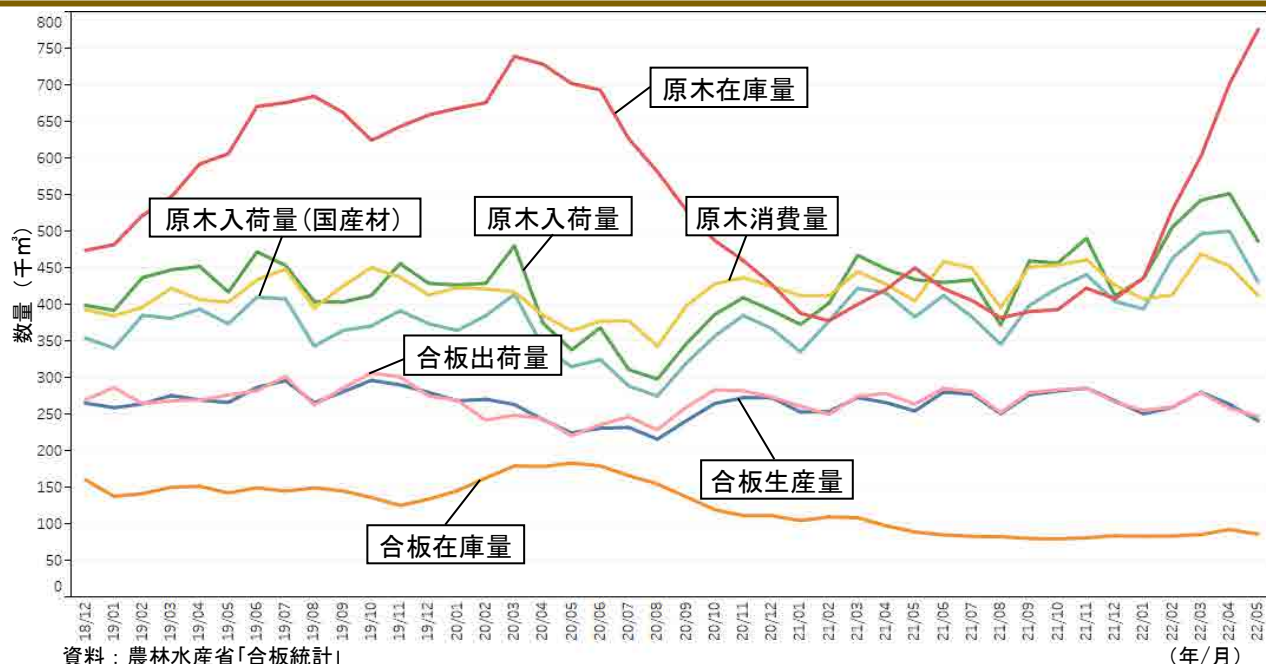
○製材品出荷量の月別推移（全国）



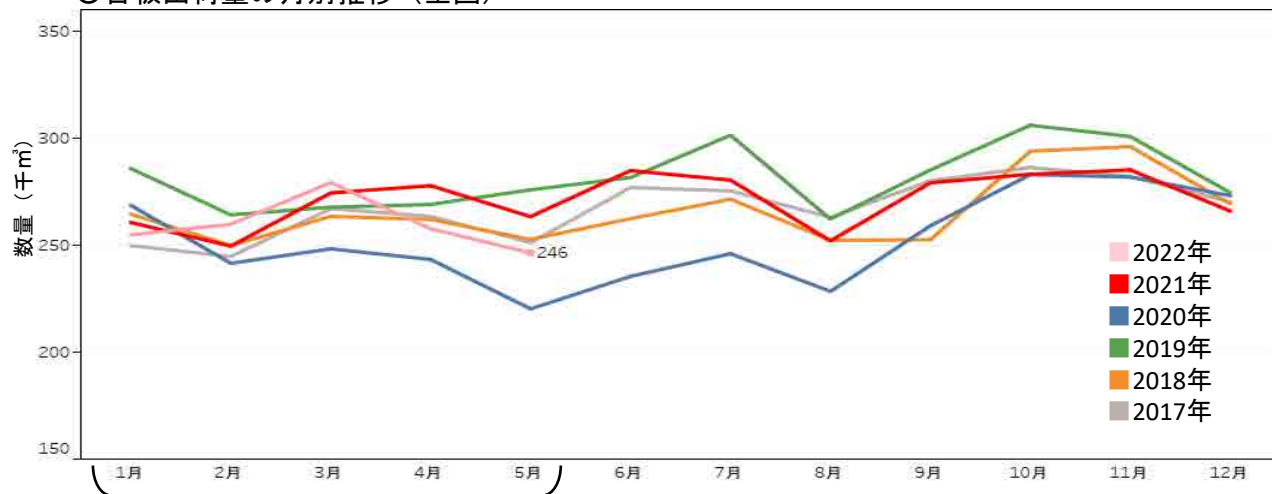
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
1～5月原木入荷量合計(千m3)	6,987	6,977	7,298	6,656	6,694	7,122
2019年との比較※	96%	96%	—	91%	92%	98%
1～5月出荷量合計(千m3)	3,733	3,704	3,795	3,405	3,600	3,572
2019年との比較※	98%	98%	—	90%	95%	94%

※2019年の数値を100%とした比較

- 2022年1～5月の原木の入荷量は2,520千 m^3 （2019年比118%）。現在の原木在庫量は高い水準になっている。
- 同様に合板の出荷量は1,298千 m^3 （2019年比95%）。合板在庫量は2020年5月から減少傾向に転じ、現在は低い水準で推移。



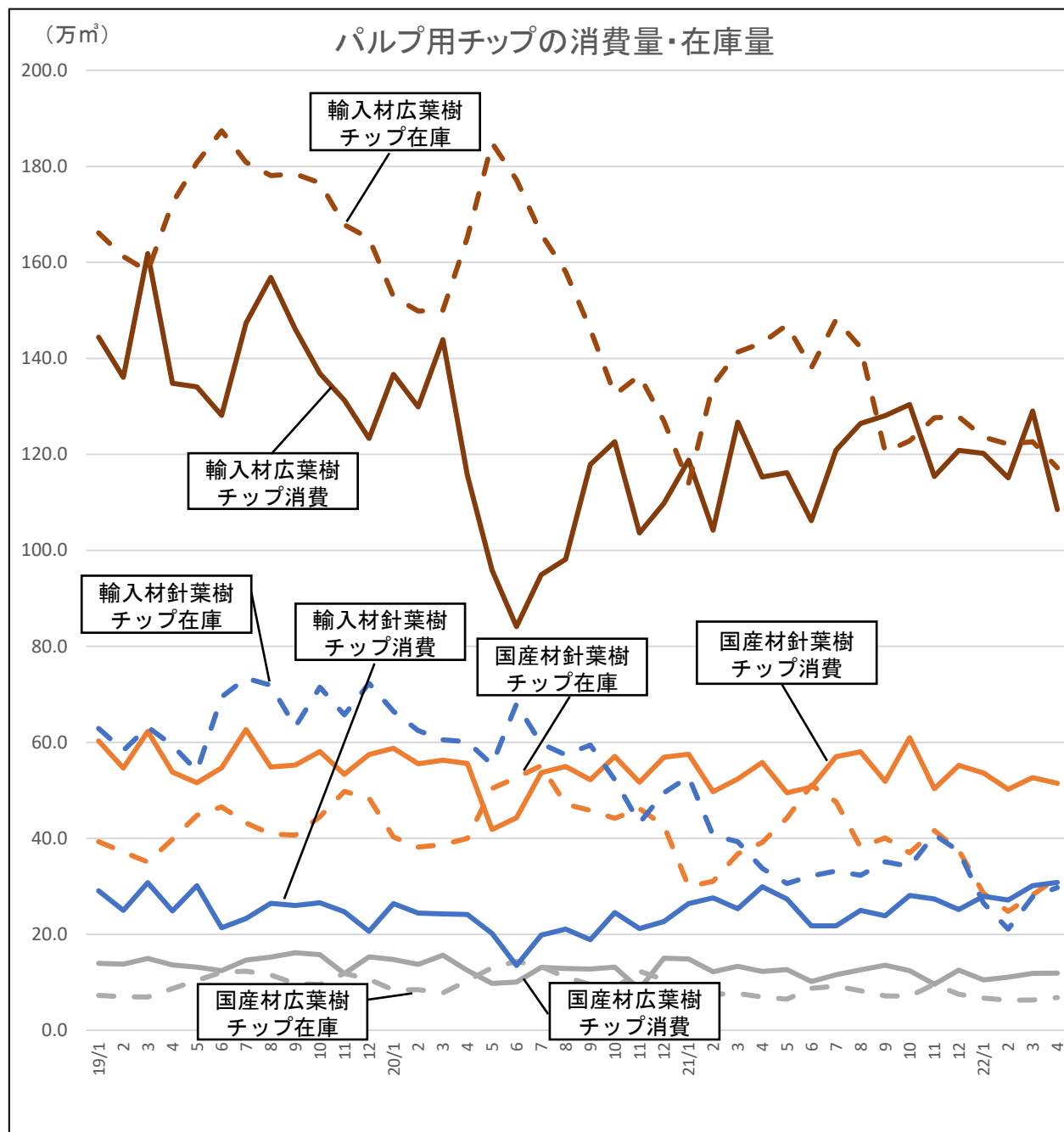
○合板出荷量の月別推移（全国）



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
1～5月原木入荷量 合計(千 m^3)	1,840	2,089	2,143	2,046	2,122	2,520
2019年との比較※	86%	97%	—	95%	99%	118%
1～5月出荷量 合計(千 m^3)	1,276	1,292	1,362	1,222	1,325	1,298
2019年との比較※	94%	95%	—	90%	97%	95%

※2019年の数値を100%とした比較

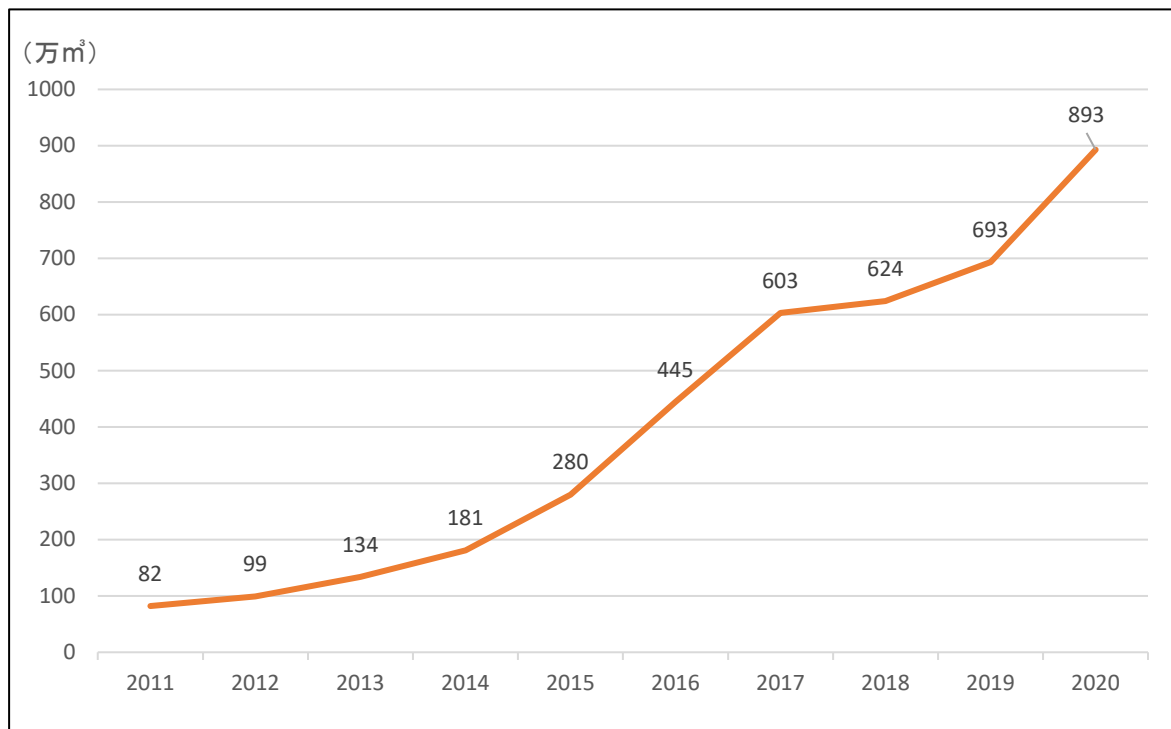
- パルプ用チップの消費について、輸入広葉樹チップの消費量は2020年4月から6月まで激減した。その後は回復傾向。国産針葉樹チップの消費量は、2020年5月に大きく減少したが、その後回復した。



資料：経済産業省「経済産業省生産動態統計年報 紙・印刷・プラスチック製品・ゴム製品統計編」

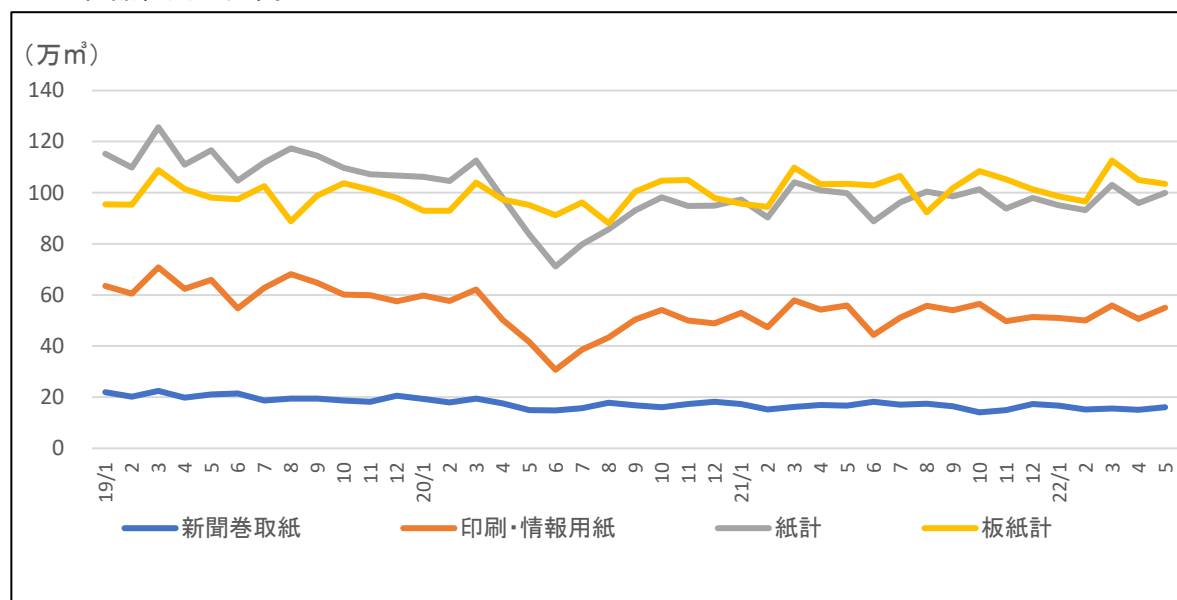
- 木質バイオマス発電向け燃料は、一貫して増加傾向が続いている。
- 紙の生産高は2020年6月に減少したが、その後一定程度回復している。

○間伐材等由来の木質バイオマス燃料利用量



資料：木材利用課調べ(～平成26年)、林野庁「木材需給表」(平成27年～)

○紙品種別生産高



資料：経済産業省「経済産業省生産動態統計年報 紙・印刷・プラスチック製品・ゴム製品統計編」

- 2021年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量は2,185万m³。

単位：千m³

全 国 ・ 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
					スギ	ヒノキ	
全 国	21,847	12,861	4,661	4,325	20,088	12,917	1,759
北 海 道	3,163	1,630	652	881	2,615	63	548
青 森	971	360	397	214	924	812	47
岩 手	1,431	525	547	359	1,228	770	203
宮 城	627	218	292	117	588	538	39
秋 田	1,183	486	554	143	1,109	1,095	74
山 形	305	223	75	7	302	291	3
福 島	890	444	64	382	756	568	134
茨 城	401	320	4	77	374	254	27
栃 木	658	463	5	190	571	396	87
群 馬	252	162	31	59	240	179	12
埼 玉	67	31	x	x	43	25	24
千 葉	50	16	4	30	35	28	15
東 京	64	17	8	39	58	37	6
神 奈 川	10	8	x	x	9	6	1
新 潟	119	81	23	15	112	111	7
富 山	112	57	21	34	96	90	16
石 川	108	52	37	19	98	85	10
福 井	122	57	30	35	120	114	2
山 梨	125	27	x	x	104	27	21
長 野	460	188	207	65	453	106	7
岐 阜	385	256	80	49	381	211	4
静 岡	608	199	99	310	608	248	0
愛 知	139	96	28	15	127	76	12
三 重	277	189	81	7	276	122	1
滋 賀	72	15	14	43	57	40	15
京 都	159	51	41	67	140	98	19
大 阪	x	7	-	x	10	6	x
兵 庫	301	98	143	60	287	189	14
奈 良	125	107	x	x	125	67	0
和 歌 山	206	138	24	44	201	129	5
鳥 取	232	83	101	48	211	163	21
島 根	346	120	124	102	289	204	57
岡 山	427	348	23	56	389	100	38
広 島	347	152	81	114	267	136	80
山 口	221	123	46	52	198	135	23
徳 島	333	175	x	x	321	263	12
香 川	13	5	-	8	8	1	5
愛 媛	563	528	3	32	563	342	-
高 知	519	x	x	94	516	254	3
福 岡	402	343	7	52	395	353	7
佐 賀	130	109	1	20	119	66	11
長 崎	139	77	12	50	120	59	19
熊 本	938	752	123	63	907	686	31
大 分	1,129	892	210	27	1,116	929	13
宮 崎	2,042	1,830	164	48	2,026	1,931	16
鹿 児 島	664	417	132	115	596	514	68
沖 縄	x	x	-	x	0	-	x

資料：農林水産省「令和3年木材統計」

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの

- 2020年の木材生産の都道府県別木材生産の産出額の合計は1,944億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ			
北海道	2,793	2,318	30	-	-	2,260	475	-
青森	744	679	540	0	43	60	65	-
岩手	1,307	1,035	551	0	155	329	259	-
宮城	438	406	375	4	21	4	30	2
秋田	1,002	905	871	-	2	28	95	-
山形	245	240	228	0	2	9	5	0
福島	688	606	478	71	26	28	80	-
茨城	392	368	252	114	1	0	24	-
栃木	587	551	363	185	1	1	30	2
群馬	172	168	115	19	1	31	4	-
埼玉	45	28	18	10	0	0	17	-
千葉	41	26	21	4	-	-	12	3
東京	19	16	7	9	-	0	2	-
神奈川	11	10	5	5	-	0	1	-
新潟	103	96	96	0	0	0	6	0
富山	71	67	64	1	1	1	4	-
石川	132	115	93	6	8	1	16	0
福井	102	97	94	1	1	0	5	0
山梨	104	86	21	9	15	34	13	-
長野	463	436	59	95	32	240	17	-
岐阜	456	444	250	179	3	11	11	-
静岡	307	304	135	165	1	2	2	-
愛知	208	207	99	90	0	15	2	-
三重	320	316	131	182	0	-	4	-
滋賀	44	36	26	10	0	0	7	1
京都	116	94	66	23	0	-	17	5
大阪	5	5	3	2	0	-	0	-
兵庫	204	193	124	65	1	0	11	0
奈良	147	147	72	74	0	-	0	0
和歌山	140	134	73	61	0	-	4	2
鳥取	226	211	167	39	4	0	16	-
島根	397	321	255	52	14	0	76	-
岡山	446	435	68	363	3	-	8	3
広島	274	232	115	106	11	0	41	-
山口	230	209	140	67	2	-	20	1
徳島	281	275	214	60	1	-	6	0
香川	8	7	2	5	0	-	-	1
愛媛	550	549	260	287	2	-	-	0
高知	500	496	243	250	3	-	3	1
福岡	187	177	128	48	1	-	9	1
佐賀	125	115	67	48	0	-	9	0
長崎	100	81	30	52	-	-	18	-
熊本	1,142	1,108	739	366	3	-	26	8
大分	1,038	1,020	833	186	0	-	7	5
宮崎	1,977	1,950	1,814	131	4	-	26	-
鹿児島	548	475	405	62	1	-	58	15
沖縄	2	0	-	-	-	-	2	-
合計	19,437	17,796	10,739	3,506	364	3,055	1,541	49

資料：農林水産省「令和2年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場に直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額を含まない。

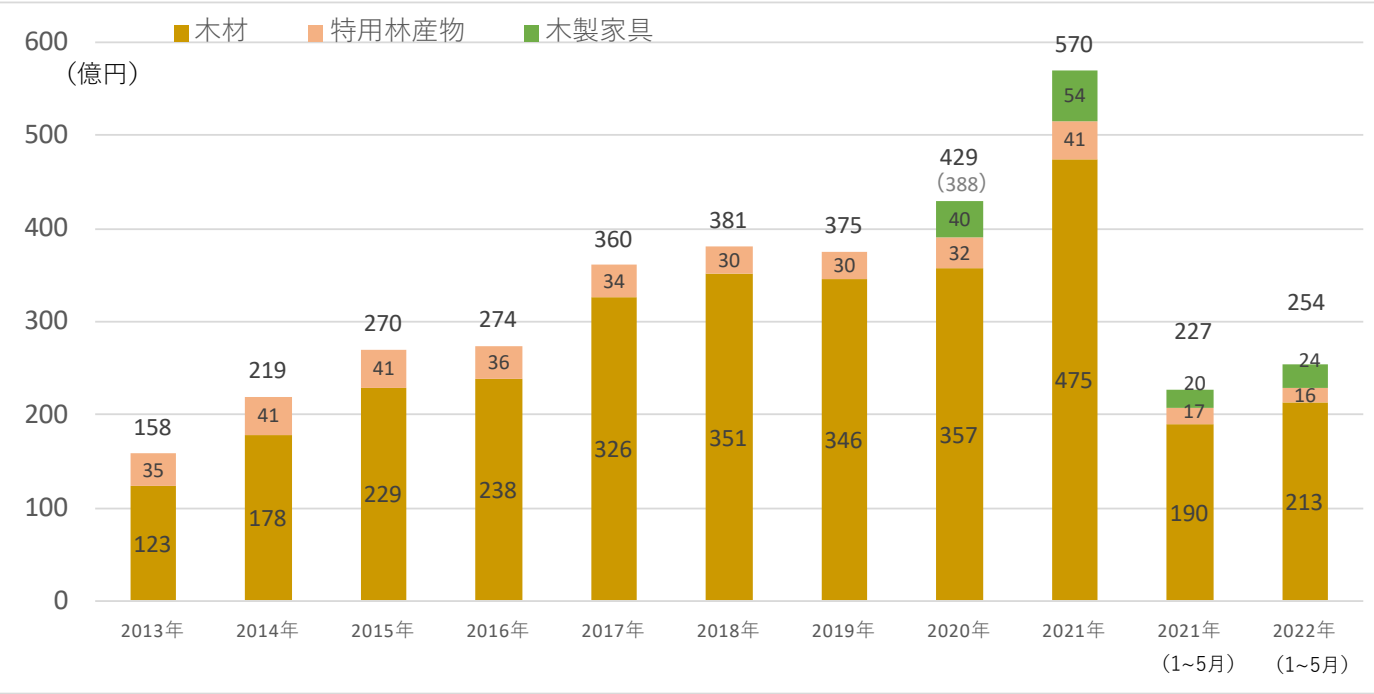
また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。

林産物輸出入情報- 1

林産物輸出額

- 2022年5月の林産物の輸出額は55億円（前年同月比113%）となった。
 - 内訳としては木材が46億円（同110%）、特用林産物が3億円（同119%）、木製家具が5億円（同136%）となった。
- 2022年（1～5月）の累計は、254億円（対前年同期比112%）となった。

○林産物輸出の推移



資料：財務省貿易統計

※特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※2020年の（388）は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。

※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

(億円)

	2021年				2022年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	31	25	3	3	37	119%	157%	31	3	4
2月	41	34	4	3	50	121%	164%	43	3	4
3月	51	42	4	5	61	121%	192%	51	4	6
4月	55	47	3	5	51	92%	138%	42	3	5
5月	49	42	3	4	55	113%	176%	46	3	5
6月	54	46	3	5						
7月	52	45	3	4						
8月	37	30	3	5						
9月	45	37	3	5						
10月	52	42	4	5						
11月	48	39	4	5						
12月	55	46	4	5						
5月累計	227	190	17	20	254	112%	165%	213	16	24

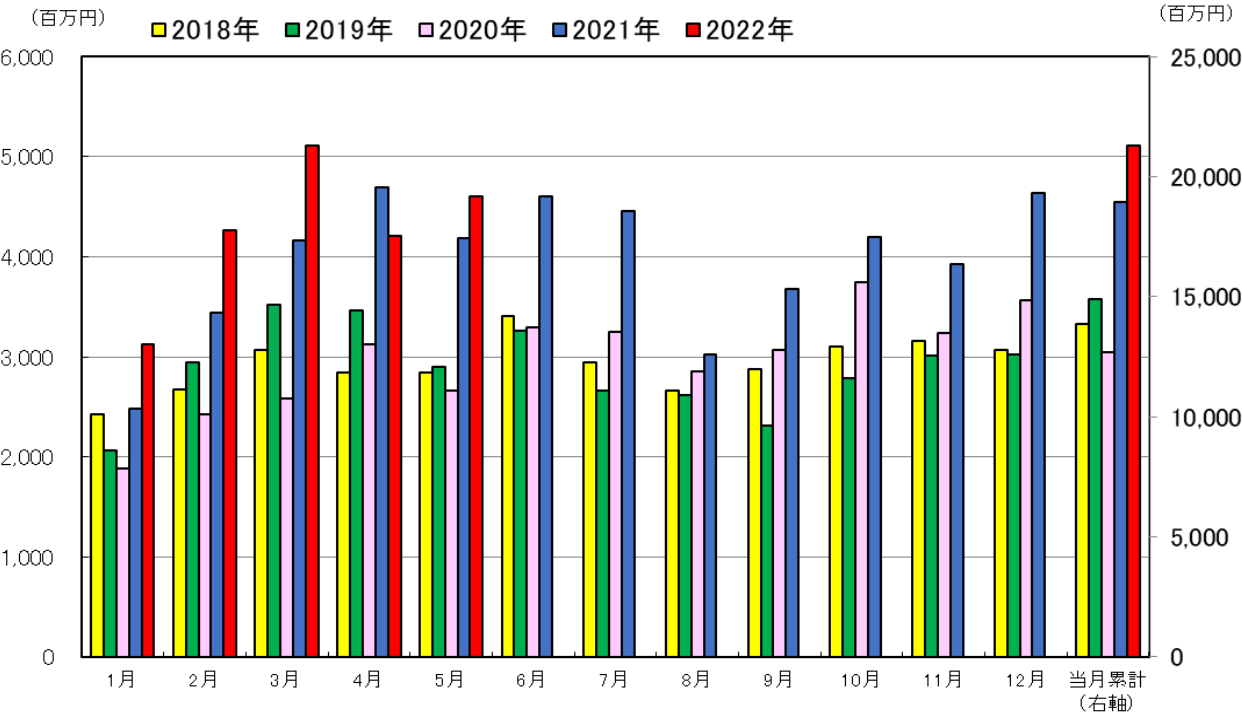
資料：財務省貿易統計

林産物輸出入情報- 2

木材輸出額

- 2022年5月の輸出額は46.1億円（前年同月比110%）となった。2022年（1～5月）の累計は213億円（前年同月比112%）となった。
- 特に中国向け丸太輸出額が減少する一方で、米国向け製材、フィリピン向け製材・合板の輸出額が増加している。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

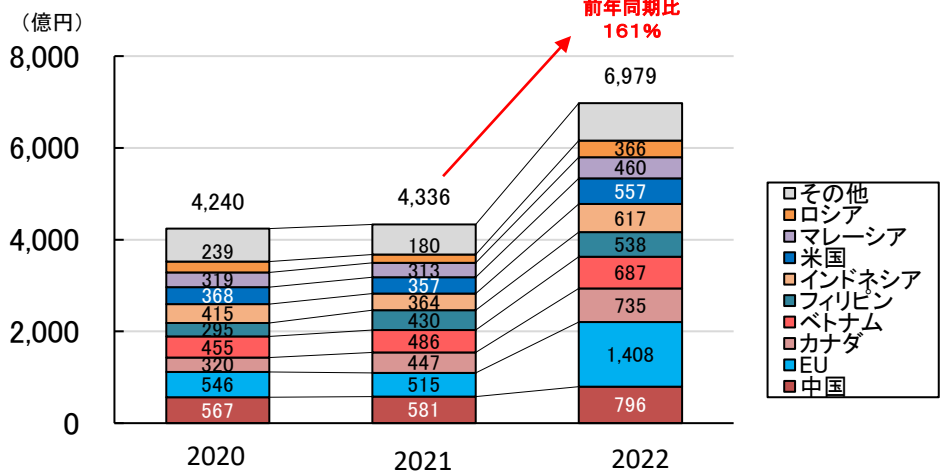
輸出先	単月 5月					累計1～5月				
	輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板
中国	1,594	68%	1,163 60%	146 102%	47 113%	8,373	89%	6,350 84%	655 103%	148 75%
韓国	380	122%	266 130%	52 105%	1 35%	1,661	110%	980 110%	267 96%	16 117%
台湾	199	100%	99 70%	49 145%	0 —	1,236	117%	707 112%	263 100%	2 16%
米国	616	146%	0 —	442 148%	0 0%	2,562	121%	0 —	1,584 103%	10 135%
フィリピン	1,494	250%	0 —	307 161%	1,067 279%	5,963	174%	0 —	1,678 223%	3,724 147%
その他	325	102%	23 43%	59 115%	5 43%	1,511	103%	96 44%	234 131%	21 51%
総計	4,607	110%	1,550 67%	1,055 137%	1,120 255%	21,305	112%	8,132 87%	4,681 128%	3,922 140%

※資料：財務省貿易統計（第44類を集計）
※四捨五入により、数値が合わないことがある。

- 2022年5月の木材輸入額は、前月比121%、前年同月比174%の1,597億円となった。
- 国別に、前月比で見ると、フィリピン（前年輸入額に占めるシェア9%）が96%と減少する一方、EU（同14%）が107%、中国（同14%）が129%、カナダ（同12%）が146%、ベトナム（同10%）が119%、インドネシア（同8%）が112%、米国（同7%）が136%、ロシア（同5%）が154%となっており、軒並み増加した。
- 前年同月比で見ると、EUが235%、中国が160%、カナダが165%、ベトナム201%、フィリピンが121%、インドネシアが187%、米国が233%、ロシアが172%となっており、軒並み増加した。

年		月別金額					累計金額		
		2021年 (1月～12月)	2022年 4月	2022年 5月	前月比	前年 同月比	2021年 1～5月	2022年 1～5月	前年 同期比
国名									
世界計		12,291	1,324	1,597	121%	174%	4,336	6,979	161%
E U		1,712	245	263	107%	235%	515	1,408	274%
	(フィンランド)	557	75	94	124%	239%	165	474	288%
	(スウェーデン)	399	59	58	97%	229%	113	313	277%
中 国		1,663	157	203	129%	160%	581	796	137%
カナダ		1,514	136	198	146%	165%	447	735	164%
ベトナム		1,268	140	167	119%	201%	486	687	141%
フィリピン		1,123	110	105	96%	121%	430	538	125%
インドネシア		1,029	123	139	112%	187%	364	617	169%
米 国		914	120	164	136%	233%	357	557	156%
マレーシア		769	101	103	102%	148%	313	460	147%
ロシア		634	45	70	154%	172%	180	366	203%
その他		1,664	145	185	127%	137%	661	815	123%
我が国の総輸入額		845,898	89,294	96,378	108%	149%	294,843	320,387	109%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合		1.45%	1.48%	1.66%			1.47%	2.18%	

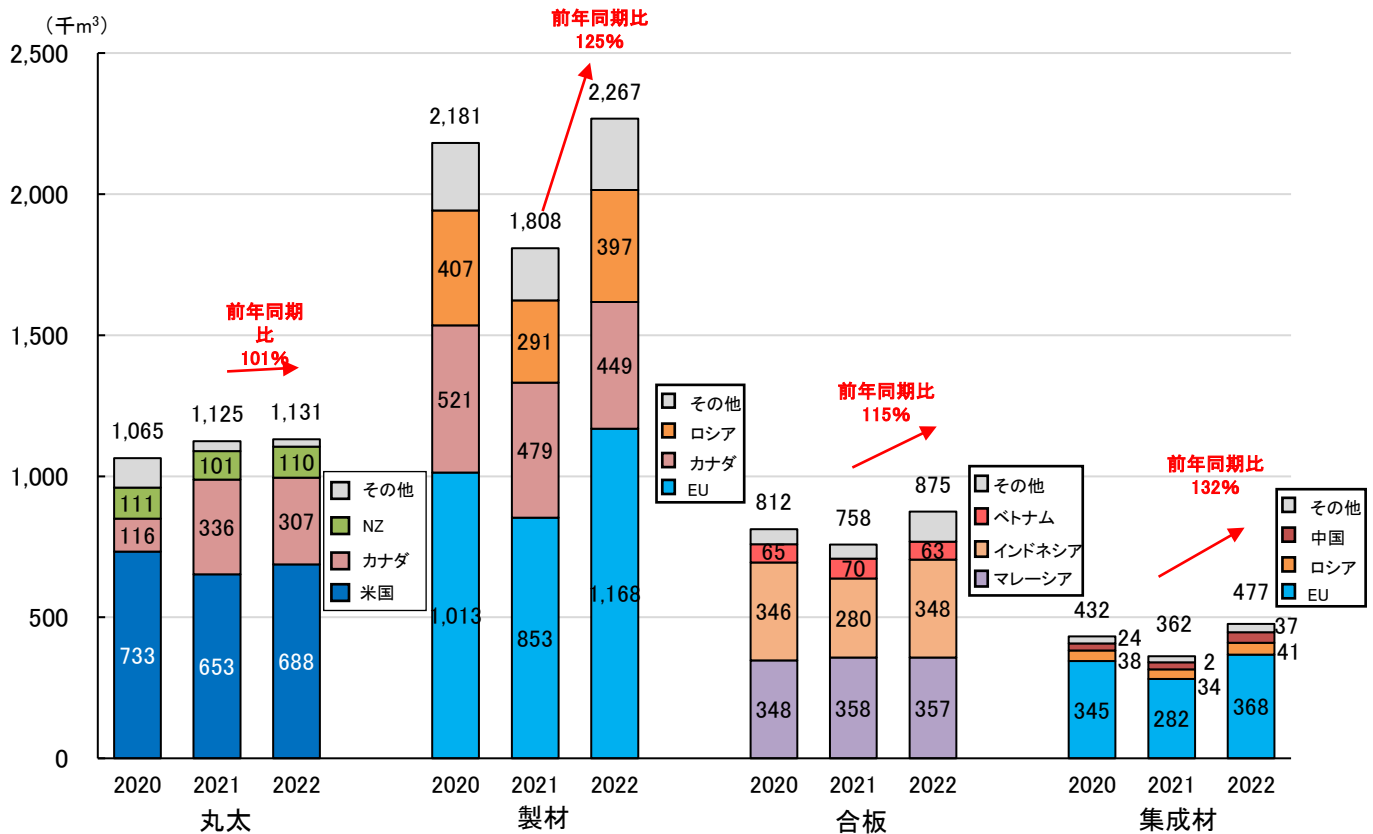
○2020～2022年の1～5月における木材輸入額(累計)



資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。
2：EUに英国は含まない。
3：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

- 2022年1～5月における品目別の輸入量を見ると、丸太が前年同期比101%、製材が125%、合板が115%、集成材が132%と、軒並み増加。
- なお、2020年同期と比較すると、品目別輸入量は、丸太が106%、製材が104%、合板が108%、集成材が110%と、軒並み増加。

○2020～2022年の1～5月における品目別木材輸入量



資料：財務省貿易統計

(注) 2022年2月のエクアドルからの丸太(4403.99-990号)輸入量については、財務省に数値の確認中のため、集計からは除外している。

- 2022年5月の丸太輸入量は、前月比119%、前年同月比131%の28万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、ニュージーランド（前年輸入量に占めるシェア12%）が26%と減少する一方、米国（同57%）が154%、カナダ（同28%）が111%と増加した。
- 前年同月比で見ると、カナダが82%と減少する一方、米国が171%と増加した。また、ニュージーランドは皆増となった。

（単位：千m³）

年 材種 国名		2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2022年 4月	2022年 5月	前月比	前年 同月比	2021年 1～5月	2022年 1～5月	前年 同期比
合 計		[100%] 2,639	[100%] 234	[100%] 279	119%	131%	[100%] 1,125	[100%] 1,131	101%
米 材		[86%] 2,257	[82%] 191	[95%] 266	139%	131%	[88%] 988	[88%] 995	101%
	米国	[57%] 1,511	[53%] 125	[69%] 192	154%	171%	[58%] 653	[61%] 688	105%
	カナダ	[28%] 746	[28%] 67	[26%] 74	111%	82%	[30%] 336	[27%] 307	91%
南洋材		[1%] 21	- -	[0%] 0	皆増	1%	[1%] 6	[1%] 7	121%
	インドネシア	[0%] 0	- -	- -	-	-	[0%] 0	[0%] 0	皆増
	マレーシア	[0%] 8	- -	- -	-	-	[0%] 0	[1%] 7	2435%
	パプアニュー ギ ニ ア	[0%] 13	- -	- -	-	0%	[1%] 6	- -	0%
ロシア材		[1%] 35	- -	- -	-	0%	[2%] 19	[1%] 7	36%
ニュージーランド材		[12%] 306	[17%] 40	[4%] 10	26%	皆増	[9%] 101	[10%] 110	109%
欧州材		[1%] 13	[1%] 3	[1%] 3	101%	408%	[1%] 8	[1%] 10	128%
	EU 計	[1%] 13	[1%] 3	[1%] 3	99%	403%	[1%] 8	[1%] 10	127%
アフリカ材		[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	29%	43%	[0%] 1	[0%] 1	86%
中 国		[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	0%	0%	[0%] 0	[0%] 0	70%
その他		[0%] 3	[0%] 0	[0%] 0	133%	363%	[0%] 1	[0%] 2	137%

資料：財務省貿易統計
注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。
2：米材は米国、カナダより輸入された材。
3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。
4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
5：数量の上段の〔 〕書きは、総輸入量に占める各国の割合。
6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
7：「-」は輸入実績なし等。
8：EUに英国は含まない。
9：2022年2月のエクアドルからの丸太（4403.99-990号）輸入量については、財務省に数値の確認中のため、集計からは除外している。

林産物輸出入情報- 4

木材輸入量（製材）

- 2022年5月の製材輸入量は、前月比117%、前年同月比125%の46万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、カナダ（前年輸入量に占めるシェア25%）が127%、ロシア（同18%）が130%、チリ（同5%）が138%、EU（同44%）が109%と増加した。
- 前年同月比で見ると、カナダが100%となる一方で、ロシアが122%、チリが1052%、EUが127%と増加した。

(単位: 千m³)

材種 国名	年	月別数量				累計数量		
		2021年 (1月～ 12月)	2022年 4月	2022年 5月	前月比	前年 同月比	2021年 1～5月	2022年 1～5月
合 計		[100%] 4,830	[100%] 396	[100%] 463			[100%] 1,808	[100%] 2,267
米 材		[28%] 1,361	[22%] 89	[24%] 113			[30%] 537	[22%] 502
米国		[3%] 135	[2%] 9	[2%] 11			[3%] 57	[2%] 53
カナダ		[25%] 1,226	[20%] 80	[22%] 101			[27%] 479	[20%] 449
南洋材		[1%] 56	[1%] 5	[1%] 5			[1%] 25	[1%] 26
インドネシア		[0%] 20	[0%] 2	[0%] 2			[0%] 8	[0%] 9
マレーシア		[1%] 34	[1%] 3	[1%] 3			[1%] 15	[1%] 16
パプアニューギニア		[0%] 0	-	-			[0%] 0	[0%] 0
ロシア材		[18%] 846	[15%] 58	[16%] 76			[16%] 291	[18%] 397
ニュージーランド材		[1%] 57	[1%] 4	[1%] 5			[1%] 22	[1%] 21
チリ材		[5%] 226	[7%] 26	[8%] 36			[3%] 62	[6%] 126
欧州材		[46%] 2,210	[53%] 209	[48%] 223			[47%] 853	[52%] 1,168
EU 計		[44%] 2,148	[51%] 203	[48%] 221			[46%] 834	[50%] 1,140
(スウェーデン)		[16%] 756	[20%] 78	[16%] 74			[16%] 298	[17%] 395
(フィンランド)		[15%] 729	[15%] 59	[16%] 73			[16%] 283	[16%] 367
アフリカ材		[0%] 2	-	[0%] 0			[0%] 1	[0%] 0
中 国		[1%] 64	[1%] 4	[1%] 4			[1%] 15	[1%] 21
その他		[0%] 9	[0%] 1	[0%] 1			[0%] 4	[0%] 4

資料：財務省貿易統計

注 1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報- 4

木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2022年5月の合板輸入量は、前月比96%、前年同月比124%の18万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、マレーシア（前年輸入量に占めるシェア43%）が85%、インドネシア（同38%）が95%と減少する一方、中国（同7%）が129%と増加した。
- 前年同月比で見ると、マレーシアが94%と減少する一方、インドネシアが134%、中国が312%と増加した。

(単位: 千m³)

年 国名	2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2022年 4月	2022年 5月	前月比	前年 同月比	2021年 1～5月	2022年 1～5月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,865	[100%] 190	[100%] 182	96%	124%	[100%] 758	[100%] 875	115%
マレーシア	[43%] 795	[42%] 79	[37%] 68	85%	94%	[47%] 358	[41%] 357	100%
インドネシア	[38%] 715	[38%] 72	[37%] 68	95%	134%	[37%] 280	[40%] 348	124%
ベトナム	[11%] 207	[7%] 13	[7%] 13	99%	100%	[9%] 70	[7%] 63	90%
中 国	[7%] 133	[13%] 25	[18%] 32	129%	312%	[6%] 43	[11%] 100	233%
EU	[0%] 6	[0%] 0	[0%] 1	136%	122%	[0%] 3	[0%] 3	91%
その他	[0%] 9	[0%] 1	[1%] 1	183%	136%	[0%] 3	[0%] 4	124%

(単位:千m³)

- 注 1：輸入統計品目表第4412. 10号111～299、第4412. 31号、第4412. 33号、第4412. 34号、第4412. 39号の合計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
4：EUに英国は含まない。

- 2022年5月の木材チップ輸入量は、前月比134%、前年同月比119%の106万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、オーストラリア（前年輸入量に占めるシェア18%）が78%と減少する一方、ベトナム（同38%）が110%、チリ（同10%）が330%と増加した。
- 前年同月比で見ると、オーストラリアが59%と減少する一方、ベトナムが141%、チリが184%と増加した。

年 国名		2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2022年 4月	2022年 5月	前月比	前年 同月比	2021年 1～5月	2022年 1～5月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 10,996	[100%] 790	[100%] 1,055	134%	119%	[100%] 4,649	[100%] 4,722	102%
ベトナム		[38%] 4,132	[43%] 339	[35%] 371	110%	141%	[37%] 1,698	[37%] 1,768	104%
オーストラリア		[18%] 1,947	[19%] 152	[11%] 119	78%	59%	[21%] 978	[18%] 833	85%
チリ		[10%] 1,060	[7%] 53	[17%] 176	330%	184%	[9%] 417	[10%] 479	115%
南アフリカ共和国		[9%] 1,026	[8%] 64	[6%] 66	104%	68%	[8%] 375	[9%] 406	108%
米国		[7%] 811	[13%] 102	[10%] 102	99%	165%	[8%] 357	[8%] 389	109%
その他		[18%] 2,020	[10%] 80	[21%] 221	278%	131%	[18%] 823	[18%] 847	103%

(単位:千トン)

- 注 1：輸入統計品目表第4401. 21号と第4401. 22号の合計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
資料：財務省貿易統計

- 2022年5月の集成材輸入量は、前月比109%、前年同月比105%の9.0万m³となった。構造用集成材に限ると、前月比109%、前年同月比102%の7.7万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、EU（前年輸入量に占めるシェア76%）が101%、中国（同10%）が140%、ロシア（同9%）が229%と増加した。
- EUの国別内訳では、ルーマニア（同15%）が57%と減少する一方、フィンランド（同36%）が121%、オーストリア（同13%）が136%と増加した。
- 前年同月比で見ると、EUが96%と減少する一方、中国が149%、ロシアが141%と増加した。

年 国名		月別数量					累計数量		
		2021年 (1月～12月)	2022年 4月	2022年 5月	前月比	前年 同月比	2021年 1～5月	2022年 1～5月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 967	[100%] 83	[100%] 90	109%	105%	[100%] 362	[100%] 477	132%
	うち 構造用集成材	[100%] 832	[100%] 71	[100%] 77	109%	102%	[100%] 317	[100%] 416	131%
E U		[76%] 733	[78%] 64	[72%] 65	101%	96%	[78%] 282	[77%] 368	131%
	うち 構造用集成材	[85%] 709	[89%] 63	[82%] 63	100%	97%	[86%] 273	[86%] 358	131%
フィンランド		[36%] 349	[34%] 28	[38%] 34	121%	91%	[39%] 140	[35%] 169	121%
	うち 構造用集成材	[41%] 345	[39%] 28	[44%] 34	121%	91%	[44%] 139	[40%] 168	121%
ルーマニア		[15%] 148	[19%] 16	[10%] 9	57%	113%	[14%] 49	[17%] 80	163%
	うち 構造用集成材	[17%] 139	[21%] 15	[11%] 9	58%	117%	[14%] 46	[18%] 75	164%
オーストリア		[13%] 126	[9%] 8	[12%] 10	136%	90%	[14%] 50	[11%] 51	102%
	うち 構造用集成材	[14%] 116	[10%] 7	[12%] 10	131%	93%	[15%] 46	[11%] 47	101%
中国		[10%] 93	[8%] 7	[11%] 10	140%	149%	[7%] 25	[8%] 37	151%
	うち 構造用集成材	[6%] 52	[6%] 4	[7%] 6	126%	130%	[5%] 15	[5%] 23	156%
ロシア		[9%] 84	[5%] 4	[11%] 10	229%	141%	[9%] 34	[9%] 41	123%
	うち 構造用集成材	[9%] 71	[5%] 3	[11%] 8	244%	129%	[9%] 29	[8%] 35	121%
その他		[6%] 57	[9%] 7	[6%] 6	78%	130%	[6%] 22	[6%] 30	136%
	うち 構造用集成材	[0%] 0	-	-	-	0%	[0%] 0	[0%] 0	84%

資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
4：「-」は輸入実績なし等。
5：EUに英国は含まない。
6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報- 4

木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2022年5月の木質ペレット輸入量は、前月比120%、前年同月比168%の40万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、ベトナム（前年輸入量に占めるシェア53%）が102%、カナダ（同34%）が197%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが196%、カナダが147%と増加した。

（単位：千トン）

年 国名		2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2022年 4月	2022年 5月	前月比	前年 同月比	2021年 1～5月	2022年 1～5月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 3,117	[100%] 334	[100%] 402	120%	168%	[100%] 1,171	[100%] 1,635	140%
ベトナム		[53%] 1,647	[58%] 193	[49%] 198	102%	196%	[52%] 604	[56%] 916	152%
カナダ		[34%] 1,058	[25%] 83	[41%] 164	197%	147%	[35%] 416	[31%] 510	123%
マレーシア		[5%] 156	[3%] 9	[5%] 21	228%	5684%	[5%] 58	[3%] 53	91%
その他		[8%] 256	[14%] 48	[5%] 19	39%	73%	[8%] 94	[10%] 156	167%

資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2022年5月のLVL輸入量は、前月比131%の5.1万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、中国が141%と増加した。

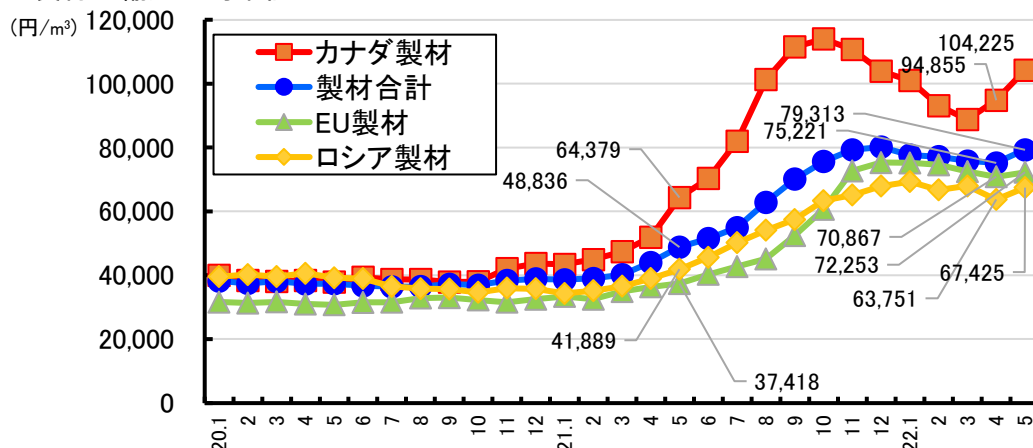
（単位：千m³）

年 国名		2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2022年 4月	2022年 5月	前月比	前年 同月比	2021年 1～5月	2022年 1～5月	前年 同期比
総輸入量			[100%] 39	[100%] 51				[100%] 210	
中 国			[73%] 28	[79%] 40				[75%] 159	
ベトナム			[22%] 9	[18%] 9				[20%] 41	
インドネシア			[4%] 2	[3%] 1				[4%] 8	
その他			[1%] 0	[1%] 0				[1%] 2	

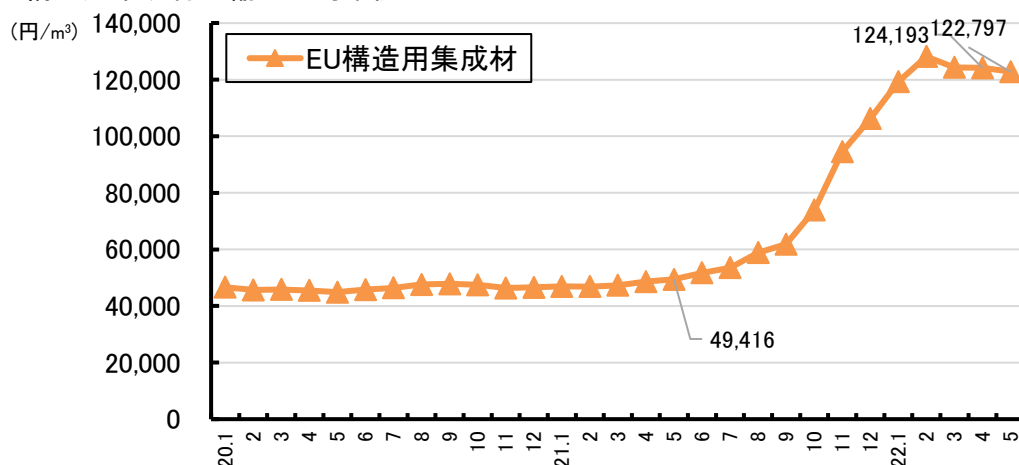
資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。
2：LVLは、HSコードの改定に伴い、2022年1月1日より集計可能となったため、2021年以前のデータは存在しない。
3：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
4：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2022年5月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比105%の79,313円/m³（前年同月比162%）。うち、カナダの製材は、前月比110%の104,225円/m³（前年同月比162%）、EUの製材は、前月比102%の72,253円/m³（前年同月比193%）、ロシアの製材は、前月比106%の67,425円/m³（前年同月比161%増）。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比99%の122,797円/m³（前年同月比248%）。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比107%の100,374円/m³（前年同月比160%）。

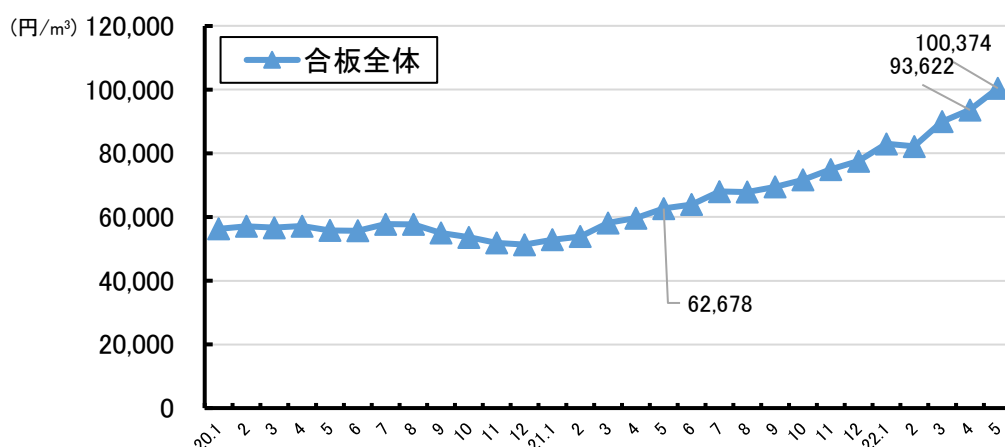
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

資料：財務省貿易統計

特用林産情報- 1

特用林産物の国内生産量

- 2021年の食用きのこ類の生産量は46万2,018t（対前年比99.9%）となった。
- たけのこの生産量は1万9,917t（対前年比75.3%）となった。
- 木炭の生産量は1万1,795t（対前年比91.1%）となった。

〇きのこ類

品目 年次		きのこ類													単位:t	
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	きのこ類		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ	
						原木栽培	菌床栽培									
2011	平成23	97,125	3,696	25,871	71,254	10,735	60,519	25,426	143,189	2,082	118,006	44,453	38,055	643	36	
2012	24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16	
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38	
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42	
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71	
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69	
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18	
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56	
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14	
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32	
2021	3	86,571	2,216	15,513	71,057	5,076	65,981	24,063	129,587	4,463	119,545	54,522	38,344	3,031	39	

注：まつたけの1972年までの生産量は、『農林省統計表』による。

〇その他食品

品目 年次		その他食用			単位:t	
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)		
2011	平成23	19,100	32,217	2,703		
2012	24	20,900	39,244	2,670		
2013	25	21,000	24,203	2,381		
2014	26	21,400	36,364	2,429		
2015	27	16,300	28,980	2,213		
2016	28	16,500	35,592	2,266		
2017	29	18,700	23,582	2,214		
2018	30	16,500	25,364	2,080		
2019	令和元	15,700	22,285	1,973		
2020	2	16,900	26,449	2,017		
2021	3		19,917			

注：くりの2010年～2020年の生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和2年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

〇非食品

品目 年次		非食用														
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭
		kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	kl	千本、t	千本、t	t	t
2011	平成23	1,345	16	1,184	631	22,124	1,058	8,044	1,225	87,760	78,258	80	2,214	832	11,160	11,567
2012	24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735
2021	3					11,795	459	5,157								

- 注： 1 木炭、薪の昭和47年までの生産量は『農林省統計表』による。
2 木炭は平成3年から粉炭を含み、平成9年から竹炭を除く。
3 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。
4 しきみ、さかきの単位を平成22年より千本からtに変更した。

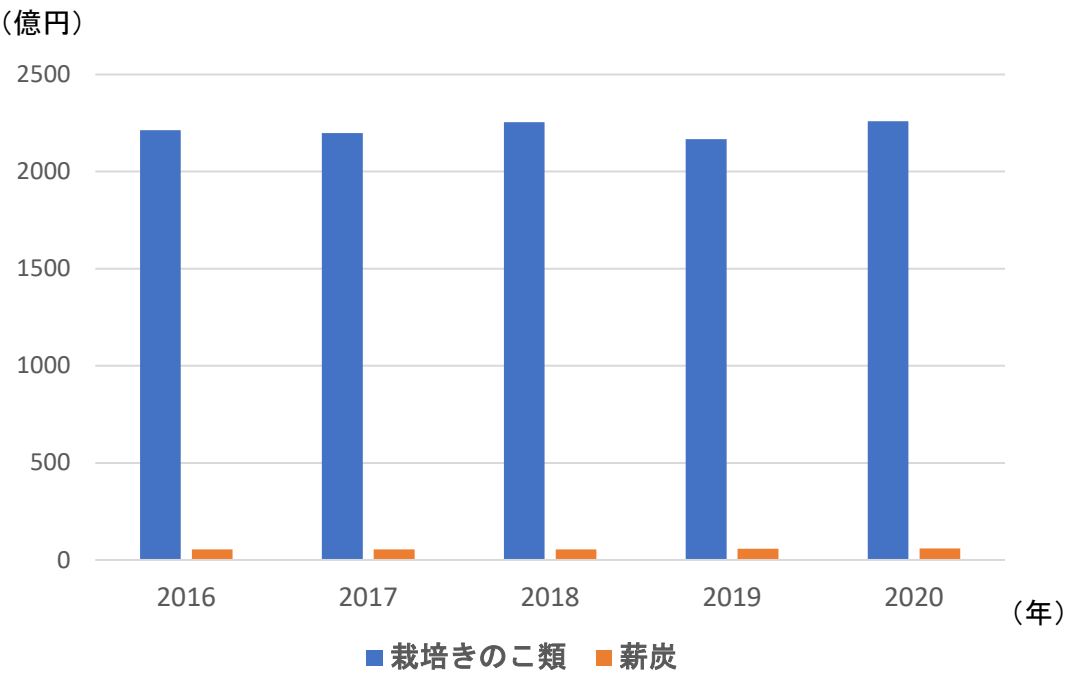
資料：特用林産基礎資料（第一報）
斜線部分は令和4年8月末に公表予定。

- 2020年のきのこ類の林業産出額は2, 259. 6億円（対前年比104. 3%）となった。
- 薪炭の林業産出額は59. 6億円（対前年比102. 6%）となった。

（単位：億円）

	2016	2017	2018	2019	2020
栽培きのこ類	2, 213. 9	2, 197. 6	2, 253. 7	2, 166. 7	2, 259. 6
薪炭	54. 9	54. 4	55. 4	58. 1	59. 6

資料：農林水産省「令和2年林業産出額」



特用林産情報- 3

特用林産物の輸出入量

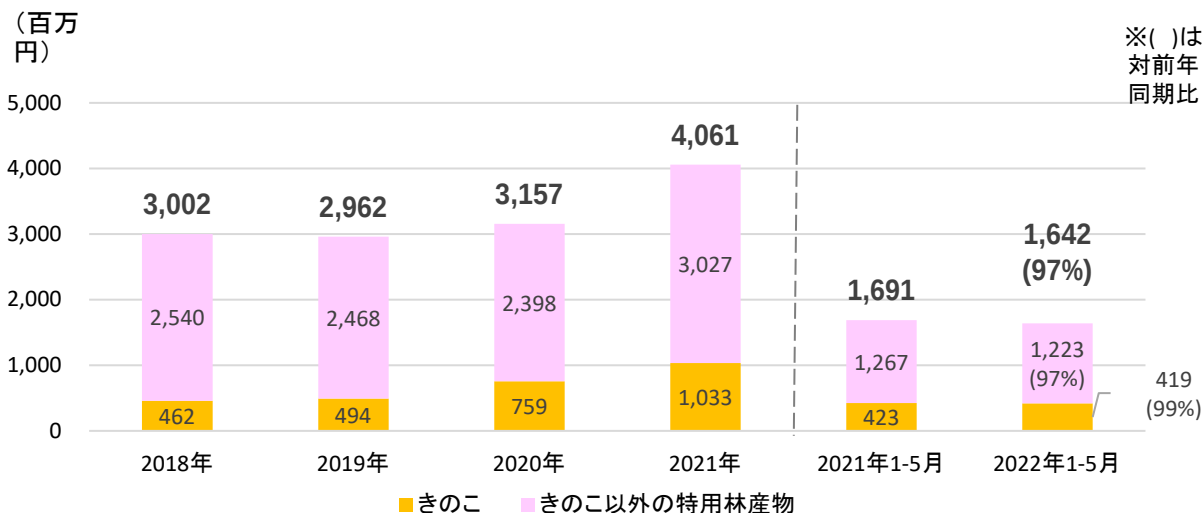
- 2021年の乾しいたけの輸出量は41トン（対前年比124.2%）、輸入量は4,575トン（対前年比105.1%）。
- 2021年の木炭の輸出量は270トン（対前年比61.5%）、輸入量は84,224トン（対前年比105.6%）。

品目	単位	2017		2018		2019		2020		2021	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	26	5,050	24	4,998	33	4,869	33	4,354	41	4,575
生しいたけ	トン	…	2,108	…	1,942	…	1,835	…	1,785	…	1,988
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	28	24,735	46	26,696	89	25,320	14	23,190	66	22,058
まつたけ	トン	…	787	…	798	…	849	…	629	…	524
くり	トン	…	10,837	…	9,781	…	9,019	…	7,371	…	8,401
くるみ	トン	…	57,536	…	56,389	…	52,236	…	56,478	…	67,581
たけのこ	トン	…	172,499	…	167,868	…	157,296	…	142,544	…	149,780
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	14	…	3	19	7	10	4	9	5	11
生うるし	k g	…	40,925	…	35,879	…	36,254	…	30,165	…	21,910
つばき油	k l	…	154	…	177	…	180	…	220	…	224
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	…	244	1	251	0	215	0	194	0	191
桐材	m ³	…	12,527	…	10,750	…	10,099	…	9,726	…	9,871
木炭	トン	521	141,662	442	144,462	460	143,953	439	79,739	270	84,224
竹炭	トン	0	8,061	0	8,744	0	9,414	12	7,605	2	6,790
木酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m ³	753	351	833	476	788	1,830	468	2,326	490	7,099
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	56,135	…	53,679	…	54,183	…	44,499	…	37,584
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

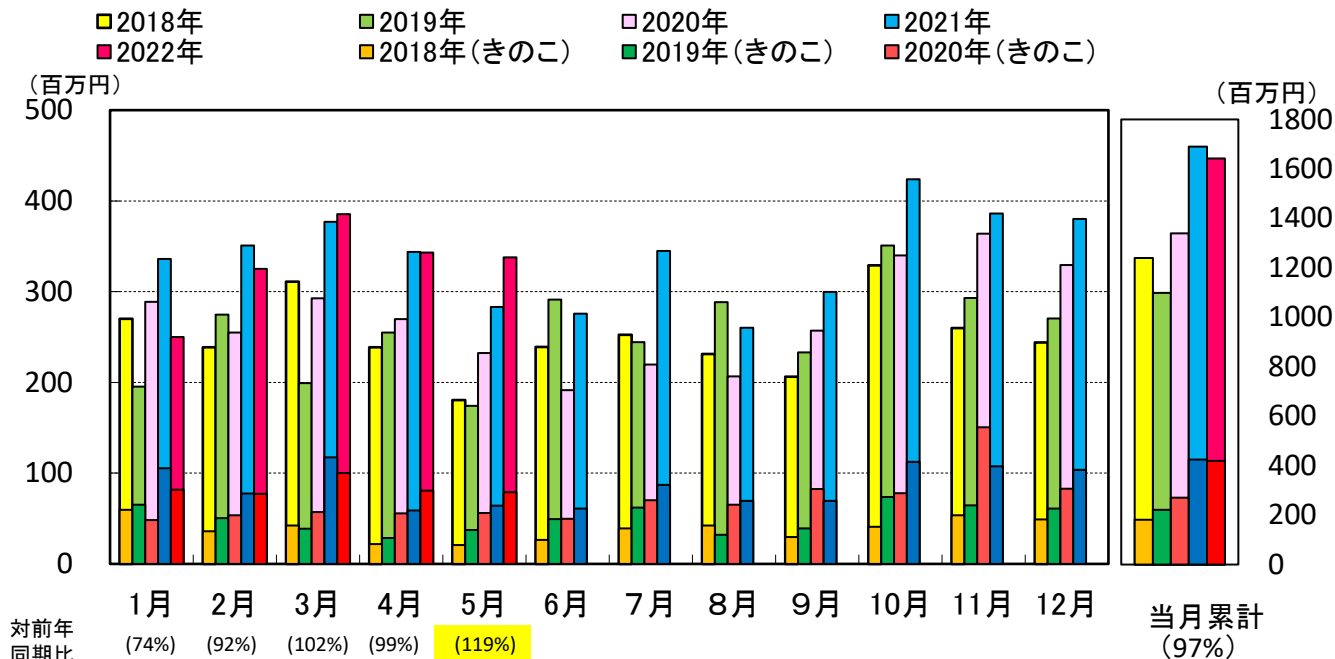
資料：財務省貿易統計
「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 5月末までの特用林産物輸出額は1,642百万円（前年同期比97%）となった。
内訳としては、きのこ（乾しいたけ含む）は、419百万円（対前年同期比99%）、
きのこ以外は、1,223百万円（対前年同期比97%）となった。
- 5月の輸出額は338百万円（対前年同月比119%）となった。
内訳としては、きのこ（乾しいたけ含む）は79百万円（対前年同月比123%）、
きのこ以外の特用林産物は259百万円（対前年同月比118%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。

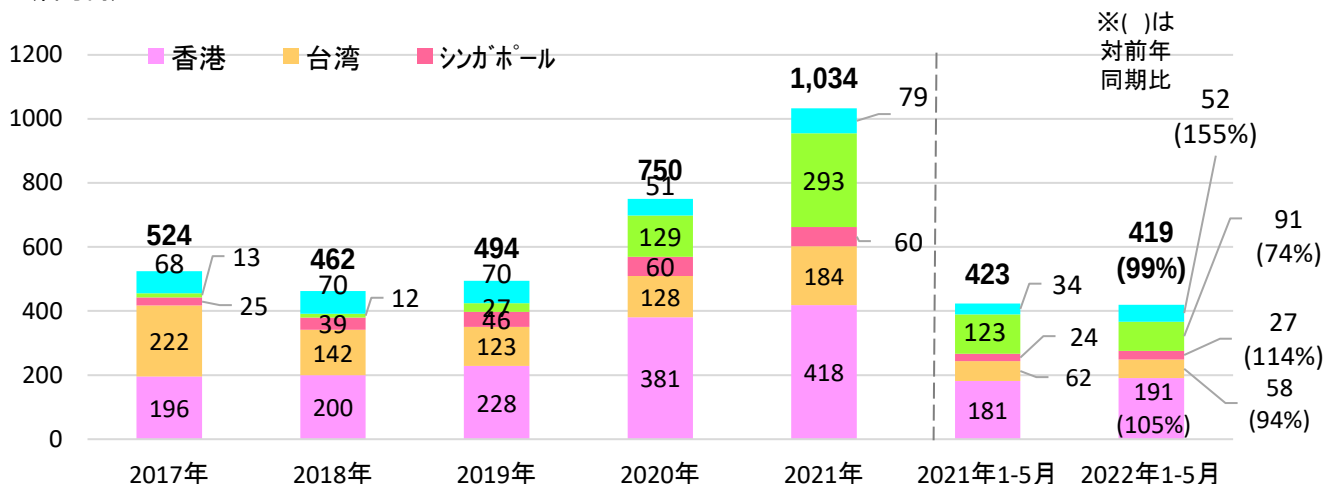
※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産物の輸出額②

- きのこの5月末迄の輸出額は419百万円で、対前年同期比99%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比105%、台湾が94%、シンガポールが114%、米国が74%となっている。
- 輸出量で見ると5月末迄の合計は477トンで、対前年同期比114%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比117%、台湾が102%、シンガポールが91%、米国が84%となっている。

○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）

（百万円）

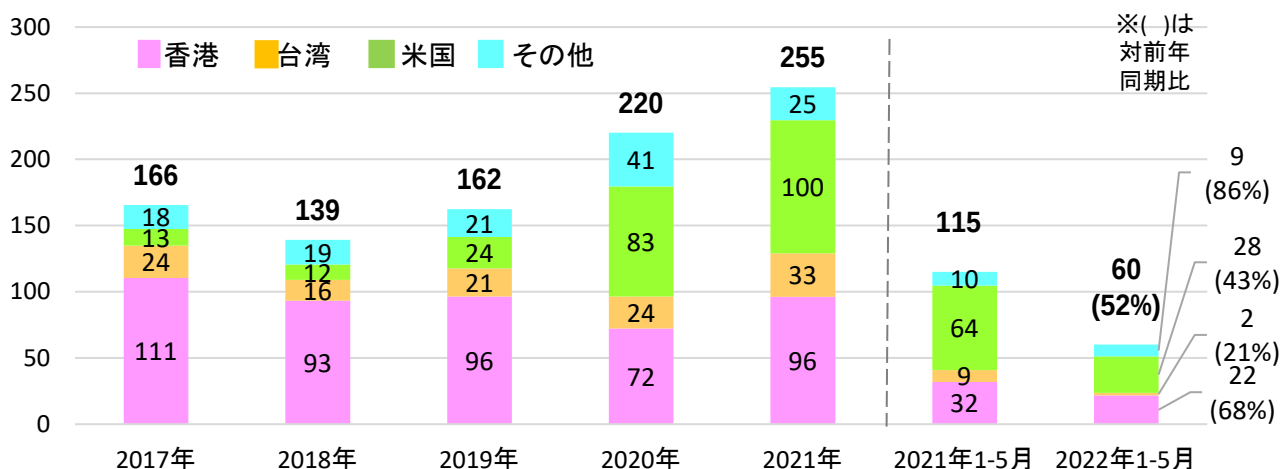


※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

- 乾しいたけの5月末迄の輸出額は60百万円で、対前年同期比52%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比68%、台湾は21%、米国は43%となっている。
- 輸出量で見ると5月末迄の合計は15トンで、対前年同期比95%となっている。主要な輸出先では、対前年同期比は香港が65%、台湾が22%、米国が111%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）

（百万円）

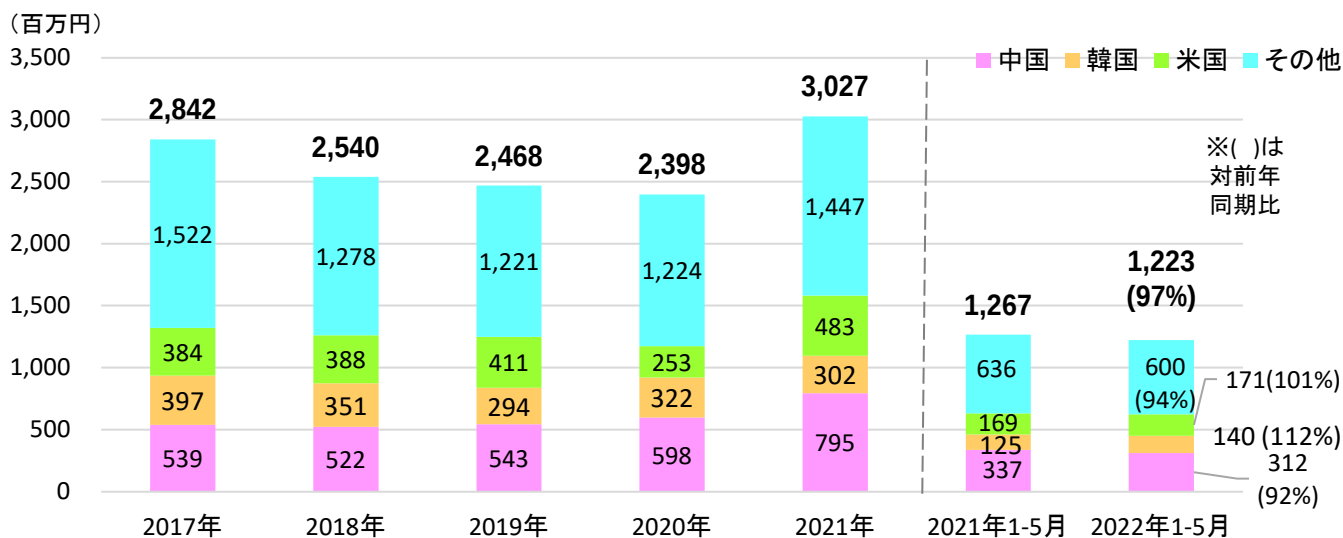


資料：財務省貿易統計

特用林産物の輸出額③

- きのこ以外の特用林産物の5月末迄の輸出額は1,223百万円で、対前年同期比97%となっている。国別には、中国が対前年同期比92%、韓国が112%、米国が101%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比94%、植物油が101%、テルペン油が114%となっている。
- 輸出量で見ると5月末迄の合計は1,065トンで、対前年同期比86%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比83%、韓国が88%、米国が84%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計

- 2020年のきのこ類の卸売量は、226,240トン（対前年比95.4%）となった。
- 2020年のきのこ類の卸売価額は、生しいたけやえのきだけ等の卸売価格上昇により、106,143,929千円（対前年比102.2%）となった。

きのこ類の卸売量

単位：トン

	2016	2017	2018	2019	2020
生しいたけ	47,880	48,399	49,391	49,121	48,466
なめこ	15,993	15,549	16,143	16,193	16,889
えのきだけ	111,255	117,251	111,238	106,291	98,312
しめじ	75,164	72,518	68,505	65,619	62,573
合計	250,292	253,717	245,277	237,224	226,240

きのこ類の卸売価額

単位：千円

	2016	2017	2018	2019	2020
生しいたけ	45,972,664	46,171,290	44,690,633	43,515,380	43,780,628
なめこ	7,049,789	6,914,944	7,348,774	7,248,066	7,430,921
えのきだけ	27,160,745	25,534,311	26,329,886	24,221,698	26,244,760
しめじ	32,380,595	31,033,202	30,829,573	28,912,378	28,687,620
合計	112,563,793	109,653,747	109,198,866	103,897,522	106,143,929

きのこ類の卸売価格

単位：円/kg

	2016	2017	2018	2019	2020
生しいたけ	960	954	905	886	903
なめこ	441	445	455	448	440
えのきだけ	244	218	237	228	267
しめじ	431	428	450	441	458

資料：青果物卸売市場調査

セミナー・イベント情報

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報ををご紹介します。

■ 7月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
第25回「木のある暮らし」作文コンクール	●応募期間 ～9月6日（火） ●表彰式 10月29日（土）	オンライン （表彰式）	日々の生活の中にある「木」から地球環境保護の大切さを理解してもらうために小学生を対象とした「木のある暮らし」作文コンクールです。 主催：（一社）日本木造住宅産業協会
木材利用優良施設等コンクール	●応募期間 ～8月31日（水） ●表彰式 10月31日（月）	木材会館 （表彰式）	木材利用の推進に資する施設や取組を評価し、表彰するコンクールです。 主催：木材利用推進中央協議会 詳細： https://www.jcatu.jp/concours/
ウッドデザイン賞2022	●応募期間 ～7月31日（日） ●表彰式 12月7日（水） ●受賞作品展示 12月7日（水） ～9日（金）	表彰式・受賞作品展示 東京ビッグサイト（エコプロ2022）	木の良さや価値を再発見できる建築物、製品や取組について、特に優れたものを評価し、表彰します。 主催：（一社）日本ウッドデザイン協会 詳細： http://www.wooddesign.jp
木材活用フォーラム2022夏	7月22日（金）	オンライン	木材活用に関する様々な情報を提供するとともに、木材活用を促すための課題を共有し、解決への糸口を探るフォーラムです。 事前申込：要 参加料：無料 主催：日経BP総合研究所社会インフララボ他 詳細： https://project.nikkeibp.co.jp/event/mkz20220722/
2022年全国乾しいたけ振興大会	8月6日（土）～8月7日（日）	さいき城山桜ホール及び周辺特設会場	全国乾しいたけ品評会に併せて開催され、乾しいたけの魅力と生産拡大の情報を発信します。 主催：2022年全国乾しいたけ振興大会inオーガニックシティさいき実行委員会
第58回JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2022	8月25日（木） ～27日（土）	幕張メッセ国際展示場	DIY産業の健全な振興・総合的な発展を目指し、国内外のDIY・ホームセンター関連商品を一堂に展示します。 主催：（一社）日本DIY・ホームセンター協会 詳細： https://diy-show.com/

セミナー・イベント情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
化学工学会第53回秋季大会特別シンポジウム「2050年 カーボンニュートラルへの道」	9月13日（火） 予定	信州大学長野工学キャンパス（オンライン併用）	カーボンニュートラルな炭素源として、木質バイオマスに焦点をあて、国内林業との連携、木質バイオマスを用いた化学品合成技術、日本全体の産業構造の設計についての議論を行います。 主催：（公社）化学工学会 事前申込：要 参加費：無料 詳細： http://www3.scej.org/meeting/53f/pages/jp_gen-sympSP.html
第20回日本炭化学会研究発表会	9月14日（水） ～16日（金）	北九州国際会議場およびオンライン	炭化による資源の有効利用についての研究討 論や情報交換が行われます。 事前申込：要（7月15日まで） 参加費：有料 主催：日本炭化学会 詳細： http://www.wcrs.jp/conference.html
Japan Home & Building Show 2022	10月26日（水） ～28日（金）	東京ビッグサイト（有明・東京国際展示場）	建築関連の製品・技術・サービスを一堂に集め、ビジネスと情報交流を促進する展示会です。 事前申込：要 参加費：無料 主催：（一社）日本能率協会 詳細： https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/
～美しい地球は、私たちの心のハーモニーから～雨谷麻世 環境チャリティコンサートvol. 81, 82	10月28日（金） 12月21日（水）	東京カテドラル聖マリア大聖堂 他	歌を通じて地球環境の大切さ、命の源である緑・森の大切さを伝えるコンサートです。 主催：（特非）太陽の会 （公社）国土緑化推進機構 Mayo Crystal Music 詳細： http://mayocrystalvoice.com/
第54回全国建具展示会	11月11日（金） ～12日（土）	東京都立産業貿易センター台東館6階	多様化する住宅の需要に適応するため、優良建具を一般に展示します。 主催：（一社）全国建具組合連合会 詳細： https://www.zenkokutategu.com/

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>



お問合せ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）

お知らせ

ウッドデザイン賞の募集始まる



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2022

「ウッドデザイン賞2022」の募集が、6月20日(月)から始まります。

「ウッドデザイン賞」は、木の良さや価値を再発見できる製品や取組について、特に優れたものを評価し、表彰する制度です。「木のある豊かな暮らし」が広がり、日々の生活や社会が彩られ、木材利用が進むことを目的に始まり、今年で8年目を迎えます。

同賞は、木を使って暮らしの質を高める「ライフスタイルデザイン部門」、人の心を豊かにする「ハートフルデザイン部門」、地域や社会を活性化する「ソーシャルデザイン部門」の3つの部門から構成され、審査を通過した作品に「ウッドデザイン賞」が授与されます(10月中旬発表予定)。さらに、この中から特に優れた作品には、「最優秀賞」、「優秀賞」、「奨励賞」、「特別賞」が授与されます(11月上旬発表予定)。

応募期間は、7月31日(日)までとなっています。新しい「木づかい」や「ウッド・チェンジ」につながる取組について、みなさまからのご応募をお待ちしております！

応募はこちらから！



ウッドデザイン賞公式HP：<http://www.wooddesign.jp>

応募方法：ウッドデザイン賞公式HPより、応募者登録の上、専用フォームより応募作品をエントリーください。

応募期間：6月20日(月)10:00～7月31日(日)18:00

審査費用等：一次審査(書類審査)は無料です。、一次審査を通過した作品が二次審査(現物等審査)を受けるとはエントリー料の支払いが必要です。また、現物の送付等の経費は応募者負担となります。

同時募集！



「あなたのおすすめウッドデザイン」を教えてください

ウッドデザイン賞2022では、自らの応募だけでなく、「こんな作品はウッドデザイン賞にふさわしいのではないか」「消費者目線を持った新しい木の活用をしているのではないか」とみなさまが考える、建築・空間、木製品、取組などをご紹介いただき、更なる木材利用につなげる取組を行っています。ウッドデザイン賞公式HPの専用フォームより、「あなたのおすすめウッドデザイン」をぜひご紹介ください！(6月30日まで)



ウッドデザイン賞2021最優秀賞(農林水産大臣賞)

URASHIMA VILLAGE

株式会社金丸工務店(香川県)、瀬戸内ビレッジ株式会社(香川県)



ウッドデザイン賞2021優秀賞(林野庁長官賞)

木の冷凍ご飯容器「COBITSU」

株式会社大橋量器(岐阜県)、南地秀哉(千葉県)

特別賞以上の受賞作品はエコプロ2022にて表彰・展示の予定です(令和4年12月7日～9日 会場:東京ビッグサイト)。その他の展示機会や入賞作品集の配布等により広報・PRを行います。

(問い合わせ先)

ウッドデザイン賞運営事務局【(一社)日本ウッドデザイン協会】

メール：info2022@wooddesign.jp

Facebook：<https://www.facebook.com/wooddesignaward/>

※応募に関する詳細、その他各種情報は、上記ウッドデザイン賞公式HP及びFacebookにおいて随時配信しております。

また、過去のウッドデザイン賞受賞作品につきましても、HP内ウッドデザイン賞受賞作品データベース

(<https://www.wooddesign.jp/db/>)に掲載していますので、ぜひご覧ください。

HP



Facebook



お知らせ

令和4年度 木材利用優良施設等コンクール 募集中!



【募集期間】令和4年7月8日(金)
～8月29日(月)

木材利用推進中央協議会では、我が国における木材利用の一層の推進を図るため、平成5年から木材利用分野の拡大や特色ある木材利用に資する施設等を対象として、その施主、設計者、施工者を表彰しています。

また、今年度から新たに、国産材利用の拡大に向けた取組を積極的に行っている建築事業者等を表彰する「国産材利用推進部門」を設けました。

以下の賞が授与されます。みなさま奮ってのご応募をお待ちしております。

<優良施設部門>

- ◆内閣総理大臣賞(1点) ◆国土交通大臣賞(1点) ◆木材利用推進中央協議会賞(2点)
- ◆文部科学大臣賞(1点) **新設** ◆環境大臣賞(1点) ◆審査委員会特別賞(2点)
- ◆農林水産大臣賞(1点) ◆林野庁長官賞(1～2点)
- ◆優秀賞(50点か応募数の5割のいずれか少ない方の点数)

<国産材利用推進部門>

- ◆農林水産大臣賞(1点) ◆林野庁長官賞(1～2点) ◆木材利用推進中央協議会賞(2点)

応募対象 *詳しい応募要件は、実施要領をご参照ください。

<優良施設部門>

ア 木造建築物、内装材利用施設

学校等施設、研修・多目的交流等施設、保育園等施設、展示・資料館等施設、保健・保養・ケア・病院等施設、住宅団地等施設、体育館・音楽堂等施設、庁舎・事務所施設(商業建物施設を含む)等

イ 街づくり施設

公園遊具、モニュメント、外構施設、土木施設(木道、木柵、木橋、木製ガードレール、堰堤等)等

<国産材利用推進部門>

次に示す木材の利用量を上回る建築事業者等による、令和3年(または令和3年度)における、国産材の利用推進に係る取組。

ハウスメーカー・工務店:15千㎡、ゼネコン:2千㎡、プレカット事業者、流通事業者(製品に限る)等:50千㎡

応募に関する詳細(実施要領、応募様式、応募フォーム等)は、こちらのサイトでご確認ください。

<https://www.jcatu.jp/concours/>

主催 木材利用推進中央協議会

後援 農林水産省、国土交通省、環境省、文部科学省、 森林(もり)を活かす都市(まち)の木造化推進協議会

共催 都道府県木材利用推進協議会